101F 取扱説明書

101F 取扱説明書 目次

はじめにお読みください

ご利用にあたって

基礎知識／基本操作

画面の見かた

電話／電話帳

メール／ブラウザ

カメラ

音楽／静止画／動画

ワンセグ

便利な機能

Wi-Fi／接続

海外でのご利用

端末設定

困ったときは

はじめにお読みください

本書について

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品をお使いになる前に

「クイックスタート」、「お願いとご注意」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

記載内容について

この本書は、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。
また、特にことわりがない限りホーム画面からの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している場合があります。

ディスプレイ表示、キー表示について

この本書で記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。本書で記載しているキー表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

その他の表記について

この本書では、本製品のことを「本機」と表記しています。
「microSD™／microSDHC™カード」は「SDカード」と表記しています。

本機で使い方を確認する

本機の操作に慣れていないかたにもわかりやすく、タッチ操作の練習や設定方法の確認ができるアプリケーションを搭載しています。

使い方ガイドを起動する

1

ホーム画面で （使い方ガイド）

使い方ガイドトップ画面が表示されます。

・はじめて起動したときは、使い方ガイドのご利用にあたっての注意に関する確認画面と自動更新機能に関する確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

ステータスバーから使い方ガイドを起動する

お買い上げ時、使い方ガイドはステータスバーに表示されています。機能を確認したいときなど、すぐに起動できます。

1

ステータスバーを下方向にドラッグ

通知パネルが表示されます。

2

使い方ガイドはこちら

使い方ガイドトップ画面が表示されます。

ステータスバーのアイコンを非表示にする

ステータスバーに表示されているアイコンを非表示にできます。

1

ステータスバーを下方向にドラッグ ➔ 使い方ガイドはこちら

 使い方ガイドトップ画面が表示されます。

2

≡ ➔ 常時表示

3

off ➔ 戻る

非表示の設定が完了します。

使い方ガイドでできること

項目	説明
1 動画を見て操作を学ぶ	基本的な操作を動画で確認できます。
2 よく使う操作を体験する	基本操作をゲームや体験型チュートリアルで覚えることができます。
3 取扱説明書で操作を知る	本機の操作方法を目的別に確認できます。確認したい操作を音声検索することもできます。
4 よくある質問を確認する	よくある質問を確認できます。FAQモバイルサイトへも簡単にアクセスできます。
5 用語集で分からない言葉を知る	本機を操作するうえで知っておきたい用語を確認できます。

通知パネルから機能の操作説明画面を確認する

アプリケーションや機能によっては、起動中に通知パネルから使い方ガイドを起動すると、該当の操作説明画面が表示されます。

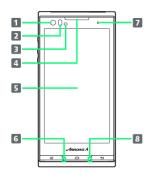
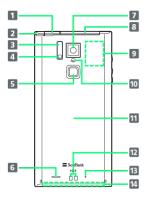
・操作説明画面が表示できない場合は、使い方ガイドトップ画面が表示されます。

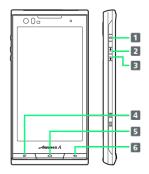
更新確認を自動的に行うかどうかを設定する

使い方ガイドトップ画面で ≡ ➔ 自動更新設定 ➔ on ／ off ➔ 戻る

ご利用にあたって

各部の名称とはたらき

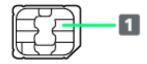
本体について

名称	説明
1 フロントカメラ	自分撮りなどに使います。
2 近接センサー	通話中にタッチパネルの誤動作を防ぐためのセンサーです。
3 RGBセンサー	周囲の光の状態や明るさを検知して、ディスプレイの色味やバックライトの明るさを自動調節します。
4 受話口	相手の声が聞こえます。
5 ディスプレイ	本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作できます。
6 送話口	自分の声を相手に伝えます。録音するときはマイクになります。
7 充電／お知らせLED	電話やメールの着信時などに点滅します。充電中は点灯します。
8 温度・湿度センサー	周囲の温度や湿度を検知します。

名称	説明
1 イヤホン端子	イヤホンを接続します。
2 ワンセグ／FMトランスミッタ用アンテナ	ワンセグを視聴するときや、FMトランスミッタを利用するときに伸ばします。
3 赤外線ポート	赤外線通信に使用します。
4 フラッシュライト	暗い場所での撮影時に使用します。
5 指紋センサー	スリープモードのON／OFFや画面ロックの解除、指紋認証などに使います。
6 スピーカー	着信音や音楽の再生音、ハンズフリー通話時の相手の声が聞こえます。
7 カメラ	静止画や動画の撮影を行います。
8 外部接続端子	microUSBケーブル（市販品）やMHLケーブル（市販品）などを接続します。
9 Wi-Fi／Bluetooth／GPSアンテナ	Wi-Fi、Bluetooth®機能、GPS機能を利用する際のアンテナが内蔵されています。
10 FeliCaマーク	おサイフケータイ®利用時に、マークをリーダー／ライターにかざします。
11 電池カバー	電池カバーを開けて電池パックやUSIMカードの取り付け／取り外しをします。
12 充電端子	卓上ホルダーで充電する際に使用します。
13 マイク	雑音の検知などに使用します。
14 内蔵アンテナ	通話やデータ通信用のアンテナが内蔵されています。

キーについて

名称	説明
1 電源キー（⏻）	画面を消灯／点灯します。 長押しで電源ON／OFFを行います。
2 音量大キー（▲）	音量を上げます。
3 音量小キー（▼）	音量を下げます。長押しでマナーモードを設定／解除します。
4 メニューキー（≡）	メニュー画面が表示されます。
5 ホームキー（⌂）	ホーム画面が表示されます。長押しで最近使用したアプリケーションを表示します。
6 戻るキー（↩）	前の画面に戻ります。

USIMカードについて

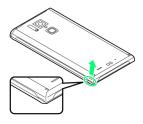
USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

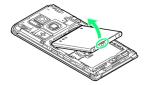
USIMカードのお取り扱い

- 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
- USIMカードのお取り扱いについては、USIMカードに付属している説明書を参照してください。
- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約などの際は、当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- USIMカードやソフトバンク携帯電話（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
- USIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

1 IC部分

USIMカードを取り付ける

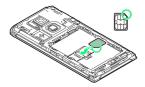
必ず電源を切った状態で行ってください。

電池カバーを取り外す

・○の位置（凹部）に指をかけて、電池カバー内側のツメが外れるまで矢印の方向（垂直）に持ち上げます。

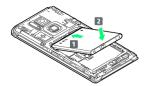
2

電池パックを取り外す

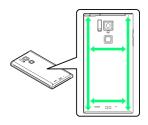
・取り外し用のツメ（○部分）に指をかけて、矢印の方向にゆっくりと持ち上げて取り外します。

3

USIMカードを取り付ける

・切り欠きの位置に注意し、金色のIC部分を下にして、ゆっくりと差し込んで取り付けます。

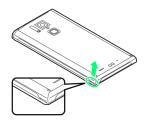
4

電池パックを取り付ける

・電池パックの（＋）（－）が表示されている面を上にして、端子部分を本体の端子部分に合わせてから（ 1 ）、矢印（ 2 ）の方向に取り付けます。

5

電池カバーを取り付ける

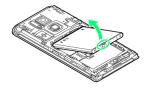
・電池カバーの向きを確認して本体に載せ、周辺および中央付近を矢印の方向になぞるようにしてしっかりと押し、電池カバー全体に浮きがないことを確認します。

USIMカードを取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

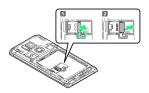
電池カバーを取り外す

・○の位置（凹部）に指をかけて、電池カバー内側のツメが外れるまで矢印の方向（垂直）に持ち上げます。

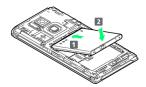
2

電池パックを取り外す

・取り外し用のツメ（○部分）に指をかけて、矢印の方向にゆっくりと持ち上げて取り外します。

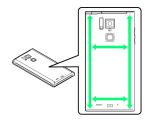
3

USIMカードを取り外す

・指でロック部（○部分）を押しながら（**1**）、もう片方の指の腹で軽く押さえながらUSIMカードを矢印の方向に2～3mm引き出します。
・ロック部から指を離し、USIMカードを軽く押さえながら矢印の方向へさらにスライドさせます（**2**）。

4

電池パックを取り付ける

・電池パックの（＋）（－）が表示されている面を上にして、端子部分を本体の端子部分に合わせてから（**1**）、矢印（**2**）の方向に取り付けます。

5

電池カバーを取り付ける

・電池カバーの向きを確認して本体に載せ、周辺および中央付近を矢印の方向になぞるようにしてしっかりと押し、電池カバー全体に浮きがないことを確認します。

SDカードについて

本機は、SDカードに対応しています。
本機は最大32GBまでのSDカードに対応しています。ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。

SDカードのマウントを解除する

お買い上げ時には、試供品のSDカードが取り付けられています。SDカードを取り外すときは、必ずマウントを解除してください。

1

ホーム画面で

2

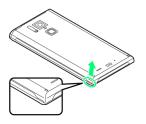
SDカードと端末容量

3

SDカードのマウント解除 OK

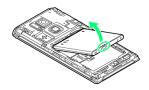
項目名の表示が SDカードのマウント解除 から SDカードをマウント に切り替わり、SDカードのマウントが解除されます。

SDカードを取り外す

必ずSDカードのマウントを解除したあと、本機の電源を切った状態で行ってください。

1

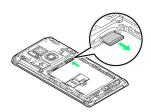
電池カバーを取り外す

・○の位置（凹部）に指をかけて、電池カバー内側のツメが外れるまで矢印の方向（垂直）に持ち上げます。

2

電池パックを取り外す

・取り外し用のツメ（○部分）に指をかけて、矢印の方向にゆっくりと持ち上げて取り外します。

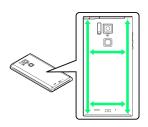
3

SDカードを取り外す

・SDカードを軽く押し込み、手を離します。SDカードが少し飛び出したら、ゆっくりと水平に引き抜いてください。

4

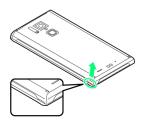
電池パックを取り付ける

・電池パックの（＋）（－）が表示されている面を上にして、端子部分を本体の端子部分に合わせてから（1）、矢印（2）の方向に取り付けます。

5

電池カバーを取り付ける

・電池カバーの向きを確認して本体に載せ、周辺および中央付近を矢印の方向になぞるようにしてしっかりと押し、電池カバー全体に浮きがないことを確認します。

SDカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

電池カバーを取り外す

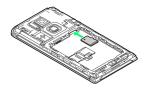
・○の位置（凹部）に指をかけて、電池カバー内側のツメが外れるまで矢印の方向（垂直）に持ち上げます。

2

電池パックを取り外す

・取り外し用のツメ（○部分）に指をかけて、矢印の方向にゆっくりと持ち上げて取り外します。

3

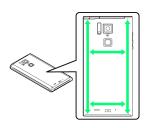
SDカードを取り付ける

・端子面を下にして、SDカードをゆっくりと水平に奥まで差し込みます。
・SDカード以外のものは取り付けないでください。

4

電池パックを取り付ける

・電池パックの（＋）（－）が表示されている面を上にして、端子部分を本体の端子部分に合わせてから（1）、矢印（2）の方向に取り付けます。

5

電池カバーを取り付ける

・電池カバーの向きを確認して本体に載せ、周辺および中央付近を矢印の方向になぞるようにしてしっかりと押し、電池カバー全体に浮きがないことを確認します。

SDカードをフォーマットする

市販のSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマットしてください。

・フォーマットすると、SDカード内のデータがすべて消去されます。ほかの機器で使用したSDカードをフォーマットするときは、あらかじめよくご確認のうえ、操作してください。
・フォーマットは、充電しながら行うか、電池パックが十分に充電された状態で行ってください。

1

ホーム画面で [≡] → 本体設定

2

SDカードと端末容量

3

SDカードのマウント解除 → OK

項目名の表示が SDカードのマウント解除 から SDカードをマウント に切り替わります。

4

SDカード内データを消去

5

SDカード内データを消去

6

すべて消去

SDカード内のデータがすべて消去されます。

・セキュリティ解除方法を設定している場合は、認証操作が必要です。

SDカード利用時のご注意

データについて

SDカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

データの読み出し中／書き込み中について

データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。

電池残量について

電池残量が少ないとデータの読み込みや書き込みができない場合があります。

電池パックを取り付ける／取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

電池パックを取り付ける

1

電池カバーを取り外す

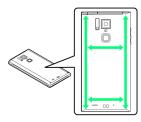
・○の位置（凹部）に指をかけて、電池カバー内側のツメが外れるまで矢印の方向（垂直）に持ち上げます。

2

電池パックを取り付ける

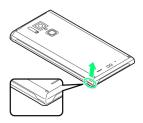
・電池パックの（＋）（－）が表示されている面を上にして、端子部分を本体の端子部分に合わせてから（1）、矢印（2）の方向に取り付けます。

3

電池カバーを取り付ける

・電池カバーの向きを確認して本体に載せ、周辺および中央付近を矢印の方向になぞるようにしてしっかりと押し、電池カバー全体に浮きがないことを確認します。

電池パックを取り外す

1

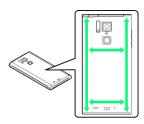
電池カバーを取り外す

・○の位置（凹部）に指をかけて、電池カバー内側のツメが外れるまで矢印の方向（垂直）に持ち上げます。

2

電池パックを取り外す

・取り外し用のツメ（○部分）に指をかけて、矢印の方向にゆっくりと持ち上げて取り外します。

3

電池カバーを取り付ける

・電池カバーの向きを確認して本体に載せ、周辺および中央付近を矢印の方向になぞるようにしてしっかりと押し、電池カバー全体に浮きがないことを確認します。

電池パック利用時のご注意

保管について

電池パックを使い切った状態で、保管・放置しないでください。お客様が登録・設定した内容が消失または変化したり、電池パックが使用できなくなることがあります。長期間保管・放置するときは、半年に1回程度充電を行ってください。

膨れについて

電池パックの使用条件によって、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れることがありますが、安全上問題ありません。

交換について

電池パックは消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。

汚れについて

電池パックや本機の充電端子が汚れたら、乾いたきれいな綿棒などで清掃してください。そのままにしておくと、充電ができなくなるなど接触不良の原因となります。

リサイクルについて

環境保護のため、不要になった電池パックは、端子部を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてソフトバンクショップまたはリサイクル協力店にお持ちください。電池パックを分別回収している市町村の場合は、その規則に従って処分してください。

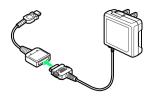
充電する

電池パックは、必ず本機に取り付けた状態で充電してください。

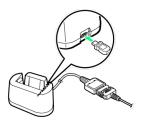
卓上ホルダーで充電する

付属の卓上ホルダーと充電microUSB変換アダプタ、ソフトバンク指定のACアダプタ「ZTDAA1」（オプション品）を使用して充電します。

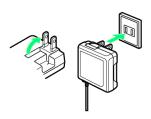
1

充電microUSB変換アダプタに、ACアダプタの接続コネクターを差し込む

・接続コネクターの向きに注意して、水平に「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込みます。

2

卓上ホルダーの端子に、充電microUSB変換アダプタのmicroUSBプラグを差し込む

・microUSBプラグは刻印表示を上に、水平に差し込んでください。

3

ACアダプタのプラグを起こし、家庭用ACコンセントに差し込む

4

卓上ホルダーに本機を取り付ける

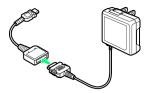
充電が始まると、充電／お知らせLEDが点灯します。

・充電／お知らせLEDが消灯したら充電は完了です。充電が完了したら、卓上ホルダーから本機を取り外し、ACアダプタを家庭用ACコンセントから抜いたあと、プラグを元に戻してください。

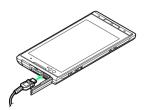
ACアダプタで充電する

付属の充電microUSB変換アダプタと、ソフトバンク指定のACアダプタ「ZTDAA1」（オプション品）を使用して充電します。

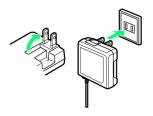
1

充電microUSB変換アダプタに、ACアダプタの接続コネクターを差し込む

・接続コネクターの向きに注意して、水平に「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込みます。

2

端子キャップを開き、外部接続端子に充電microUSB変換アダプタを差し込む

・USBプラグは刻印表示を上に、外部接続端子に水平に差し込みます。

3

ACアダプタのプラグを起こし、家庭用ACコンセントに差し込む

充電が始まると、充電／お知らせLEDが点灯します。

・充電／お知らせLEDが消灯したら充電は完了です。充電が完了したら、本機から充電microUSB変換アダプタを取り外し、ACアダプタを家庭用ACコンセントから抜いたあと、プラグを元に戻してください。

電源を入れる／切る

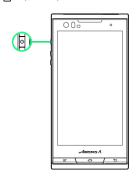
電源を入れる

1

（長押し）

画面ロック解除画面が表示されます。

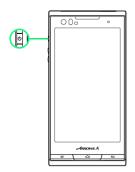
2

にタッチしたまま までドラッグ

ホーム画面が表示されます。

・お買い上げ時は、指紋センサーを指でスライドしても画面ロックが解除されます。
・はじめて電源を入れたときは、「はじめに」の画面が表示されます。設定については「初期設定を行う」を参照してください。
・一定の時間、何も操作しないと画面が消灯してスリープモードになります。画面ロック解除画面を表示するには、 ／ ／指紋センサーを押します。

電源を切る

1

⏻（長押し）

2

電源を切る

3

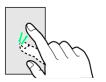
OK

電源が切れます。

タッチパネルの使いかた

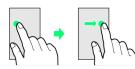
本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作できます。

タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。

ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。

ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。

フリック

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。

ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり閉じたりします。

初期設定について

はじめて電源を入れたときは、「はじめに」の画面が表示され、Googleアカウントの設定や自分からだ設定などを行います。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

初期設定を行う

1

設定

・初期設定を省略するときは、 設定完了 をタップします。

2

Googleアカウントを設定

・Googleアカウントを新規作成するときは、 新しいアカウント をタップして、画面の指示に従ってアカウントを作成します。
・既存のGoogleアカウントを利用してログインするときは、 既存のアカウント をタップして、ユーザー名とパスワードを入力し、 ログイン をタップします。

3

設定

4

自分からだ設定を設定

5

→ 設定

6

次へ

7

画面ロックの認証設定

8

OK → 指紋

9

登録する指を選択

10

画面の指示に従って指紋を2個以上登録 ➔ OK

指紋が登録されました。

11

指紋と併用する解除方法を選択

12

画面の指示に従って登録 ➔ OK

13

画面ロックの認証設定が有効（ ✔ 表示）になっていることを確認

14

15

16

使い方ガイドの常時表示設定画面が表示されます。

17

使い方ガイドを常時表示にするかどうかを設定

18

いいえ ／

My SoftBankのIDを登録するときは はい をタップして、画面の指示に従って登録します。My SoftBankのIDを登録しない場合は いいえ をタップします。

初期設定が完了します。

My SoftBankについて

My SoftBankでは、ご利用料金やポイント数の確認、料金プランやオプションサービスなどの契約変更、メールアドレスの変更や迷惑メール対策の設定などができます。

基礎知識／基本操作

基本的な操作のしくみ

ホーム画面とランチャー画面

本機のおもな操作は、電源を入れると表示される「ホーム画面」と、ホーム画面でアプリケーションを一覧表示した「ランチャー画面」から行います。

項目選択と画面移動

項目やアイコン、画面のキーなどをタップすると、該当する操作の画面に移動します。

・1つ前の画面に戻るときは、［戻る］を押します。

メニュー操作

［メニュー］を押すと、その画面で利用できる機能の設定や項目が画面に表示されます。

・画面をロングタッチすると利用できる設定や項目が表示される画面もあります。

端末設定と設定操作

ホーム画面で［メニュー］➔ 本体設定 をタップすると、本機の各機能のはたらきをカスタマイズできる設定メニュー画面を表示することができます。

縦画面と横画面

本機を横向きに回転させると、表示画面も横表示に切り替わります。

・表示中の画面によっては、本機の向きを変えても横表示されない場合があります。

スクリーンショットを撮影する

SDカードを取り付けた状態で ⏻ と ▼ を同時に長押しすると、表示されている画面のスクリーンショットを撮影できます。
・撮影したスクリーンショットは、ギャラリーの「Screenshots」アルバムなどから確認することができます。
・ワンセグ視聴画面など、アプリケーションや機能によってはスクリーンショットを撮影できない場合があります。

アプリケーションについて

アプリケーションを起動する

1

ホーム画面で ⊞

ランチャー画面が表示されます。

2

起動するアプリケーションをタップ

アプリケーションが起動します。

最近使用したアプリケーションを起動する

1

⌂ （長押し）

2

起動するアプリケーションをタップ

アプリケーションが起動します。

・アプリケーションをリストから削除する場合は、削除するアプリケーションを左右にフリックしてください。アプリケーションをロングタッチして リストから削除 をタップしても削除できます。

タスクマネージャを利用する

タスクマネージャを起動し、アプリケーションを起動したり終了したりできます。

1

⌂（長押し）

2

タスクマネージャ

タスクマネージャ画面が表示されます。

タスクマネージャの操作

アプリケーションを起動する

タスクマネージャ画面で、起動するアプリケーションの 表示 をタップ

アプリケーションを終了する

タスクマネージャ画面で、終了するアプリケーションの 終了 をタップ

アプリケーションをすべて終了する

タスクマネージャ画面で すべて終了

おもなアプリケーション

基本機能

アプリケーション名	機能サービス
SoftBankメール（）	ソフトバンクのメールサービス（SMS／S!メール）を利用することができます。「@softbank.ne.jp」「@x.vodafone.ne.jp」のメールアドレスを使い、デコレメール、絵文字などの送受信が可能です。
Wi-Fiスポット設定	ソフトバンクWi-Fiスポット提供エリアで、ソフトバンクWi-Fiスポットに自動で接続（ログイン）することができるようになるアプリケーションです。 ご利用には、ソフトバンクWi-Fiスポットサービスへの加入が必要となります。
使い方ガイド	ソフトバンクスマートフォンの操作に迷ったとき、疑問があったとき、すぐに使い方を確認できるアプリケーションです。 また、ご利用のスマートフォンの取扱説明書も閲覧できます。FAQサイトへも簡単にアクセスできます。
災害用伝言板	震度6弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、安否情報の登録、確認、削除ができます。 また、あらかじめ設定したEメールアドレスに対して、安否情報が登録されたことを自動送信することができます。
@アプリ	人気・話題のアプリケーションを多数の切り口で紹介しています。自分に合ったアプリケーションがきっと見つかります。また、初心者向け情報も充実していて、初めてスマートフォンを利用する方にも便利にお使いいただけます。
Y! マーケット	欲しいコンテンツを探すときに便利な、Yahoo! JAPANが提供する総合コンテンツモールです。 色々なコンテンツがたくさんあるので、気軽にアクセスしてみましょう。欲しいコンテンツがすぐに見つかるはずなので、便利です。
VirusScan	ウイルスの脅威からスマートフォンを守るためのアプリケーションです。 インストールしたアプリケーション、メール添付ファイル、SDカードを通して侵入するウイルスを検出して、スマートフォンを守ります。
Internet SagiWall	インターネット利用時に、ワンクリック詐欺などの危険なサイトを検知し、お客様のスマートフォンをお守りします。 危険なサイトを検知した場合、警告画面を表示して、お知らせします。
スグデコ！	入力したメール文書をワンタッチでデコレメールに変換する「楽デコ」用のアプリケーションです。 SoftBankメールの「楽デコ」ボタンと連携しているので、簡単にデコレメールを作ることができます。

緊急速報メール	気象庁が配信する緊急地震速報を受信することができます。 対象エリア内にいて速報をキャッチした場合、警報音やバイブレーション、画面表示ですぐにお知らせします。また、国や地方公共団体からの災害・避難情報も受信できます。
スッキリ目覚まし	眠りの状態を検出し、眠りが浅いときに効果的にアラームを鳴動させることができます。
milock	アプリケーションごとにロックをかけることができます。[1]
@Fケータイ応援団	@Fケータイ応援団のサイトにアクセスします。
NX!電話	電話をかけたり、受けたりすることができます。
NX!電話帳	電話番号やメールアドレスなどを入力でき、連絡先から簡単な操作で連絡できます。
赤外線	赤外線通信で連絡先や静止画などを受信できます。
NX!エコ	電池残量が少なくなったときや設定した時間になったときなどに、ディスプレイの照明や起動している機能をOFFにして、電池の消費を抑えます。
Flash Player Settings	Android端末でFlashコンテンツを利用するための設定を行います。
ブラウザ	インターネットに接続し、ウェブページを閲覧できます。
メール（ ）	自宅や会社のインターネットメールを送受信できます。
設定	本機の設定を変更できます。
Gmail	Googleのメールサービスが利用できます。
Playストア	お気に入りの音楽、映画、書籍、Androidアプリやゲームを見つけることができます。
マップ	世界中の地図を確認できます。
Latitude	友人と現在位置や状況を共有できます。
トーク	友人とメッセージをリアルタイムにやりとりできます。
検索	本機やインターネット上の情報を検索できます。
メッセンジャー	Google+のサークルに登録してある家族や仲間を招待して、ビデオチャットを行えるツールです。 簡単に情報共有をすることができます。

1　アプリケーションによっては、ロックをかけられない場合があります。

エンターテイメント

アプリケーション名	機能サービス
音楽・動画	ソフトバンクのスマートフォンで、端末／SDカード内の音楽や動画を再生するためのアプリケーションです。 直感的な操作で迷わず操作することができます。また、好きな音楽を着信音に設定することができます。
MUSIC BOX	音楽を楽しむすべてが詰まったアプリケーションです。話題のランキングや最新の音楽情報をチェックしたり、お気に入りの楽曲を「レコチョク」で簡単に購入したりできます。購入した曲を聴くプレイヤーもここから1クリックで起動できます。
YNN	「YNN」は、よしもとが運営する動画配信サービスです。 お笑い動画はもちろんのこと、テレビ・映画・アニメ・アイドル・スポーツなど数多くの動画を楽しむことができるアプリケーションです。 お笑いコンテンツが見放題のプランなど、複数の料金プランを選んで楽しむことができるので便利です。
新聞 雑誌	新聞・雑誌・テレビニュースを発売当日に誌面そのままのレイアウトで読むことができるアプリケーションです。 ビジネス・スポーツ・ファッション・グルメ・モノ・旅行・エンタメなどさまざまなラインナップがあり、充実しています。
ブック	数多くラインナップされた書籍・コミック・写真集などの電子書籍から簡単に検索・購入することができます。 買った本はすぐに読むことが可能です。お支払いもお使いの端末の月々の使用料金と一緒で安心です。
テレビ	ワンセグを視聴／録画できます。また、録画した番組を再生することもできます。
カメラ	静止画や動画を撮影します。
DiXiM	DLNA対応機器のコンテンツを本機で再生したり、DLNA対応機器に本機のコンテンツを配信したりできます。
BooksV	BooksV（ブックスブイ）は富士通が提供する書籍・雑誌、ビジネスに使える統計・レポートなどのコンテンツを販売するサービスサイトを簡単に利用できるアプリです。
Gガイド番組表	地上波テレビやBSデジタル放送の番組表が閲覧できるアプリです。キーワードやジャンルによる番組検索、外出先からの遠隔録画も可能です。
YouTube	YouTubeの動画を閲覧したり、投稿したりすることができます。
ギャラリー	カメラで撮影したり、Webページからダウンロードしたりして保存した静止画や動画を表示できます。
Playミュージック	音楽を再生できます。

Playムービー	Google Playでレンタルしたり自分で撮影したりした動画を管理することができます。

サービス／SNS

アプリケーション名	機能サービス
スマセレ	お好みのセレクトを選んで厳選アプリケーションとホーム画面を一括ダウンロードできます。2クリックでセレクトを素早く交換できます。ホーム画面とアプリケーションを自分好みにまるごとカスタマイズすることができます。
Y! トピックス	24時間365日ニュースを更新、Yahoo!ニュースのトピックス公式アプリケーションです。お気に入り登録、未読管理などの便利な機能もお使いいただけます。
Y!天気・災害	設定した地域または現在地の天気予報を常時表示します。 ステータスバーに天気と降水確率を表示できるので、他のアプリケーションを使用しているときでも天気をチェックすることができます。 本アプリケーションを使用するには「Y!天気ウィジェット」をホーム画面に追加してください。
ドラコレ	大人気のソーシャルアプリカードゲーム「ドラゴンコレクション」です。エリアごとにあるクエストを攻略したり、他ユーザーと対戦をしたりしてカードを集めていきます。
Google+	Google+を利用できます。
Facebook	Facebookを利用できます。
Twitter	Twitterを利用してツイートしたり（メッセージをつぶやく）、ほかの人のツイートを閲覧したりすることができます。

ショッピング／おサイフ

アプリケーション名	機能サービス
お買い物	様々なサイトで提供される豊富な商品からインターネットショッピングができるアプリケーションです。ショッピングに応じて特別ポイントが付与されるなど、ホワイトマーケットならではの特典もあります。
WAON	おサイフケータイ®を読み取り機にタッチするだけで、カードの場合と同様に、WAONでのお支払いをすることができます。 WAONで支払うと、ポイントがたまります。 いつでも「利用履歴・残高照会」「ポイントダウンロード」などが利用できます。
カバコレ	本機の電池カバーを自分好みにデザインし、オーダーメイドできます。フレームやイラスト、文字などの豊富なパーツで、自分だけのオリジナルデザインカバーをつくることができます。白戸家お父さんカバーもつくれます。
アクセサリー	今お使いのスマートフォンに対応するアクセサリーを探すことができる便利なアプリケーションです。 ケースや液晶保護シールなど、スマートフォンをもっと便利にし、もっと楽しくするアクセサリーが勢ぞろいです。
おサイフケータイ	本機をリーダー／ライターにかざすだけで、電子マネーでのショッピングやクーポン情報の取得などができます。

便利ツール

アプリケーション名	機能サービス
フォト編集	スマートフォンで撮影した写真を30種類以上の加工素材を用いてアレンジしたり、スタンプなどでプリクラ風にしたりできるアプリケーションです。簡単にSNSなどに共有ができるなど、プリントアプリとの連携で印刷も可能です。
Document Viewer	OfficeファイルとPDFファイルの閲覧ができます。
Backup	連絡先や画像などをバックアップ・復元できるアプリです。
統合辞書+	複数の電子辞書を利用できます。
KSfilemanager	高機能ファイルマネージャーアプリです。
ホーム画面切替	[ホーム] を押したときに表示される画面を設定します。
乗換案内	全国400以上の路線を網羅し、最適な乗り換え方法を示します。
カレンダー	カレンダーを確認したり、予定を管理したりすることができます。
電卓	四則演算をはじめ、いろいろな計算ができます。
ナビ	目的地までの経路や所要時間を確認できます。
ローカル	レストランやガソリンスタンドなど、現在地付近の情報を入手できます。

健康

アプリケーション名	機能サービス
健康生活日記～からだライフ～	ウォーキング／Exカウンタ、体組成、脈拍／血圧、パルスチェッカー、睡眠ログ、ビューティーボディクリニック、高橋尚子のウォーキング＆ランニングクリニックなどの健康アプリを利用できます。
温湿度チェッカー	温湿度を計測して表示します。また、温湿度をもとに算出した快適指数も表示できます。

ダウンロード／その他について

ダウンロードしたアプリケーションが自動的に登録されます。

電話番号について

自分の電話番号を確認する

1

ホーム画面で [メニュー] → 本体設定 → プロフィール

電話番号を確認できます。

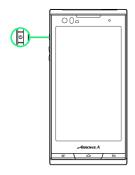
マナーモード／機内モードについて

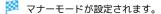
マナーモードを利用する

周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。

・マナーモード中でも、カメラのフォーカスロック音やシャッター音、録画開始／終了音は鳴ります。

1

（長押し）

2

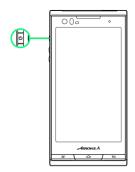
設定しているマナーモードをタップ → OK

マナーモードが設定されます。

・マナーモードを設定しているときに、同様の操作を再度行うとマナーモードが解除されます。

機内モードを利用する

電源を入れたまま、電波を発する機能を無効にできます。

1

（長押し）

2

機内モード → OK

機内モードが設定されます。

・機内モードを設定しているときに、同様の操作を再度行うと機内モードが解除されます。

機内モード中のWi-Fi／Bluetooth®について

機内モードをONにすると、Wi-FiとBluetooth®はOFFに設定されますが、機内モード中に再びONにすることができます。Wi-FiとBluetooth®をONにする方法については、「ネットワークを選択して接続する」と「Bluetooth®機能を有効にする」を参照してください。

文字を入力する

キーボードについて

文字を入力するときは、ディスプレイに表示されるソフトウェアキーボードを使用します。
ソフトウェアキーボードには1つのキーに複数の文字が割り当てられている「テンキーキーボード」と、1つのキーに1つの文字が割り当てられている「QWERTYキーボード」があります。また、手書きで文字を入力できる「手書きキーボード」も利用できます。

- 「テンキーキーボード」と「QWERTYキーボード」を切り替えるには、キーボード表示中に をタップして テンキー ／ QWERTYキーボード をタップします。
- 手書きキーボードを利用する場合は をタップして手書き入力を有効にします。また、 をロングタッチ ➔ ／ までドラッグすると手書きキーボード画面を表示します。
- この本書は、基本的に「NX!input」で文字を入力する場合の操作を例に説明しています。

テンキーキーボード画面の見かた

1 現在の文字入力モードが表示されます。

2 記号リストを表示します。

3 顔文字リストを表示します。

4 定型文／絵文字リストを表示します。表示できるリストは入力欄によって異なります。

5 文字変換前の場合は文字入力キーに割り当てられている1つ前の文字に戻ります。また、文字変換後の場合は変換中の状態に戻ります。

6 カーソルを左右に移動します。

7 キーボードを切り替えます。ロングタッチすると音声入力を開始します。

8 パスワードマネージャー、ATOKダイレクト、NX!inputの設定、文字コード入力、単語登録を利用します。

9 手書き入力の有効／無効を切り替えます。また、ロングタッチ ➔ ／ までドラッグすると手書きキーボード画面を表示します。

10 文字入力モードを切り替えます（ひらがな／英字／数字）。また、下方向にドラッグすると手書きキーボード画面（全画面）に切り替えられます。

11 カーソルの前の文字を削除します。

12 文字変換前の場合は文字を変換します。また、文字入力前の場合はスペースを入力します。

13 文字入力前の場合は改行を入力、次の入力エリアに移動、機能の実行をします。また、文字変換前／変換中の場合は入力中の文字を確定します。

14 キーに割り当てられている文字を入力します。

QWERTYキーボード画面の見かた

1 現在の文字入力モードが表示されます。

2 記号リストを表示します。

3 顔文字リストを表示します。

4 定型文／絵文字リストを表示します。表示できるリストは入力欄によって異なります。

5 文字を入力します。

6 大文字／小文字を切り替えます。小文字のときにタップ（2回）すると大文字（ロック）にできます。大文字（ロック）のときはボタンの左上が点灯します。

7 パスワードマネージャー、ATOKダイレクト、NX!inputの設定、文字コード入力、単語登録を利用します。

8 キーボードを切り替えます。ロングタッチすると音声入力を開始します。

9 文字変換前の場合は文字を変換します。また、文字入力前の場合はスペースを入力します。

10 手書き入力の有効／無効を切り替えます。また、ロングタッチ → ／ までドラッグすると手書きキーボード画面を表示します。

11 文字入力モードを切り替えます（ひらがな／英字／数字）。また、下方向にドラッグすると手書きキーボード画面（全画面）に切り替えられます。

12 カーソルの前の文字を削除します。

13 文字入力前の場合は改行を入力、次の入力エリアに移動、機能の実行をします。また、文字変換前／変換中の場合は入力中の文字を確定します。

14 カーソルを左右に移動します。

15 キーボードを記号入力モードに切り替えます。

手書きキーボード画面の見かた

1 記号リストを表示します。

2 顔文字リストを表示します。

3 定型文／絵文字リストを表示します。表示できるリストは入力欄によって異なります。

4 文字入力領域に手書きで文字を入力します。

5 文字コード入力、定型文入力、ATOKダイレクト、単語登録、NX!inputの設定を利用します。

6 文字変換前の場合は文字を変換します。また、文字入力前の場合はスペースを入力します。

7 元のキーボードに戻ります。

8 音声入力を開始します。また、手書きキーボード画面（通常）の場合は下方向にドラッグすると手書きキーボード画面（全画面）に切り替えられます。手書きキーボード画面（全画面）の場合は上方向にドラッグすると元のキーボードに戻ります。

9 カーソルの前の文字を削除します。

10 文字入力前の場合は改行を入力、次の入力エリアに移動、機能の実行をします。また、文字変換前／変換中の場合は入力中の文字を確定します。

11 カーソルを左右に移動します。

文字種（入力モード）を切り替える

1

文字入力画面で A1あ

文字入力モードが切り替わります。

ひらがなを入力する（テンキーキーボード）

「けいたい」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力モードがひらがな入力モードになっていることを確認

2

か（4回）→ あ（2回）→ た（1回）→ あ（2回）→ ↵

文字が入力されます。

ひらがなを入力する（QWERTYキーボード）

「けいたい」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力モードがひらがな入力モードになっていることを確認

2

k → e → i → t → a → i → ↵

文字が入力されます。

漢字を入力する

テンキーキーボードで、「携帯」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力モードがひらがな入力モードになっていることを確認

2

か（4回）→ あ（2回）→ た（1回）→ あ（2回）

変換候補が表示されます。

- 変換候補エリアに候補が表示しきれないときは、変換候補エリアを左方向にフリックすると、表示しきれなかった変換候補が表示されます。また、変換候補エリアを上下方向にフリックしても表示しきれていない変換候補を表示できます。

3

変換候補で 携帯

文字が入力されます。

カタカナを入力する

テンキーキーボードで、「ケイタイ」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力モードがひらがな入力モードになっていることを確認

2

か（4回）→ あ（2回）→ た（1回）→ あ（2回）→ 変換 → 後変換 → ケイタイ

文字が入力されます。

- ひらがなを入力して カナ英数 → 全角 / 半角 → ケイタイ をタップしてもカタカナを入力できます。

英字を入力する

テンキーキーボードで、「keitai」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力モードが英字入力モードになっていることを確認

2

文字が入力されます。

記号／顔文字を入力する

1

（記号）／ （顔文字）

2

記号／顔文字をタップ

記号／顔文字が入力されます。

フリック入力について

テンキーキーボードで入力するとき、キーをフリックして入力できます。
「か」行を入力する方法を例に説明します。

・フリック入力を利用するには、文字入力画面で ➔ ➔ テンキーの設定 ➔ 入力方式 ➔ フリック入力 をタップします。

1

か を上下左右にフリック

フリックした方向の文字が入力されます。

ジェスチャー入力について

テンキーキーボードで入力するとき、キーをフリックして入力できます。また、スライドして指を離すことで濁音／半濁音／拗音などを入力できます。
「ぽ」を入力する方法を例に説明します。

・ジェスチャー入力を利用するには、文字入力画面で

をタップします。

1

は をロングタッチ

ジェスチャーガイドが表示されます。また、文字入力欄に「は」が表示されます。

2

ロングタッチしたままジェスチャーガイドの ゛ までスライド

文字入力欄に「ば」が表示されます。

3

ロングタッチしたままジェスチャーガイドの ぱ までスライド

文字入力欄に「ぱ」が表示されます。

4

ロングタッチしたままジェスチャーガイドの ゜ までスライド

5

ロングタッチしたままジェスチャーガイドの ぽ までスライドして指を離す

文字が入力されます。

手書き入力について

手書きで文字を入力することができます。

1

文字入力画面で をロングタッチ → ドラッグして ／ で指を離す

手書きキーボード画面が表示されます。

2

文字入力領域に文字を手書きする

手書きの文字を認識し、文字の候補が表示されます。

3

入力する文字をタップ

文字が入力されます。

音声入力について

1

文字入力画面で をロングタッチ

音声入力画面が表示されます。

2

送話口（マイク）に向かって入力内容を話す

音声を認識し、入力する文字の候補が表示されます。

3

入力する文字をタップ

文字が入力されます。

文字を切り取り／コピーして貼り付ける

1

文字入力画面で切り取り／コピーする文字列をロングタッチ

文字列が全選択され、青色でハイライト表示されます。

2

◢ ／ ◣ をドラッグして切り取り／コピーする範囲を選択

選択した文字列が青色でハイライト表示されます。

・全選択する場合は ⁞⁞ をタップします。
・📋 をタップすると、切り取り／コピーしている文字列を選択範囲に貼り付けます。

3

（切り取り）／ （コピー）

4

文字入力欄をロングタッチ ➔ 貼り付け

切り取り／コピーした文字列が貼り付けられます。

文字入力の設定を行う

キーボードを変更する

「英語（米国） Androidキーボード」「NX!input 中国語（簡体字）」「NX!input 韓国語」「NX!input」から文字入力時に使用するキーボードを選択します。

1

ホーム画面で ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ デフォルト

2

対象のキーボードをタップ

キーボードが設定されます。

NX!inputの設定を行う

本機に搭載されている日本語入力のキーボード「NX!input」の動作を設定します。

1

ホーム画面で ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ NX!input の

2

設定分類をタップ ➔ 設定項目をタップ ➔ 画面の指示に従って操作

NX!inputの動作が設定されます。

・設定項目をタップすると、設定が完了するものもあります。

ATOKでよく利用する単語を登録する

よく使う単語をあらかじめATOK用のユーザー辞書に登録しておくと、ATOKでその読みを入力したときに変換候補に表示されます。

1

ホーム画面で ［≡］ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ NX!input の ［設定］

2

ユーティリティ

3

辞書ユーティリティ

単語一覧画面が表示されます。

4

［≡］ ➔ 新規登録

・単語一覧画面で ［≡］ ➔ 全削除 ➔ はい をタップすると単語を全件削除することができます。

・単語はSDカードを利用してバックアップ／復元することができます。操作する場合は単語一覧画面で ［≡］ ➔ 一括登録 ／ 一覧出力 をタップします。

5

単語入力欄をタップ ➔ 単語を入力 ➔ 読み入力欄をタップ ➔ 読みを入力 ➔ 品詞欄をタップ ➔ 品詞を選択 ➔ 登録

単語が登録されます。

・変換の精度をよくするために、「品詞」に適切な品詞を設定してください。

定型文を登録する

1

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ NX!input の ⚙

2

ユーティリティ

3

定型文ユーティリティ

定型文一覧画面が表示されます。

4

≡ ➔ 新規作成

・定型文をタップすると、登録されている定型文を編集することができます。

・定型文をロングタッチすると、タイトル変更、削除、カテゴリー移動、カテゴリー内での位置の移動ができます。

・定型文一覧画面で ≡ ➔ 初期化 ➔ はい をタップすると定型文データをお買い上げ時の状態に戻すことができます。

・定型文一覧画面で ≡ ➔ カテゴリー をタップすると定型文のカテゴリーの編集や新規作成ができます。

5

定型文を入力 ➔ カテゴリー欄をタップ ➔ カテゴリーを選択 ➔ 登録

定型文が登録されます。

中国語／韓国語に関する設定を行う

手書きキーボードで中国語や韓国語の入力をする際の設定を行います。

1

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ NX!input 中国語（簡体字） ／ NX!input 韓国語 の ⚙

2

設定項目をタップ ➔ 画面の指示に従って操作

中国語や韓国語の動作が設定されます。

Androidキーボードの設定を行う

1

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ Androidキーボード の ⚙

2

設定項目をタップ ➔ 画面の指示に従って操作

Androidキーボードの動作が設定されます。

・設定項目をタップすると、設定が完了するものもあります。

Androidキーボードでよく利用する単語を登録する

よく使う単語をあらかじめAndroidキーボード用のユーザー辞書に登録しておくと、Androidキーボードでその単語を入力したときに変換候補に表示されます。

1

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ ユーザー辞書

単語一覧画面が表示されます。

2

＋ ➔ 単語を入力 ➔ OK

単語が登録されます。

・単語一覧画面で登録されている単語をタップすると、単語を編集することができます。また、✖ をタップすると単語を削除できます。

外付けキーボードの設定を行う

本機は外付けのUSBキーボードやBluetooth®キーボード（HID／SPP）で文字を入力することができます。外付けキーボードに合わせたキーボード配列を設定することができます。

- USBキーボードを接続する場合は、本機の外部接続端子に接続します。
- 対応しているキーボードは「101キーボード」「104キーボード」「106キーボード」「OADG 109キーボード」「OADG 109Aキーボード」です。
- すべてのキーボードとの動作を保証するものではありません。

1

ホーム画面で ≡ → 本体設定 → その他の設定 → 言語と文字入力 → キーボード配列

2

対象のキーボード配列をタップ

キーボード配列が設定されます。

Googleアカウントを利用する

Googleアカウントを利用すれば、Googleサービスをより便利に活用できます。Googleアカウントがないと利用できなかったり、機能が制限されるアプリケーションがあります。

Googleアカウントを取得する

1

ホーム画面で ≡ → 本体設定 → アカウントと同期

2

アカウントを追加

3

Google

Googleアカウントの追加画面が表示されます。

4

新しいアカウント

5

姓を入力 ➔ 名入力欄をタップ ➔ 名を入力 ➔ 次へ

6

メールアドレスを入力 ➔ 次へ

7

パスワードを入力 ➔ パスワードの再入力欄をタップ ➔ パスワードを再度入力（確認用） ➔ 次へ

8

予備のメールアドレス入力欄をタップ ➔ 予備のメールアドレスを入力

9

セキュリティ保護用の質問欄をタップして質問をタップ ➔ 答え入力欄をタップ ➔ 答えを入力 ➔ 次へ

10

今は設定しない ➔ 同意する

11

表示された文字を入力 ➔ 次へ

・歪んだ文字が表示されます。文字が読みづらい場合は、何か違う文字を入力して 次へ をタップしてください。違う文字が表示されます。

12

スキップ ➔ 次へ

Googleアカウントの追加が完了します。

・Googleアカウントの作成が2つ目以降の場合は、引き続き同期設定を行う画面が表示されます。

・本機はGoogleアカウントによるバックアップには対応していません。

Googleアカウントでログインする

Googleアカウントが必要なアプリケーションを起動すると、Googleアカウントの追加画面が表示されます。取得したGoogleアカウントでログインすると、アプリケーションが利用できます。

1

Googleアカウントの追加画面で 既存のアカウント

Googleアカウントのログイン画面が表示されます。

2

メールアドレスを入力 → パスワード入力欄をタップ → パスワードを入力 → ログイン

3

画面の指示に従って操作

Googleアカウントのログインが完了します。

Googleアカウント利用時のご注意

GoogleアカウントのIDや暗証番号はお忘れにならないようご注意ください。

Google Play™について

Google Play（Android マーケット™）では、お気に入りの音楽、映画、書籍、Androidアプリやゲームを見つけることができます。あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください。

無料アプリケーションをインストールする

1

ホーム画面で → （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

無料アプリケーションをタップ → ダウンロード → 同意してダウンロード

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

有料アプリケーションを購入する

1

ホーム画面で → （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

有料アプリケーションをタップ → 金額をタップ → 画面の指示に従って操作

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

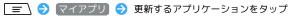
アプリケーションを更新する

1

ホーム画面で ⇒ （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

⇒ マイアプリ ⇒ 更新するアプリケーションをタップ ⇒ 更新 ⇒ 同意してダウンロード

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

購入したアプリケーションについて

支払いについて

支払いは1度だけです。アンインストール後の再ダウンロードの際は、代金は不要です。

ほかのAndroid搭載機器について

同じGoogleアカウントを設定しているAndroid搭載機器であれば、無料でインストールできます。

アプリケーションについての操作

返金を要求する

購入後一定時間以内であれば、返金を要求できます。返金を要求すると、アプリケーションは削除され、代金は請求されません。返金要求は、1つのアプリケーションにつき、1度だけ有効です。

Google Play画面で ⇒ マイアプリ ⇒ アプリケーションをタップ ⇒ 払い戻し

アプリケーションを自動的に更新する

Google Play画面で ⇒ マイアプリ ⇒ アプリケーションをタップ ⇒ 自動更新を許可する （ 表示）

・アプリケーションによっては、自動更新を許可できないものもあります。

Google Play利用時のご注意

アプリケーションのインストールについて

本機では、Google Inc.が提供する「Google Play」上より、さまざまなアプリケーションのインストールが可能です。お客様ご自身でインストールされるこれらのアプリケーションの内容（品質、信頼性、合法性、目的適合性、情報の真実性、正確性など）およびそれに起因するすべての不具合（ウイルスなど）につきまして、当社は一切の保証を致しかねます。

アプリケーションの購入について

アプリケーションの購入は自己責任で行ってください。アプリケーションの購入に際して自己または第三者への不利益が生じた場合、当社は責任を負いかねます。

暗証番号／操作用暗証番号について

暗証番号の種類

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合や、インターネットの有料情報申し込みに必要な番号です。

・操作用暗証番号や交換機用暗証番号はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
・操作用暗証番号や交換機用暗証番号は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

操作用暗証番号を設定する

画面ロック解除などの認証操作に使用する数字の暗証番号を設定します。

・本機はその他にもパターン、パスワード（英数字・記号での暗証番号）、指紋認証、顔認証でも認証操作ができます。詳細は「セキュリティ・指紋の設定」を参照してください。

1

ホーム画面で ≡ → 本体設定 → セキュリティ・指紋

2

セキュリティ解除方法 → 暗証番号

・すでに「セキュリティ解除方法」を設定している場合は認証操作が必要です。

3

操作用暗証番号を入力 → 次へ → 操作用暗証番号を再度入力 → OK

 操作用暗証番号が設定されます。

PINコードについて

PINコードとは、USIMカードの4～8桁の暗証番号です。第三者による本機の無断使用を防ぐために使用します。お買い上げ時には「9999」に設定されています。

PINコードを有効にする

PINコードを有効にすることで、USIMカードを本機に取り付けた状態で電源を入れたとき、PINコードを入力する画面を表示するように設定できます。

1

ホーム画面で ≡ → 本体設定 → セキュリティ・指紋

2

USIMカードロック設定 → USIMカードをロック → PINコードを入力 → OK

PINコードが有効になります。

PINコードを変更する

PINコードの変更は、PINコードを有効にしている場合のみ行えます。

1

ホーム画面で ≡ → 本体設定 → セキュリティ・指紋

2

USIMカードロック設定 → USIM PINの変更 → 現在のPINコードを入力 → OK → 新しいPINコードを入力 → OK → 新しいPINコードを再度入力 → OK

PINコードが変更されます。

PINコードのご注意

PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態になります。その際は、PINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。PINロック解除コードについては、お問い合わせ先までご連絡ください。PUKコードを10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ソフトバンクショップにてUSIMカードの再発行（有償）が必要になります。

画面をロックする

一定時間何も操作しないと、画面がロックされます。⏻または指紋センサーを押して手動で画面をロックすることもできます。電池パックの消耗を抑えられ、タッチパネル操作を受け付けなくなるので誤動作を防ぐことができます。

画面ロックを解除する

1

スリープモード中に ⏻

画面ロック解除画面が表示されます。

・⌂ を押しても操作できます。

2

🔒 にタッチしたまま 🔓 までドラッグ

画面ロックが解除されます。

・「画面ロックの認証設定」をONにしているときは「セキュリティ解除方法」で設定した認証操作を行うとロックが解除されます。また、認証画面で 緊急通報 をタップするとダイヤルパッドが表示され、緊急通報をすることができます。

指紋センサーで解除する

スリープモードと画面ロックを解除します。指紋センサーは、押す／指をスライドさせるという2通りの操作があります。

1

スリープモード中に指紋センサーを押す

画面ロック解除画面が表示されます。

2

指紋センサーに指をスライドさせる

画面ロックが解除されます。

- 指紋センサーを押したあとに、一度指を離してからスライドさせてください。
- 「画面ロックの認証設定」をONにしているときは「セキュリティ解除方法」で設定した認証操作を行うとロックが解除されます。ただし、「セキュリティ解除方法」を「指紋」に設定し、登録している指をスライドさせた場合は、認証操作は必要ありません。

画面ロック解除画面の操作

マナーモードを設定／解除する

【 】を左にドラッグ／【 】を右にドラッグ

カメラを起動する

にタッチしたまま までドラッグ

手書き検索について

ホーム画面で文字を手書き入力することでアプリケーションなどを検索できます。

手書き検索を利用する

1

ホーム画面で をロングタッチ ➔ 画面を指でスライドし、文字を入力

検索結果が表示されます。

- ホーム画面で ➔ 手書き検索 開始 をタップしても手書き検索を利用できます。

手書き検索の検索対象を設定する

ホーム画面で ➔ ホーム設定 ➔ マルチ検索設定 ➔ 対象の検索項目をタップ（ 表示）

スライドインランチャーについて

画面の端（スライドスポット）から中央方向にスライドすると、任意のアプリケーションをランチャー表示できます。ランチャーはどの画面からでも表示できるので、よく使うアプリケーションをいつでもすばやく起動することができます。

スライドインランチャーを利用する

1

スライドスポットから画面の中央方向にスライド

ランチャーが表示されます。

・お買い上げ時の設定では、画面の左上端をタップするとスライドスポットが表示されます。

2

指を離さずに、起動するアプリケーションアイコンの上に移動してから離す

アプリケーションが起動します。

・アプリケーションアイコンをタップしてもアプリケーションを起動できます。
・アプリケーションアイコンをロングタッチすると、アプリケーションアイコンの削除や交換ができます。
・＋ をタップするとランチャーに表示するアプリケーションアイコンを追加できます。
・⚙ をタップするとスライドスポットの位置などの設定ができます。

コンテンツキーをバックアップする

コンテンツキーバックアップの特徴

本体に保存されているコンテンツキーをSDカードに保存することができます。また、SDカードに保存されているコンテンツキーを本体に読み込むことができます。機種変更後など、これまでお使いの携帯電話などからデータを引き継ぎたいときに利用します。
コンテンツキーとは、インターネットなどからダウンロードした音楽や動画などの著作権を保護するための仕組みです。コンテンツキーで保護されたデータを本機で再生するには、対応したコンテンツキーを本体に保存する必要があります。

・万が一、保存／読み込みしたデータが消失または変化しても、責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。また、本機能を利用して発生した結果については責任を負いかねますのでご了承ください。

Android2.3搭載端末から本機へコンテンツキーを移行する場合

Android2.3搭載端末からSDカードを使用して本機へコンテンツキーを移行する手順を説明します。

・今までお使いの携帯電話が、ユーザーメモリ（内部ストレージ）に対応した機種の場合は、ユーザーメモリに保存されますので、携帯電話とパソコンをmicroUSBケーブル（市販品）で接続し、パソコンにコンテンツキーをコピーしてから、コンテンツバックアップを行ってください。

1

これまでお使いの携帯電話（Android2.3搭載端末）でコンテンツキーをSDカードに保存

・Android2.3以前の機種ではSDカードに自動的に保存されますので、特別な操作は不要です。
・SDカードの空き容量が十分にあるか確認してください。

2

SDカードを本機に取り付ける

3

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ コンテンツキーバックアップ

4

読込み ➔ OK

コンテンツキーの読み込みが開始されます。

5

OK

コンテンツキーが本体に読み込まれます。

本機から新しい携帯電話（Android4.0搭載端末）へコンテンツキーを移行する場合

本機から新しい携帯電話（Android4.0搭載端末）へSDカードを使用してコンテンツキーを移行する手順を説明します。

1

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ コンテンツキーバックアップ

2

保存 ➔ OK

コンテンツキーの保存が開始されます。

3

OK

コンテンツキーがSDカードに保存されます。

4

SDカードを新しい携帯電話（Android4.0搭載端末）に取り付ける

5

新しい携帯電話でコンテンツキーを読み込む

コンテンツキーが本体に読み込まれます。

・新しい携帯電話でコンテンツキーを読み込む操作については、その携帯電話の取扱説明書をご確認ください。

コンテンツキーバックアップについて

保存したデータについて

保存したデータはSDカードの次の場所に保存されます。
/sdcard/PRIVATE/MYFOLDER/Utility/

保存したデータのファイル名について

保存したデータのファイル名は、「rightsbackup.rob」（Rights Object）、「metabackup.mtb」（メタ情報）となります。

コンテンツキーバックアップのヘルプを表示する

ホーム画面で 本体設定 その他の設定 コンテンツキーバックアップ ➔ ヘルプ

・ヘルプの ご利用方法について をタップすると、Web上のご利用方法を表示するため、3Gネットワークを利用する場合は別途通信料がかかります。

こんなときは

Q. コンテンツキーの保存／読み込みが正しく行えない

A. 機内モード設定中は、コンテンツキーの保存／読み込みができません。設定を確認してください。機内モードに設定されている場合は、設定を解除し、本機の電源を切って再度起動させたあとで保存／読み込みを行ってください。

コンテンツキーのバックアップに関する注意点

USIMカード交換が伴う機種変更について

USIMカード交換が伴う機種変更を行った場合、ほかの携帯電話で購入したコンテンツ（楽曲・書籍など）は、原則として継続してご利用いただけませんのでご了承ください。

Android2.2／2.3搭載端末について

本機で購入したコンテンツ（楽曲・書籍など）は、Android2.2／2.3搭載端末に原則として引き継ぐことができませんのでご了承ください。

SDカードのご利用について

本機で使用したSDカードは、Android2.2／2.3搭載端末で使用しないでください。
Android4.0の仕様の影響により、携帯電話機で購入したコンテンツ（楽曲・書籍など）が消去される場合がございます。

ソフトウェアの更新について

ネットワークを利用してソフトウェア更新が必要かどうかを確認し更新ができます。

ソフトウェアを自動で更新する

更新ファイルを自動でダウンロードして、設定した日時に自動でソフトウェアを書き換えることができます。Wi-Fiを利用した方法を例に説明します。

1

更新ファイルの情報を受信

自動で更新ファイルのダウンロードが開始されます。ダウンロードが完了するとソフトウェア更新の確認画面が表示されます。

・モバイルネットワークでも更新ファイルをダウンロードできます。ステータスバーに が表示されたら、ステータスバーを下方向にドラッグし、 新しいソフトウェアがあります をタップして画面の指示に従って操作してください。
・ダウンロード中にWi-Fiの通信が切断されるなど、データ通信に失敗した場合は、画面の指示に従って操作してください。

2

ソフトウェア更新の確認画面で、「ソフトウェア更新の確認」を確認 ➔ 了承しました （ 表示）

3

日時を指定して更新

・ 今すぐ更新 をタップするとすぐにソフトウェア更新を実行します。画面の指示に従って操作してください。

4

スライドバーをドラッグして日時を設定 →

更新日時が設定されます。指定した日時以降にホーム画面を表示すると、ソフトウェア更新開始の通知画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

・ソフトウェア更新のカウントダウンが表示されているときにスリープモードになると、カウントダウンがリセットされますのでご注意ください。

ソフトウェアを手動で更新する

1

ホーム画面で   その他の設定

2

端末情報

3

ソフトウェア更新

ソフトウェアの更新が必要かどうかの確認をします。ソフトウェアが更新されている場合はデータ取得を開始するかどうかの確認画面が表示されます。画面の指示に従ってデータを取得してください。以降の操作については「ソフトウェアを自動で更新する」を参照してください。

ソフトウェア更新を行う前に

本機の状況（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ソフトウェア更新時のご注意

ソフトウェア更新中について

更新が完了するまで、本機は使用できません。ソフトウェア更新には時間がかかることがあります。

ソフトウェア更新中の電波について

電波状況のよいところで、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、更新に失敗することがあります。更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。

ほかの機能を操作している場合

ソフトウェア更新中は、ほかの機能を操作できません。

画面の見かた

ホーム画面のしくみ

ホーム画面は電源を入れたときに表示される、本機の操作の中心となる画面です。ホーム画面をカスタマイズして、アプリケーションのアイコンやフォルダ、ウィジェットを表示させることができます。

ホーム画面の見かた

名称	説明
1 ステータスバー	下方向にドラッグすると、通知パネルを表示します。
2 画面表示位置	現在のホーム画面の表示位置を示します。
3 ドック（Dock）メニュー	アイコンをタップすると、アプリケーションや機能を起動できます。お好みのアプリケーションのショートカットを最大4つまで設定できます。フォルダを設定することもできます。
4 カスタマイズエリア	アプリケーションのショートカットやウィジェットを自由に配置できます。
5 ランチャーボタン	ランチャー画面を表示します。ロングタッチすると手書き検索を利用できます。

ホーム画面シートを切り替える

ホーム画面は複数のシートに分かれています。各ホーム画面をアイコンやウィジェットなどでカスタマイズして、便利に使用できます。ホーム画面を左右にフリックすると、ホーム画面シートを切り替えることができます。

・ほかの画面シートを表示しているときに［ホーム］を押すと、最初のホーム画面に戻ります。

ステータスバーについて

ステータスバーは、本機の画面上部にあります。新着メールなどの通知アイコンや、本機の状態をお知らせするステータスアイコンが表示されます。

ステータスバーの見かた

1 通知アイコン

2 ステータスアイコン

おもな通知アイコン

ステータスバーに表示されるおもな通知アイコンは、次のとおりです。

アイコン	説明
	新着Gmailあり
	新着インターネットメールあり
	新着SMS／S!メールあり
	新着緊急速報メール
	SMSの送信失敗
	新着留守番メッセージあり
	音楽再生中
	Wi-Fi利用可能
	パソコンに接続中
	通話中
	不在着信あり
	保留中
	データのアップロード
	データのダウンロード
	コンテンツのインストール完了
	Google Playのアプリケーションがアップデート可能
	スッキリ目覚まし設定中
	同期トラブル
	隠れた通知あり
	FMトランスミッタ オン
	イヤホン接続中（端末のマイクからの入力）
	イヤホン接続中（イヤホンマイクからの入力）
	ワンセグ受信中
	ワンセグ録画中
	VPN接続
	アプリ電池診断の通知あり
	NX!エコ（タイマーエコモード設定1）
	NX!エコ（タイマーエコモード設定2）
	NX!エコ（電池残量エコモード）
	NX!エコ（今すぐエコモード）
	あわせるズームで画面拡大中
	戻ってシェイクで画面固定中
	GPS測位中
	本機のメモリの空き容量低下

おもなステータスアイコン

ステータスバーに表示されるおもなステータスアイコンは、次のとおりです。

アイコン	説明
	データ通信中（3G）
	Wi-Fiネットワーク接続中
	Bluetooth®オン
	Bluetooth®デバイスに接続中
	機内モード
	おサイフケータイ ロック中
	スピーカーホン
	着信音量0
	バイブレーションオン
	電波レベル
	ローミング中
	圏外
	通常マナーモード設定中
	サイレントマナーモード設定中
	アラームONマナーモード設定中
	オリジナルマナーモード設定中
	マイク消音
	要充電
	電池パック残量がほとんどなくなっています
	電池パック残量が少なくなっています
	電池パック残量十分
	電池パック充電中
	持ってる間ONで画面点灯中
あ	かな入力モード
A	英字入力モード
数	数字入力モード
	手書き入力モード
他	絵文字／顔文字／記号、定型文、文字コード入力

通知パネルを利用する

ステータスバーを下方向にドラッグすると、通知パネルを開くことができます。通知パネルでは、通知アイコンとその内容を確認できます。

通知パネルを開く

1

ステータスバーを下方向にドラッグ

通知パネルが表示されます。通知アイコンとその内容を確認できます。

通知パネルの見かた

名称	説明
1 ステータスパネルスイッチ	各機能のオン／オフや設定ができます。
2 設定	各種設定を行うことができます。
3 通知／実行中の項目	不在着信など、通知の詳細を確認したり、必要な設定を行ったりできます。
4 通知消去	通知パネル内の表示を消去します。ただし通知内容によっては消去できない場合があります。

通知パネルの操作

通知パネルを閉じる

通知パネルの ▲ を上方向にドラッグ

・ ⮌ を押しても、通知パネルを閉じることができます。

ステータスパネルスイッチを変更

対象のステータスパネルスイッチをロングタッチ → 機能を選択

・Wi-FiのON／OFF、Bluetooth®のON／OFF、GPSのON／OFF、マナーモードのON／OFF、画面自動回転のON／OFF、画面の明るさ設定、プライバシービューのON／OFF、FMトランスミッタのON／OFF、今すぐエコモードのON／OFF、機内モードのON／OFF、持ってる間ONのON／OFFを設定できます。

ホーム画面をアレンジする

ホーム画面の壁紙を設定したり、ショートカットやウィジェット、フォルダを追加してアプリケーションやデータに簡単にアクセスできます。

壁紙を変更する

1

ホーム画面で [メニュー] ➔ 壁紙

・ホーム画面の何もないところをロングタッチしても操作できます。

2

壁紙の種類を選択 ➔ 壁紙を選択 ➔ 壁紙に設定

壁紙が設定されます。

・設定した壁紙によっては、以降も操作が必要な場合があります。画面の指示に従って操作してください。

テーマを変更する

壁紙やアイコンの色などを一括で変更します。

1

ホーム画面で [メニュー] ➔ デザインテーマ変更

テーマ設定画面が表示されます。

2

テーマを選択 ➔ ホームテーマに設定

テーマが設定されます。

ショートカットを追加する

アプリケーションのショートカットを追加します。

1

ホーム画面で [アプリ]

2

対象のアプリケーションをロングタッチ ➔ 追加したい位置へドラッグ

ショートカットが追加されます。

ウィジェットを追加する

追加できるおもなウィジェットは次のとおりです。

ウィジェット名	機能・サービス
@アプリ	人気・話題のアプリケーションをすぐに確認できたり、天気や占い／星座を確認できます。
カレンダー	カレンダーを表示します。
SoftBankメール（簡易表示／詳細表示）	SoftBankメールの新着メールなどを表示します。
Twitter（小／大）	ツイートを表示したり新規でツイートをしたりできます。
Facebook	友だちのコメントを表示したりコメントを投稿したりできます。
Yahoo!トピックス	Yahoo!ニュースを表示します。
Y!天気ウィジェット（1×1／2×1／4×1）	設定した地域または現在地の天気予報を常時表示するウィジェットです。 ステータスバーに天気と降水確率を表示できるので、他のアプリケーションを使用しているときでも天気をチェックすることができます。
NX!ダッシュボード	歩数や消費カロリー、天気情報などのお好みの情報を最大4つまで表示します。
NX!時計	デジタル時計を表示します。
NX!天気	設定した地域の天気情報を表示します。
NX!歩数計	歩数、活動量、消費カロリーを表示します。
ウルトラ統合検索	検索するサイトを選択して検索ができます。
スッキリ目覚まし	スッキリ目覚ましの設定状況確認と設定起動を表示します。
フォトシール(2×2／4×1／4×2)	ホーム画面に静止画を貼り付けられます。
時計(シンプル／ボールド)	デジタル時計を表示します。
静止画／静止画3分割	ホーム画面に静止画を貼り付けられます。スライドショーも利用できます。
歩数計／温湿度(シンプル)	歩数、消費カロリー、温度／湿度計を表示します。
歩数計(ウォーキング×フラワー／世界一周)	歩数を表示します。歩数が貯まるとイラストが変化します。
データ通信	パケット通信のＯＮ／ＯＦＦを切り替えられます。
BooksVウィジェット	新着書籍／コミック、BooksV限定の割引キャンペーンなど、お得な情報をいち早くお伝えするニュースリンクを提供します。
NX!温湿度	温度や湿度を表示します。温度や湿度から算出した指数も表示します。
睡眠ログ	睡眠中の状態を記録し、睡眠時間、ぐっすり睡眠状態、寝返りやいびきの状態などをグラフ表示したり、睡眠環境（温度、湿度）を表で表示したりします。また、いびきの録音再生[1]ができます。測定結果から睡眠に関するアドバイスが表示されます。
ライフアシストウィジェット	リクルートが提供する各種サービス（グルメ、旅行、美容等）の情報を、現在地や個人の思考に基づきレコメンドしてくれます。
Latitude	友達の現在地を表示します。
YouTube	Youtubeのおすすめ動画を表示します。
アナログ時計	アナログ時計を表示します。
ホーム画面のヒント	ホーム画面の基本操作説明を表示します。
WAON	残高照会ができます。
音楽・動画	音楽や動画をすぐに再生したりできます。
Playストア	Google Playを利用できます。
Google Play Music	Playミュージックを利用できます。再生、一時停止、曲送りが操作できます。
Google検索	Google検索を利用できます。
フォトギャラリー	ホーム画面に静止画を貼り付けられます。
Gmail	Gmailの新着メールなどを表示します。
Google+投稿	Google＋にアップしている投稿を表示します。
交通状況	交通渋滞の状況を表示します。
ブックマーク（1×1／3×2）	ホーム画面にインターネットのブックマークを貼り付けられます。
ミュージックプレイリスト	ホーム画面にPlayミュージックのプレイリストを貼り付けられます。
メール	PCメールの新着メールなどを表示します。
経路とナビ	ナビを利用できます。
設定をショートカットとする	設定メニューの任意の設定項目を起動できます。
直接発信	登録している連絡先に電話を発信します。
直接メッセージを送る	登録している連絡先にSMSを送信します。
NX!電話帳（1×1／4×1）	登録している連絡先を表示し、電話やメールなどを送信することができます。
おサイフケータイ ロック	おサイフケータイ®ロックを設定できます。

1　周囲の音の影響により、いびき以外の音を録音する場合があります。

1

ホーム画面で

・前回ウィジェット一覧（ランチャー画面）を表示していた場合は、操作 3 に進みます。

2

ウィジェット一覧（ランチャー画面）が表示されます。

3

対象のウィジェットをロングタッチ → 追加したい位置へドラッグ

ウィジェットが追加されます。

・をタップするとアプリケーション一覧（ランチャー画面）に戻ることができます。

フォルダを追加する

新しいフォルダを追加する方法を例に説明します。

1

ホーム画面で対象のアプリケーションをロングタッチ

2

ドラッグして格納するアイテムの上で指を離す

フォルダが追加されます。

ホーム画面のアレンジ時の操作

ウィジェットやショートカット、フォルダを移動する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ → 移動したい場所にドラッグ

ウィジェットやショートカット、フォルダを削除する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ → へドラッグ

フォルダ名を変更する

ホーム画面で対象のフォルダをタップ → ウィンドウ上部のタイトルバーをタップ → フォルダ名を入力 → OK

ホーム画面を並べ替える

ホーム画面で → ホーム設定 → ページ編集 → 対象のホーム画面をロングタッチ → 移動したい位置にドラッグ

ホーム画面を削除する

ホーム画面で → ホーム設定 → ページ編集 → 対象のホーム画面をロングタッチ → へドラッグ → OK

ホーム画面を追加する

ホーム画面で → ホーム設定 → ページ編集 →

ホーム画面の詳細を設定する

新着通知、ステータスバータブ、スライドナビ、タッチヘルパーガイドを表示するかを設定します。

ホーム画面で → ホーム設定 → 表示設定 → 各項目を設定する

画面の表示フォント（書体）を変更する

あらかじめ登録されているフォントや、Google Playで入手したフォントを利用することができます。

フォントを変更する

1

ホーム画面で ≡ → 本体設定 → 壁紙・ディスプレイ

2

フォント → フォント → フォントをタップ → OK

フォントが変更されます。

こんなときは

Q. フォントが変更されない

A. 画面によっては本機を再起動するまでフォントの変更が適用されない場合があります。本機を再起動してください。

電話／電話帳

電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します。

電話をかける

1

ホーム画面で （NX!電話）

電話番号発信画面が表示されます。

・発信履歴／着信履歴画面または連絡先画面が表示されたときは、 をタップしてください。

2

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力

・一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。

3

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

4

通話が終了したら 終話

通話が終了します。

電話を受ける

1

電話がかかってきたら 応答

通話ができます。

・スリープモード中やロック画面表示中などに着信した場合は、「応答」を右にドラッグします。

2

通話が終了したら 終話

通話が終了します。

通話中の操作

通話中は、アイコンをタップすることにより、次の機能が利用できます。

1 相手の情報（名前／電話番号）が表示されます。

2 はっきりボイスのオン／オフを切り替えます。

3 はっきりボイス／ぴったりボイスの状態が表示されます。

4 連絡先に画像を登録している場合は、画像が表示されます。

5 通話を終了します。

6 ダイヤルキーを表示します。

7 音声の出力先を切り替えます。

8 通話時間が表示されます。

9 ゆっくりボイスのオン／オフを切り替えます。

10 あわせるボイスのオン／オフの切り替えおよび強弱を設定します。

11 別の相手に電話をかけます。

12 通話を保留します。

13 相手に音声が聞こえないようにします。

はっきりボイス／ぴったりボイス／ゆっくりボイス／あわせるボイスについて

はっきりボイス

通話中にまわりの騒音を感知すると、音域ごとに相手の聞こえにくい声を強調して聞き取りやすいように調整します。

ぴったりボイス

はっきりボイスが動作している通話中には、ぴったりボイスも起動し、揺れや移動状況などから現在の行動を認識して、はっきりボイスよりさらに最適な音質に調整します。

ゆっくりボイス

通話中に、無音区間を利用して相手の話す声がゆっくり聞こえるように調節し、聞き取りやすくします。

・相手が区切りのない話しかたをしたときなどは通常の速度で聞こえます。

あわせるボイス

自分の好みや年齢に合わせて通話を聞き取りやすくします。タップすると、通話中に音質の強弱設定を変更できます。

・「自分からだ設定」で自分の年齢を入力するか、複数のサンプルから聞き取りやすいものを選択しておくと、お客様に合った聞こえかたに自動的に調節されます。

緊急通報位置通知について

ソフトバンク携帯電話（3G）から緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。

・お申し込み料金、通信料は一切かかりません。

・お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。

・「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。

・国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。

電話利用時の操作

着信音を止める

着信中に ▲ / ▼ を押す

着信を拒否する

着信中に 拒否

簡易留守録で応答する

着信中に その他の操作 を上にドラッグ → 簡易留守録

簡易留守録を再生する

ホーム画面でステータスバーを下方向にドラッグ → 簡易留守録 → 留守録をタップ

・途中で止めるときは、 ◉ をタップします。

着信中に保留にする

着信中に その他の操作 を上にドラッグ → 保留

・電話に出るときは、 応答 をタップします。

転送する

着信中に その他の操作 を上にドラッグ → 転送

通話音量を調節する

通話中に ▲ / ▼ を押す

通話中に保留にする

通話中に 保留

・保留を解除するときはもう一度 保留 をタップします。

プッシュ信号を利用する

自宅の留守番電話、チケットの予約、銀行の残高照会などのサービスに利用します。

電話番号発信画面で電話番号を入力 → 「 * 」をロングタッチ（「,」（ポーズ）表示） → 送信するプッシュ信号を入力 → 📞

電話が繋がると一定時間経過後、自動的にプッシュ信号が送信されます。

・「#」をロングタッチすると「;」（ウエイト）を入力できます。電話が繋がったあとに送信確認画面で はい をタップするとプッシュ信号が送信されます。

こんなときは

Q. 電話が繋がらない

A. 相手の電話番号を市外局番からダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号からダイヤルしてください。

A. 電波状態が悪くありませんか。電波の届く場所に移動してからかけ直してください。

Q. 通話しづらい

A. 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。

A. スピーカーで通話するときは、通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなることがあります。

Q. 通話中に「プチッ」と音が入る

A. 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。

緊急通報のご注意

機内モードを設定していると、緊急通報できませんのでご注意ください。

電話帳／通話履歴から電話をかける

電話帳や通話履歴を利用して、簡単に電話をかけることができます。

電話帳から電話をかける

1

ホーム画面で ⊞ ➔ 📗（NX!電話帳）

連絡先画面が表示されます。

2

対象の連絡先をタップ

3

電話番号をタップ

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

4

通話が終了したら 終話

通話が終了します。

通話履歴から電話をかける

1

ホーム画面で （NX!電話）

電話番号発信画面が表示されます。

2

通話履歴画面が表示されます。

3

対象の通話履歴の

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

4

通話が終了したら 終話

通話が終了します。

オプションサービス

便利な音声電話用オプションサービスが利用できます。

オプションサービスについて

次のオプションサービスが利用できます。

サービス名	説明
転送電話サービス	圏外時や電話に出られないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	圏外時や電話に出られないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話サービス[1]	通話中にかかってきた電話を受けることができます。
グループ通話サービス[1]	複数の相手と同時に通話できます。
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりできます。

1　別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを利用する

1

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定

2

通話

通話設定画面が表示されます。

3

留守電・転送電話

留守電・転送電話画面が表示されます。

4

転送電話

5

電話番号を入力 ➔ OK

6

呼出なし ／ 呼出あり

・呼出あり を選択したときは、呼び出し時間を設定します。

7

OK

転送電話サービスが設定されます。

留守番電話サービスを利用する

1

ホーム画面で ≡ → 本体設定

2

通話

通話設定画面が表示されます。

3

留守電・転送電話

4

留守番電話

5

呼出なし ／ 呼出あり

・呼出あり を選択したときは、呼び出し時間を設定します。

6

OK

留守番電話サービスが設定されます。

・新しい伝言メッセージが録音されるとステータスバーに が表示されます。「新しいボイスメール」をタップして音声ガイダンスの指示に従ってください。

割込通話サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

ホーム画面で →

2

通話

通話設定画面が表示されます。

3

割込通話

4

設定

5

割込通話サービスが設定されます。

・通話中に電話がかかってくると、割り込み音が鳴ります。 応答 をタップして通話を開始できます。

グループ通話サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

通話中に 通話追加

2

別の相手の電話番号を入力 →

3

相手が応答したら グループ通話

グループ通話が開始されます。

電話／電話帳

発信者番号通知サービスを利用する

1

ホーム画面で ［≡］ → 本体設定

2

通話

通話設定画面が表示されます。

3

発信者番号通知

4

設定

5

OK → OK

発信者番号通知サービスが設定されます。

発着信規制サービスを解除する

本機は発着信規制非対応となります。以前の携帯電話で設定した発着信規制を解除するには次の手順を行ってください。

1

ホーム画面で （NX!電話）

2

ダイヤルキーをタップして「#330 ＊ 交換機用暗証番号#」を入力

3

（発信）

発着信規制が解除されます。

電話帳を利用する

電話帳に電話番号やメールアドレスなどを登録できます。

新しい連絡先を登録する

1

ホーム画面で ⊞ ➔ （NX!電話帳）

連絡先画面が表示されます。

2

・アカウント選択画面が表示された場合は、登録するアカウントを選択してください。

3

各項目を入力 ➔ 完了

連絡先が登録されます。

連絡先を確認する

1

ホーム画面で ⊞ ➔ （NX!電話帳）

連絡先画面が表示されます。

2

確認する連絡先をタップ

連絡先詳細画面が表示されます。

連絡先画面の見かた

名称	説明
1 連絡先（50音）	すべての連絡先を表示します。
2 グループ	連絡先のグループを表示します。
3 画像	登録している画像などが表示されます。タップするとクイックコンタクトメニューが表示されます。
4 連絡先	タップすると、連絡先詳細画面が表示されます。
5 検索	連絡先を検索します。
6 お気に入り	お気に入りの連絡先を表示します。
7 50音インデックス	タップした文字のインデックスバーにジャンプします。
8 新規作成	連絡先の新規登録画面が表示されます。
9 手書き検索	タップするたびに、手書き検索／どこでも手書き検索／オフを切り替えます。どこでも手書き検索に切り替えると、NX!電話帳を利用するときは、常に手書き検索がオンの状態になります。

連絡先を編集する

1

ホーム画面で ➔ （NX!電話帳）

連絡先画面が表示されます。

2

対象の連絡先をタップ ➔ ➔ 編集

3

各項目を編集 ➔ 完了

連絡先の変更が完了します。

連絡先を削除する

1

ホーム画面で → （NX!電話帳）

連絡先画面が表示されます。

2

対象の連絡先をタップ → → 削除

3

OK

連絡先が削除されます。

電話帳利用時の操作

グループを作成する

連絡先一覧画面で → → 必要な項目を入力 → 完了

・複数のアカウントを登録しているときは、アカウントを選択します。

お気に入りに連絡先を登録する

連絡先一覧画面で連絡先をタップ → ★

お気に入りの連絡先を表示する

連絡先一覧画面で ★

表示する連絡先を設定する

連絡先一覧で → 表示する連絡先 → すべての連絡先 ／ カスタマイズ

・複数のアカウントが登録されているときは、アカウントを選択できます。

・カスタマイズ を選択した場合は、アカウントを選択 → 表示する連絡先のグループにチェックを入れる（ 表示）と、選択したグループに含まれる連絡先が表示されます。

電話帳利用時のご注意

電話帳に登録したデータは、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

電話帳をインポートする

SDカードから電話帳をインポートする

SDカードにバックアップした電話帳をインポート（読み込み）できます。

1

ホーム画面で ➡ （NX!電話帳）

連絡先画面が表示されます。

2

➡ インポート／エクスポート

3

ストレージからインポート

4

画面の指示に従って操作

インポートが完了します。

赤外線で電話帳をインポートする

1

ホーム画面で ➡ （赤外線）

赤外線受信画面が表示されます。

2

全件受信

3

認証コードを入力 ➡ 受信

赤外線受信待機中画面が表示されます。

・認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します。特に決まった数字ではなく、その通信限りのものです。

4

相手側で認証コードを入力 ➡ データ送信の操作を実行

受信方法の選択画面が表示されます。

5

追加

・アカウント選択画面が表示された場合は、アカウントを選択します。

6

OK

データが登録されます。

電話帳をバックアップする

SDカードに電話帳をバックアップ（保存）できます。

SDカードに電話帳をバックアップする

1

ホーム画面で ➔ （NX!電話帳）

連絡先画面が表示されます。

2

➔ インポート／エクスポート

3

ストレージにエクスポート

4

OK

SDカードに電話帳が保存されます。

メール／ブラウザ

メールの種類について

S!メール

ソフトバンク携帯電話（S!メール対応機器）のほか、他社の携帯電話、パソコンなどのEメール対応機器とも送受信できるメールです。SMSより長いメッセージ、画像や動画などを添付して送信することができます。

SMS

携帯電話の電話番号を宛先として短いメッセージ（全角70文字まで）の送受信ができます。

Gmail

GmailはGoogleのWebメールサービスです。Web上のGmailと、本機のGmailを自動で同期することができます。

インターネットメール

会社や自宅のパソコンなどで送受信しているインターネットメール（POP3／IMAP4）を、本機でも同じように送受信することができます。

・インターネットメールを使用するには、メールアカウントを設定する必要があります。
・本機のインターネットメールで送受信を行うと、本機とメールサーバーとで同期が行われ、パソコンからでも同じ送受信内容（POP方式の場合は受信内容のみ）を確認することができます。

フォルダ一覧モード／スレッド一覧モードについて

メールの表示方法には、フォルダ一覧モードとスレッド一覧モードの2種類があります。

フォルダ一覧モードとスレッド一覧モードを切り替える

1

ホーム画面で （メール）

2

現在の一覧モード名をタップ

3

変更後の一覧モード名をタップ

一覧モードが切り替わります。

フォルダ一覧モードについて

フォルダ一覧モードでは、「受信フォルダ」、「送信フォルダ」などに分けてメールを保存します。

スレッド一覧モードについて

スレッド一覧モードでは、送受信したS!メール／SMSを宛先ごとにまとめて表示します。たとえば、山本さんとやりとりしたメールを確認するときは、ひとつのスレッドの中で山本さんと会話をしているように表示されます。

1 送受信した相手のスレッド
2 送受信したメール内容

S!メール／SMSを送信する

S!メールを送信する

1

ホーム画面で （メール） ➔ メール

2

・宛先入力欄に電話番号やアドレスを直接入力することもできます。

3

電話帳 ／ 送信履歴 ／ 受信履歴 ➔ 送信する宛先を選択 ➔ OK

・送信する宛先を設定したあと、 ○○○○ をタップすると、宛先の電話番号やアドレスを確認したり、宛先をCcやBccに設定できます。

・送信する宛先を設定したあと、 ○○○○ をタップし、 × をタップすると宛先を削除できます。

4

件名入力欄をタップ ➔ 件名を入力

5

本文入力欄をタップ ➔ 本文を入力

6

送信

・送信 をタップする前に ⮌ を押して画面を切り替えると、作成中のS!メールを下書きとして保存するかどうかの確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

7

送信

S!メールが送信されます。

・送信できなかった場合は、S!メールが下書きとして保存されます。

SMSを送信する

1

ホーム画面で （メール）

2

・宛先入力欄に電話番号を直接入力することもできます。

3

 ／ ／ ➔ 送信する宛先をタップ

・送信する宛先を設定したあと、 oooo をタップすると、宛先の電話番号を確認できます。

・送信する宛先を設定したあと、 oooo をタップし、 ✕ をタップすると宛先を削除できます。

4

本文入力欄をタップ ➔ 本文を入力

5

送信

・送信 をタップする前に （戻る）を押して画面を切り替えると、作成中のSMSを下書きとして保存するかどうかの確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

6

送信

SMSが送信されます。

・送信できなかった場合は、SMSが下書きとして保存されます。

下書きについて

下書きは、フォルダ一覧モードでは 下書き／未送信フォルダ に保存され、スレッド一覧モードでは下書きと表示されます。下書きのS!メール／SMSを表示すると、内容を再編集して送信できます。

S!メールでデコレメールを送信する

テンプレートを利用する

様々なデザインを利用して、メールを装飾することができます。

1

ホーム画面で （メール） ➔ テンプレート ➔ 左右にフリックしてテンプレートを選択

2

決定

3

宛先を入力 ➔ 件名を入力 ➔ 本文を入力 ➔ 送信

4

送信

デコレメールが送信されます。

メールを装飾する

S!メール作成中に 装飾 ➔ 装飾方法をタップ ➔ 画面の指示に従ってメールを装飾

メールが装飾できます。

・左右にフリックすると、ほかの装飾方法を確認できます。

S!メール／SMSを受信／返信する

S!メールやSMSは、自動的に受信されます。また、手動で受信することや、サーバーに保存されたメールを受信することもできます。

新着メールを確認する

新着メールを受信すると、新着メッセージのお知らせ画面と、通知アイコンが表示されます。

1

今すぐ読む

メール詳細画面が表示されます。

・通知アイコンから確認するには、ステータスバーを下にドラッグして通知パネルを開きます。通知をタップすると新着メールが表示されます。

手動でメールを受信する

1

ホーム画面で （メール） ➔ 新着

メールを受信します。

サーバーメールを受信する

1

ホーム画面で （メール） → ≡ → サーバーメール

2

全て受信 ／ 差出人／件名で受信

サーバーメールを受信します。

メールを返信する

1

メール詳細画面で 返信 ／ 全返信

2

本文を入力 → 送信

3

送信

メールが送信されます。

メールを転送する

1

メール詳細画面で 転送

2

宛先を入力 ➔ 本文を入力 ➔ 送信

3

送信

メールが転送されます。

迷惑メールについて

迷惑メール設定を行うと、電話帳に登録していない差出人から受信したメールは、新着メール通知されず、迷惑メールフォルダに保存されます。迷惑メールフォルダに保存されたメールは、次の操作で確認できます。

ホーム画面で （メール） ➔ 迷惑メールフォルダ

S!メール／SMSを管理する

メールを確認する

1

ホーム画面で （メール）

フォルダー覧画面が表示されます。

2

受信フォルダ

サブフォルダー覧画面が表示されます。

- 送信したメールを確認したい場合は、 送信フォルダ をタップすると、送信メール一覧画面が表示されます。
- 下書きしたメールや、未送信のメールを確認したい場合は、 下書き／未送信フォルダ をタップすると、下書き／未送信メール一覧画面が表示されます。

3

フォルダをタップ

メール一覧画面が表示されます。

4

メールをタップ

メール詳細画面が表示されます。

フォルダー覧画面について

1 未読メール件数

アイコン	説明
⚠	送信が失敗したメールあり

サブフォルダー覧画面について

1 未読メール件数

受信メール一覧画面について

1 差出人／件名／受信日時など

アイコン	説明
	添付ファイルあり
	デコレメール
	返信済み
	転送済み
	重要度が高い
	重要度が低い
	保護

送信メール一覧画面について

1 宛先／件名／送信日時など

アイコン	説明
	添付ファイルあり
	デコレメール
	送信済み
	配信確認済み
	重要度が高い
	重要度が低い
	保護

下書き／未送信メール一覧画面について

1 宛先／件名／保存日時など

アイコン	説明
	添付ファイルあり
HTML	デコレメール
	送信中
	送信を保留中
	送信失敗
	再送信待ち
	重要度が高い
	重要度が低い
	下書き

メール詳細画面について

1 差出人／宛先／件名／受信日時など

2 本文

アイコン	説明
	差出人／宛先一覧表示。タップすると差出人／宛先に含まれるアドレスを一覧表示します。
	配信確認済み。タップするとレポートが表示されます。送信済みメールの場合に表示されます。
	添付ファイルあり。タップすると添付ファイルが保存できます。

メールデータをバックアップする

本体のメールデータをSDカードにバックアップします。

・本体に保存されているメールデータや、サブフォルダ、振り分け条件をバックアップします。メールデータを1件ずつ選択してバックアップすることはできません。

1

ホーム画面で （メール） ➔ ➔ 設定

2

バックアップ・復元する

3

バックアップ（専用フォーマット） ➔ OK

4

OK ➔ 機内モード （ 表示） ➔

バックアップが開始されます。

5

バックアップが完了します。

メールデータを復元する

SDカードにバックアップしたメールデータを本体に復元します。

1

ホーム画面で （メール） → → 設定

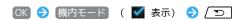
2

バックアップ・復元する

3

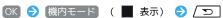
復元（専用フォーマット） → OK

4

5

対象のファイルを選択 ➔ OK

復元が開始されます。

6

OK 機内モード （ 表示） ➔

復元が完了します。

メールデータを移行する（エクスポート）

本体のメールデータをvMessage形式でSDカードにエクスポートします。vMessage形式は、ほかのスマートフォンやソフトバンク携帯電話（3G）と互換性があります。

- 本体に保存されている受信メールデータ／送信メールデータ／下書き/未送信メールデータごとにエクスポートします。メールデータを1件ずつ選択して保存することはできません。
- あらかじめ、「SDカード保存・読込み」アプリケーションをインストールしておいてください。

1

ホーム画面で （メール）   設定

2

メールデータを移行する

3

エクスポート（vMessage） ➔ OK

- アプリケーションのダウンロードや、ご利用規約などの確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

メールの種類を選択 ➔ OK

エクスポートが開始されます。

5

OK

エクスポートが完了します。

メールデータを移行する（インポート）

SDカードにエクスポートしたvMessage形式のメールデータを、本体にインポートします。

・これまでお使いの携帯電話などのデータをインポートする場合は、あらかじめ、インポートしたいデータをSDカードに保存しておいてください。

1

ホーム画面で （メール） ➔ ☰ ➔ 設定

2

メールデータを移行する

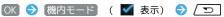
3

インポート（vMessage） ➔ OK

4

メールの種類を選択 ➔ OK

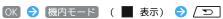
5

OK → 機内モード （ ✓ 表示） →

6

対象のファイルを選択 → OK

インポートが開始されます。

7

OK → 機内モード （ ■ 表示） →

インポートが完了します。

S!メール／SMSの管理について

ウィジェットについて

ウィジェットを利用すると、ホーム画面からメールの情報を確認できます。ウィジェットには簡易版（画面上部）と詳細版（画面下部）があります。簡易版では、未読メール数を確認できます。詳細版では、未読メール数に加えて最新の未読メールの日時や、本文の一部も確認できます。未読メールがない場合は、最新のメールの内容が確認できます。

メールデータのインポート／エクスポート時に使用される場所について

メールデータをインポート／エクスポートするときは、次の場所に対して読み込み／保存が行われます。

- 受信メールデータの場合:/sdcard/private/MYFOLDER/Mail/Inbox/Inbox.BCK
- 送信メールデータの場合：/sdcard/private/MYFOLDER/Mail/Sent Messages/Sent Messages.BCK
- 下書き／未送信メールデータの場合：/sdcard/private/MYFOLDER/Mail/Drafts/Drafts.BCK

エクスポートしたデータのファイル名について

エクスポートしたデータのファイル名は、SDカードへの保存年月日になります。たとえば、2012年3月1日に保存されたメールデータは、「12030100. vmg」となります。同じ日に複数のファイルを保存した場合は「12030101.vmg」となり、下2桁の数字が増えていきます。また、本機の時計が未設定の場合は、「XXXXXX.vmg」となります。

セキュリティ設定を行ったメールデータのインポートについて

これまでお使いの携帯電話の機能で、シークレットモードなど、第三者にデータを見せない設定を行っていた場合でも、本アプリケーションではインポートを行います。また、インポートしたデータは閲覧することもできます。

インポートできないメールデータについて

これまでお使いの携帯電話で暗号化してメールデータをバックアップした場合、本アプリケーションではインポートできません。

メール利用時の操作

Webサイトでデコレメ素材を探す

フォルダ一覧画面で デコレメ素材を探す

サーバーメールをすべて削除する

フォルダ一覧画面で [メニュー] → サーバーメール → 全て削除 → 削除

メールサーバーの容量を確認する

フォルダ一覧画面で [メニュー] → サーバーメール → 容量確認

フォルダを作成する

サブフォルダ一覧画面で 作成 → フォルダ名を入力 → 作成

・絵文字を入力するには、 絵文字 をタップします。

フォルダの振り分け条件を設定する

サブフォルダ一覧画面でフォルダをロングタッチ → 設定 → 条件追加 → 差出人 ／ ドメイン ／ 件名 → 振り分ける差出人／ドメイン／キーワードを入力 → OK

・差出人／ドメインを電話帳から選択するには、 [電話帳] をタップします。
・振り分け条件を削除するには、 ✕ をタップします。
・メインフォルダには、振り分け条件を設定できません。

フォルダ名を変更する

サブフォルダ一覧画面でフォルダをロングタッチ → 編集 → フォルダ名を入力 → 作成

・絵文字を入力するには、 絵文字 をタップします。
・メインフォルダの名前は変更できません。

フォルダの並び順を変更する

サブフォルダ一覧画面でフォルダをロングタッチ → 移動 → 上へ ／ 下へ をタップして並び順を変更 → 完了

・メインフォルダの並び順は変更できません。

フォルダを削除する

サブフォルダ一覧画面でフォルダをロングタッチ → 削除 → OK

・メインフォルダは削除できません。

メールを検索する

メール一覧画面で 検索 → 検索する文字を入力 → → 対象のメールをタップ

メールを並び替える

メール一覧画面で [メニュー] → 並び替え → 並び替えのルールを選択

メールをすべて既読にする

メール一覧画面で [メニュー] → 全て既読

メールを既読にする

メール一覧画面で対象のメールの □ をタップ（ ☑ 表示） → 既読

メールを未読にする

メール一覧画面で対象のメールの □ をタップ（ ☑ 表示） → 未読

前後のメールを表示する

メール詳細画面で左右にフリック

メールを保護する

メール詳細画面で [メニュー] → メッセージ保護

・保護を解除するには、 メッセージ保護解除 をタップします。

添付ファイルを保存する

メール詳細画面で [添付] → 保存する添付ファイルを選択 → 保存

メール一覧画面でメールを削除する

メール一覧画面で対象のメールの □ をタップ（ ☑ 表示） → 削除 → 削除

メール詳細画面でメールを削除する

メール詳細画面で 削除 → 削除

メール一覧画面でメールを移動する

メール一覧画面で対象のメールの □ をタップ（ ☑ 表示） → 振分け → 移動先のフォルダを選択

メール詳細画面でメールを移動する

メール詳細画面で [メニュー] → メール移動 → 移動先のフォルダを選択

メール一覧画面で迷惑メールを申告する

メール一覧画面で対象のメールの □ をタップ（☑ 表示）
➔ 申告 ➔ はい

・選択できるメールは1件のみです。

メール詳細画面で迷惑メールを申告する

メール詳細画面で ☰ ➔ 迷惑メール申告 ➔ はい

メール一覧画面で差出人／宛先のアドレスを一覧表示する

メール一覧画面で対象のメールの □ をタップ（☑ 表示）
➔ 一覧

・選択できるメールは1件のみです。

メール詳細画面で差出人／宛先のアドレスを一覧表示する

メール詳細画面で 👥

S!メール／SMS作成時の操作

メールの送信、返信、転送時に使用できる機能について説明します。

S!メールに切り替える

1

SMS作成中に ☰ ➔ S!メール

2

OK

S!メールに切り替わります。

SMSに切り替える

1

S!メール作成中に ☰ ➔ SMS切替

2

OK

SMSに切り替わります。

ファイルを添付する

1

S!メール作成中に 添付

2

ファイルの種類をタップ → 画面の指示に従ってファイルを添付

ファイルが添付されます。

絵文字を入力する

1

件名／本文入力中に 絵文字

2

絵文字をタップ

絵文字が入力されます。

- 本文入力中の場合、 マイ絵 タブをタップするとマイ絵文字が選択できます。
- マイ絵タブの をタップすると、SDカードに保存されているマイ絵文字を選択できます。

プレビューを表示する

作成したS!メール／SMSがどのように表示されるか確認できます。

1

S!メール／SMS作成中に [メニュー] → プレビュー

プレビューが表示されます。

重要度を設定する

1

S!メール作成中に [メニュー] → 重要度設定

2

重要度を選択 → OK

重要度が設定されます。

配信確認を要求する

1

S!メール／SMS作成中に →

2

送信したメッセージの配信確認を要求 （ 表示）

配信確認を要求するように設定されます。

メールを破棄する

作成中のメールを、下書きとして保存せずに破棄します。

1

S!メール／SMS作成中に →

2

OK

メールが破棄されます。

S!メール／SMS設定

S!メール／SMSに関する設定を行います。

一般設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
フォルダモード	メールを、受信フォルダ、送信フォルダ、下書き／未送信フォルダに分けて管理するかどうか設定します。
サブフォルダ表示	受信したメールをサブフォルダで管理します。
メールの再振り分け	メインフォルダのメールを、設定した振り分け条件に従って再振り分けします。
迷惑メール設定	電話帳に登録していない差出人から受信したメールを、迷惑メールフォルダに振り分けるかどうか設定します。
文字サイズ変更	フォントサイズを設定します。
画像の倍角表示	小さい画像を自動で倍角表示します。
ポップアップ表示	新着メール受信時、ポップアップ表示で通知するかどうか設定します。
着信音	新着メール受信時の着信音を設定します。
バイブレーション	新着メール受信時に本体を振動させるかどうか、振動させる場合は振動の長さを設定します。
バックアップ・復元する	本体のメールデータをSDカードなどにバックアップします。また、SDカードなどにバックアップしたメールデータを本体に復元することもできます。
メールデータを移行する	本体のメールデータを、vMessage形式でSDカードなどにエクスポートします。vMessage形式は、ほかのスマートフォンやソフトバンク携帯電話（3G）と互換性があります。エクスポートしたvMessage形式のメールデータを、SDカードなどから本体にインポートすることもできます。
設定リセット	メール設定を初期値に戻します。
送受信履歴リセット	送受信履歴を削除します。
優先設定	ほかのアプリケーションでもメールを受信できる場合、本アプリケーションで優先的にメールを受信するかどうか設定します。
古いメッセージを削除	保存されているメールが、メッセージの上限で設定した件数に達した場合、古いメールを自動的に削除するかどうか設定します。
メッセージの上限	保存するメールの件数を設定します。
デコレメ素材の初期化	プリインストールされているデコレメ素材を、インストール時の状態に戻します。
ストレージの情報	SDカードと本体メモリの保存領域を表示します。

1

ホーム画面で （メール） ➔ ➔ 設定

2

一般 ➔ 各項目を設定

設定が反映されます。

送受信設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
引用返信設定	S!メールに返信するとき、メールの内容を引用するかどうか設定します。
画像サイズ制限	送信する画像サイズの上限を設定します。
配信確認	メール送信時に配信確認を要求するかどうか設定します。
送信確認	メール送信時に確認画面を表示するかどうか設定します。
送信中ステータス表示	メール送信中の画面を表示するかどうか設定します。
全文受信	S!メールの内容をすべて受信するか、一部受信するか設定します。
メッセージ受信設定	S!メールの一部を受信するとき、受信する内容を設定します。
起動時の新着確認	S!メール起動時に、自動で新着メールの確認をするかどうか設定します。
ローミング時の自動取得	ローミング中にS!メールを自動受信するかどうか設定します。
文字エンコード	使用する文字エンコードを設定します。
USIMカードのメッセージ	USIMカードに保存しているSMSを確認できます。

1

ホーム画面で （メール） ➔ ➔ 設定

2

送受信 ➔ 各項目を設定

設定が反映されます。

番号・アドレス設定

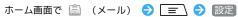
設定・確認できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
電話番号	電話番号が表示されます。
メールアドレス	メールアドレスが表示されます。
My SoftBankへ移動	My SoftBankへ移動し、メールアドレスの変更などができます。

1

ホーム画面で （メール）   設定

2

番号・アドレス → 各項目を設定

設定が反映されます。

Gmail（メール）を作成／送信する

Googleのメールサービスを利用できます。あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください。

作成／送信する

1

ホーム画面で （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

メール作成画面が表示されます。

3

宛先／件名／本文を入力 →

メールが送信されます。

Gmail（メール）作成時の操作

Cc／Bccを追加する

メール作成画面で ［メニュー］ → Cc／Bccを追加 → 宛先を追加

ファイルを添付する

メール作成画面で ［メニュー］ → ファイルを添付 → 添付するファイルを選択

下書きとして保存する

メール作成中に ［メニュー］ → 下書き保存

下書きとして保存されます。

作成中のメールを破棄する

メール作成画面で ［メニュー］ → 破棄 → OK

Gmail（メール）利用時のご注意

Gmail（メール）はパソコンからのメールとして扱われます。受信する端末側で、パソコンからのメール受信を拒否する設定にしている場合は、Gmail（メール）が受信されません。

受信したGmail（メール）を確認する

Gmail（メール）では、送受信したメールが件名ごとにまとめて表示されます（スレッド表示）。

新着Gmail（メール）を確認する

新着Gmail（メール）を受信するとステータスバーに ［アイコン］ が表示されます。

1

ステータスバーを下方向にドラッグ

通知パネルが表示されます。

2

新着メール通知をタップ

受信した新着Gmail（メール）が表示されます。

- 新着Gmail（メール）が2通以上あるときは、受信トレイ画面が表示されます。

Gmail（メール）を確認する

1

ホーム画面で ▦ ➔ ✉ （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドをタップ

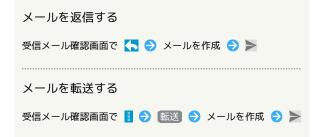
受信メール確認画面が表示されます。

Gmail（メール）確認時の操作

メールを返信する

受信メール確認画面で ↩ ➔ メールを作成 ➔ ➤

メールを転送する

受信メール確認画面で ⋮ ➔ 転送 ➔ メールを作成 ➔ ➤

保存されているGmail（メール）を管理する

ラベルを利用する

Gmailでは、すべてのメールが1つのボックスに保存されます。また、それぞれのスレッドにラベルを追加すると、ラベルの種類によってスレッドが区別されます。例えば、メールを受信して新しいスレッドができたときは、自動的に「受信トレイ」というラベルがスレッドに追加されます。その後、「旅行」というラベル名を追加しておくと、「旅行」ラベルが付いたスレッドを一覧表示できます。

1

ホーム画面で ▦ ➔ ✉ （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドにチェックを入れる（☑ 表示）➔ 🏷

3

ラベルにチェックを入れる（☑ 表示）

4

OK

ラベルが追加されます。

スレッドをアーカイブする

送受信したGmail（スレッド）を、受信トレイで表示されないようにできます。アーカイブしたスレッドに返信メールが届くと、再び受信トレイに表示されます。

1

ホーム画面で ➔ （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドにチェックを入れる（ 表示） ➔

スレッドがアーカイブされます。

スレッドをミュートする

メーリングリストに登録していると、メールのやりとりが延々と続いて終わらないスレッドができます。その長いスレッドの内容が自分には関係ない場合、スレッドをミュートすると、そのスレッドの続きが受信トレイに入らなくなります。宛先やCcに自分のアドレスが含まれるメールが届いた場合は、再び受信トレイに表示されます。

1

ホーム画面で ➔ （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドにチェックを入れる（ 表示）

3

➔ ミュート

スレッドが非表示になります。

スレッドを削除する

1

ホーム画面で ⊞ ➔ (Gmail)

受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドにチェックを入れる（☑ 表示）➔ 🗑

スレッドが削除されます。

メールを検索する

1

ホーム画面で ⊞ ➔ (Gmail)

受信トレイ画面が表示されます。

2

🔍

3

検索ワードを入力 ➔ 🔍

検索結果が表示されます。

迷惑メールを報告する

1

ホーム画面で 田 ➔ M （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドにチェックを入れる（ ☑ 表示）

3

⋮ ➔ 迷惑メールを報告

迷惑メールが報告されます。

Googleアカウントを追加する

1

ホーム画面で 田 ➔ M （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

≡ ➔ 設定 ➔ アカウントを追加

3

既存のアカウント ／ 新しいアカウント ➔ 画面の指示に従って操作

Googleアカウントの追加が完了します。

Googleアカウントを切り替える

1

ホーム画面で ![] → ![] （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

受信トレイ

3

切り替えるアカウントをタップ

アカウントが切り替わります。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

インターネットメールを利用する

アカウントを設定する

ご利用のインターネットメールについて、ユーザー名（ユーザーID）やパスワード、サーバー名などの情報をご確認ください。

1

ホーム画面で ![] → ![] （メール）

初回起動時のみ、アカウント登録画面が表示されます。

2

メールアドレス／パスワードを入力 → 次へ

アカウント設定画面が表示されます。

・ご利用のメールサービスによっては、操作が異なる場合があります。受信設定／送信設定を手動で入力する場合は、 手動セットアップ をタップします。

3

次へ → アカウントの名前と、宛先として送信メールに表示される名前を入力 → 次へ

インターネットメールの設定が完了します。

アカウントを追加する

1

ホーム画面で → （メール）

受信トレイ画面が表示されます。

2

3

画面の指示に従って操作

インターネットメールアカウントの追加が完了します。

インターネットメールを作成／送信する

1

ホーム画面で → （メール）

受信トレイ画面が表示されます。

2

メール作成画面が表示されます。

3

宛先／件名／本文を入力 →

メールが送信されます。

新着メールを確認する

新着インターネットメールを受信するとステータスバーに ✉ が表示されます。

1

ステータスバーを下方向にドラッグ

通知パネルが表示されます。

2

新着メール通知をタップ

受信した新着インターネットメールの詳細画面が表示されます。

・複数の新着メールを受信したときは、受信トレイ画面が表示されます。確認するメールを選択してください。

メールを確認する

1

ホーム画面で ⊞ ➔ （メール）

受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のメールをタップ

インターネットメール詳細画面が表示されます。

インターネットメール確認時の操作

メールを未読に戻す

インターネットメール一覧画面で未読にするメールにチェックを入れる（ ☑ 表示） ➔ ✉

メールを削除する

インターネットメール一覧画面で削除するメールにチェックを入れる（ ☑ 表示） ➔ 🗑

インターネットを利用する

ブラウザを利用して、インターネットから情報を入手できます。

ブラウザを利用する

1

ホーム画面で （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

・メール内のURLをタップすると、ブラウザが自動的に起動します。SMSの場合はURLをタップ → ブラウザ起動 をタップします。

ブックマークを登録する

1

ホーム画面で （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

登録するページを表示 → [≡] → ブックマークを保存

ブックマーク画面が表示されます。

3

ラベルやURLなどを確認／変更 → OK

表示中のウェブページがブックマークに登録されます。

閲覧履歴を表示する

1

ホーム画面で （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

ブックマーク画面が表示されます。

3

履歴

4

「今日」などの項目をタップ → 対象の履歴をタップ

ウェブページが表示されます。

新しいタブを開く

複数のタブを開いて、ウェブページの切り替えを簡単に行えます。

1

ホーム画面で （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

アドレスバーが表示されていない場合は画面を下方向にスライド

3

4

＋

新しいタブが表示されます。

・タブを切り替えるにはウェブページを表示中に → 表示するタブをタップします。 が表示されていない場合は、画面を下方向にスライドしてください。

ブラウザを設定する

ブラウザに関するさまざまな設定を行うことができます。

1

ホーム画面で (ブラウザ)

ブラウザ画面が表示されます。

2

→ 設定 → 各項目を設定

設定が完了します。

SSL/TLSについて

SSL(Secure Sockets Layer)とTLS(Transport Layer Security)とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル(通信規約)です。SSL/TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

ブラウザ利用時の操作

My SoftBankにログインする

My SoftBankでは、ご利用料金やポイント数の確認、料金プランやオプションサービスなどの契約変更、メールアドレスの変更や迷惑メール対策の設定などができます。

ブラウザ画面で → ブックマーク → My SoftBank → 画面の指示に従って操作

ブックマークを編集する

ブラウザ画面で → ブックマーク → 対象のブックマークをロングタッチ → 編集 → ラベルとURLを編集 → OK

ブックマークを削除する

ブラウザ画面で → ブックマーク → 対象のブックマークをロングタッチ → 削除 → OK

ウェブページを保存する

ブラウザ画面で → オフラインで読めるよう保存

保存したウェブページを表示する

ブラウザ画面で → ブックマーク → 保存したページ → 対象のウェブページをタップ

リンクの先読み機能を利用する

ブラウザ画面で → 先読み → はい

- 先読みしたリンク先を表示した際に、ページによっては正しく再現されない場合があります。
- 先読み開始時、ブラウザ終了時、設定画面で「キャッシュを消去」をオンにした場合、再読み込みを行った場合は、先読みされたキャッシュが削除されます。
- 先読み機能はリンク先ページの取得が終了するまで通信を行います。そのためパケット通信料金が高額になる場合がありますので、パケット定額サービスのご利用を強くおすすめします。
- シークレットタブを表示している場合は、先読み機能はご利用になれません。

SSL/TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてSSL/TLSを利用するものとします。お客様ご自身によるSSL/TLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社は、お客様に対しSSL/TLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。

カメラ

静止画／動画を撮影する

静止画を撮影する

静止画を撮影する前にSDカードを取り付けてください。撮影した静止画はSDカードに保存されます。

1

ホーム画面で （カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

・動画撮影画面やパノラマ撮影画面では、 をタップすると静止画撮影画面に切り替わります。

2

カメラを被写体に向ける → （シャッターボタン）

シャッター音が鳴り、静止画がSDカードに保存されます。

静止画撮影画面の見かた

1 メニュー表示用タブ
2 自動シーン認識の種別
3 顔検出枠／自動被写体検出枠
4 インカメラ／アウトカメラ切り替え
5 撮影履歴
6 ズームスライダー
7 シャッターボタン
8 撮影切り替えスイッチ（パノラマ／静止画／動画）
9 笑顔度／認識された人物の名称（サーチミーフォーカス）
10 撮影設定メニュー

ズームスライダーをドラッグするとズームを調整できます。

動画を撮影する

動画を撮影する前にSDカードを取り付けてください。撮影した動画はSDカードに保存されます。

1

ホーム画面で （カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

2

撮影切り替えスイッチの

動画撮影画面が表示されます。

3

カメラを被写体に向ける → （撮影開始ボタン）

動画の撮影が開始されます。

4

撮影を終了するときは （撮影停止ボタン）をタップ

動画の撮影が終了し、動画がSDカードに保存されます。

動画撮影画面の見かた

1 メニュー表示用タブ
2 インカメラ／アウトカメラ切り替え
3 撮影履歴
4 ズームスライダー
5 撮影開始／撮影停止
6 撮影切り替えスイッチ（パノラマ／静止画／動画）
7 撮影設定メニュー

ズームスライダーをドラッグするとズームを調整できます。

パノラマを撮影する

パノラマを撮影する前にSDカードを取り付けてください。撮影したパノラマ（静止画）はSDカードに保存されます。

1

静止画または動画撮影画面で撮影切り替えスイッチの

パノラマ撮影画面が表示されます。

2

（撮影開始ボタン）

シャッター音が鳴り、パノラマ撮影が開始されます。

3

撮影したい範囲でカメラをゆっくりと動かす

撮影範囲がインジケータに表示されます。

4

（撮影停止ボタン）

シャッター音が鳴り、パノラマ画像（静止画）がSDカードに保存されます。

- インジケータの最後まで撮影を続けると、をタップしなくても自動的に撮影が終了して、静止画が保存されます。

パノラマ撮影画面の見かた

1 撮影履歴
2 撮影開始／撮影停止
3 撮影切り替えスイッチ（パノラマ／静止画／動画）

静止画／動画撮影について

静止画（パノラマを含む）のファイル形式について

静止画のファイル形式はJPEGです。

動画のファイル形式について

本機のカメラはH.264形式に対応しています。

カメラに関するご注意

レンズの汚れについて

レンズが指紋や油脂などで汚れると、鮮明な静止画／動画の撮影ができません。撮影する前に、柔らかい布などで拭いてください。

直射日光を当てないでください

カメラのレンズに直射日光が当たる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。

撮影時の電池残量について

カメラ利用時は電池の消費が多くなります。電池残量が少ない状態で撮影を行った場合、画面が暗くなったり、撮影画像が乱れたりすることがあります。

本機の温度が高い状態での利用について

カメラ使用時には、本機の温度が高い状態のまま使用し続けると、警告画面が表示され、自動終了する場合があります。

フラッシュライトの扱いについて

フラッシュライトを目に近付けて点灯させないでください。フラッシュライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

カメラの設定を行う

目的に合わせてカメラの種類を切り替えて撮影できます。また、カメラのはたらきをお好みで設定することもできます。

静止画撮影時の設定（1）

静止画撮影画面のメニュー表示タブから次の項目を設定できます。

項目	説明
撮影モード	撮影モードを選択します。 「無限連写」では、シャッターボタンを押している間、連続して静止画を撮影・保存し続けます。 「ベストショットセレクト」では、撮影動作を行う前後の静止画が7枚撮影されます。撮影後、笑顔度や目つぶり、ブレなどの状態から判断されたベストショットが推薦されます。
エフェクト撮影	画像に特殊効果をかけることができます。
シーン別撮影	被写体や状況に合わせた撮影設定に切り替えます。 「自動シーン認識」では、最適なシーンに自動で切り替えます。QRコードを認識した場合は、自動的にデータを読み取ります。
笑顔シャッター	撮影対象の笑顔度が設定値に達したとき、自動的に撮影します。
（各種設定）	をタップして、「AFモード」「追跡フォーカス」「タッチオートフォーカス」「サーチミーフォーカス」「ちらつき調整」「セルフタイマー」「位置情報を記録する」「カメラ設定」について設定します。

1

静止画撮影画面で （メニュー表示用タブ）をタップまたは矢印方向にドラッグ

設定項目の一覧が表示されます。

2

設定項目のアイコンをタップ ➔ 設定値をタップ

（各種設定）以外は、選択した項目に応じて設定項目のアイコンが変化します。

3

▲（メニュー表示用タブ）をタップまたは矢印方向にドラッグ

設定が終了します。

静止画撮影時の設定（2）

静止画撮影画面の撮影設定メニューから次の項目を設定できます。

項目	説明
フラッシュモード	フラッシュのモードを切り替えます。
ホワイトバランス	周囲の光源に合わせて色合いを調整します。
表示サイズ	画像サイズを設定します。
明るさ調整	画像の明るさを調整します。

1

静止画撮影画面で （撮影設定メニュー）

設定項目の一覧が表示されます。

2

設定項目のアイコンをタップ ➔ 設定値をタップ

選択した項目に応じて設定項目のアイコンが変化します。

3

設定が終わったら

設定が終了します。

動画撮影時の設定（1）

動画撮影画面のメニュー表示用タブから次の項目を設定できます。

項目	説明
エフェクト撮影	画像に特殊効果をかけることができます。
シーン別撮影	被写体や状況に合わせた撮影設定に切り替えます。
（各種設定）	をタップして、「AFモード」「明るさ調整」「録画音声」「ちらつき調整」「セルフタイマー」「カメラ設定」について設定します。

1

動画撮影画面で ▼（メニュー表示用タブ）をタップまたは矢印方向にドラッグ

2

設定項目のアイコンをタップ ➔ 設定値をタップ

（各種設定）以外は、選択した項目に応じて設定項目のアイコンが変化します。

3

▲（メニュー表示用タブ）をタップまたは矢印方向にドラッグ

設定が終了します。

動画撮影時の設定（2）

動画撮影画面の撮影設定メニューから次の項目を設定できます。

項目	説明
フラッシュモード	フラッシュのモードを切り替えます。
ホワイトバランス	周囲の光源に合わせて色合いを調整します。
動画の画質	動画の画質を設定します。
サイズ選択	動画サイズを設定します。

1

動画撮影画面で （撮影設定メニュー）

設定項目の一覧が表示されます。

2

設定項目のアイコンをタップ → 設定値をタップ

3

設定が終わったら

設定が終了します。

人物の顔を認識して活用する（サーチミーフォーカス）

人物の顔を登録する

サーチミーフォーカスの個人認識データとして登録すると、登録した顔が自動的に判別されて、名前が表示されたり、優先的にピントや明るさが調整されるようになります。

1

ホーム画面で （カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

2

（メニュー表示用タブ）をタップまたは矢印方向にドラッグ → → サーチミーフォーカス

個人認識設定画面が表示されます。

3

新規登録

4

画面のガイドの枠内に顔が入るように合わせる → （シャッターボタン）

個人認識データ登録画面が表示されます。

5

入力欄をタップ ➔ 名前を入力 ➔ 登録

登録が完了します。

サーチミーフォーカス利用時の操作

登録した名前を編集する

個人認識設定画面で人物をタップ ➔ 編集 ➔ 名前を編集 ➔ 登録

登録した人物を削除する

個人認識設定画面で人物をタップ ➔ 削除

優先度を変更する

個人認識設定画面で人物をタップ ➔ 並び替え ➔ 上方 / 下方 / 先頭 / 後尾

バーコードを読み取る

バーコード（QRコード、JANコード、CODE39、NW-7）を読み取って利用できます。

バーコードリーダーを利用する

1

ホーム画面で （カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

2

➔ バーコードリーダーに切替

バーコードリーダー画面が表示されます。

3

読み取るバーコードを画面中央に表示

自動的にバーコードが読み取られ、読み取り結果画面が表示されます。

カメラ

バーコードリーダー利用時の操作

読み取ったデータを利用する

読み取り結果画面でURL／電話番号／メールアドレスをタップ → 各画面での操作

・読み取り結果画面で [メニュー] を押すと、電話帳への登録やブックマークへの登録、履歴の保存、コピーができます。

カメラに切り替える

バーコードリーダー画面で → → 静止画 ／ 動画

ピクチャーライトをON／OFFにする

バーコードリーダー画面で → ピクチャーライトをONにする ／ ピクチャーライトをOFFにする

履歴を表示する

バーコードリーダー画面で [メニュー] → 履歴 → 履歴をタップ

ヘルプを表示する

バーコードリーダー画面で [メニュー] → ヘルプ

ちらつきを調整する

バーコードリーダー画面で [メニュー] → ちらつき調整 → 種類をタップ

バーコードリーダー利用時のご注意

バーコードの種類やサイズによっては、読み取れない場合があります。

音楽／静止画／動画

音楽／動画を利用する

音楽／動画を切り替える

音楽・動画アプリケーションでは、音楽と動画を再生できます。アプリケーション内で、音楽再生と動画再生を切り替えて使用します。

1

ホーム画面で ⊞ ➔ （音楽・動画）

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

動画 ／ 音楽

音楽リスト画面／動画リスト画面が表示されます。

・タップするたびに、音楽リスト画面／動画リスト画面が切り替わります。

音楽を再生する

1

音楽リスト画面で対象の音楽をタップ

音楽再生画面が表示され、音楽が再生されます。

・着うた®は、 着うた® フォルダでのみ表示されます。ただし、本体に着うた®がないときや、または、お使いの機種が着うた®に対応していないときは、この項目は表示されません。

音楽再生画面について

音楽再生画面の見かたは次のとおりです。

1 アルバム名／音楽名／アーティスト名
2 バーをドラッグして、再生位置を調節
3 Bluetooth®、メール、Twitterなどで音楽情報を送信
4 バーをドラッグして、音量を調節
5 お気に入りに追加
6 音楽ニュース

アイコン	説明
♫	再生中の音楽を着信音に設定
☰	音楽リスト画面を表示
🔁	1曲リピート／リストリピート／リピートなしを切り替え
🔀	シャッフル再生のオン／オフを切り替え
▶	再生
⏸	一時停止
⏪	巻き戻し
⏩	早送り
⏮	1つ前の音楽を再生
⏭	1つ後の音楽を再生

動画を再生する

1

動画リスト画面で対象の動画をタップ

動画再生画面が表示され、動画が再生されます。

動画再生画面について

動画は、横画面表示で再生されます。画面をタップすると、操作パネルが表示されます。動画再生画面の見かたについては次のとおりです。

1 タイトル
2 バーをドラッグして、再生位置を調節
3 Bluetooth®、メール、Twitterなどで動画情報を送信
4 お気に入りに追加
5 バーをドラッグして、音量を調節

アイコン	説明
▶	再生
⏸	一時停止
⏪	巻き戻し
⏩	早送り
⏮	1つ前の動画を再生
⏭	1つ後の動画を再生

音楽／動画を探す

音楽／動画を、本体／SDカードまたはインターネットから探すことができます。

1

音楽・動画プレイヤー起動中に

2

検索先の項目をタップ

3

検索先をタップ

・検索先で 本体とSDカード を選択した場合は、検索対象を選択してください。

4

文字入力欄をタップ ➔ 検索文字を入力 ➔ 🔍

🏁 検索結果が表示されます。

・🎤 をタップすると、音声で検索できます。
・検索先を Yahoo! ／ Google に設定したときは、インターネットに接続します。

ニュースを利用する

音楽リスト画面や音楽再生画面から、最新の音楽ニュースを閲覧できます。

1

音楽リスト画面／音楽再生画面でニュースをタップ

ニュース詳細画面が表示されます。

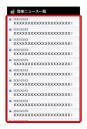
2

ニュース一覧

ニュース一覧画面が表示されます。

・このアーティストの楽曲一覧へ をタップすると、表示中のアーティストに関連する楽曲の情報を外部の専用アプリケーションで確認できます。
・この楽曲情報へ をタップすると、表示中のニュースに関連する楽曲の情報を外部の専用アプリケーションで確認できます。
・外部の専用アプリケーションがインストールされていないときは、 このアーティストの楽曲一覧へ ／ この楽曲情報へ をタップすると、アプリケーションをダウンロードするかどうかの確認画面が表示されます。以降は画面の指示に従って操作してください。

3

ニュースをタップ

タップしたニュースの詳細情報が表示されます。

・外部サイトに接続します。

音楽／動画の設定

音楽・動画プレイヤーに関する設定ができます。

1

音楽・動画プレイヤー起動中に

2

画面の指示に従って音楽・動画プレイヤーを設定

音楽・動画プレイヤーの設定が変更されます。

・ビデオ再生指定 をタップすると、再生した動画を、次回再生時に最初／続きから再生するように設定できます。
・ニュース情報表示 をタップすると、音楽ニュースを表示するかどうか設定できます。

音楽・動画プレイヤーについて

着うた®について

着うた®は（株）ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

ウィジェットについて

ウィジェットを利用して、ホーム画面から簡単に音楽を再生できます。

・ウィジェットの右端をタップすると、最後に再生した音楽の再生画面が表示されます。初めてウィジェットを利用するときは、音楽リスト画面が表示されます。

バックグラウンド再生について

音楽を再生中に をタップすると、音楽を聴きながら、ほかのアプリケーションを使用できます。

・ホーム画面上部のステータスバーを下向きにドラッグし、音楽名をタップすると音楽再生画面に戻ることができます。

ミニプレイヤについて

音楽をバックグラウンドで再生中に、音楽／動画リスト画面を表示し、 をタップすると、ミニプレイヤを利用できます。

1 ミニプレイヤを閉じる
2 1つ前の音楽を再生
3 再生／一時停止
4 1つ後の音楽を再生
5 音楽再生画面に戻る

ニュースの通信について

本アプリケーションを起動していると、自動的にパケット通信を行い、ニュースが表示／更新されます。
本アプリケーションにて発生するパケット通信料はお客さま負担となります。

ニュースの非表示について

ニュース情報取得に失敗したとき、海外にいるとき、 設定 の ニュース情報表示 がOFFのとき、また、お使いの機種がニュース情報表示に対応していないときは、ニュースは表示されません。

音楽／動画リストを利用する

音楽リスト画面では、曲、アーティスト、アルバム、お気に入りの各カテゴリで音楽が整理されます。動画リスト画面では、すべてのビデオ、撮影したビデオ、お気に入りの各カテゴリで動画が整理されます。
それぞれのカテゴリから音楽／動画を選んで再生できます。また、音楽／動画に対するさまざまな操作も行えます。

ピックアッププリストに追加する

ピックアッププリストに追加した音楽／動画は、お気に入りのピックアッププリストで一覧表示されます。

1

ホーム画面で → （音楽・動画）

2

音楽／動画リストの右側にある をタップして にする

音楽／動画がピックアッププリストに追加されます。

シャッフル再生する

音楽をランダムに再生できます。

1

音楽リスト画面で シャッフル再生

音楽がシャッフル再生されます。

・着うた®はシャッフル再生できません。

着信音に設定する

お好みの音楽を着信音に設定できます。
着信音の設定は音楽再生画面からも設定できます。

1

音楽リスト画面で対象の音楽をロングタッチ → 着信音設定

2

通常の着信音 ／ 連絡先着信音

・通常の着信音 をタップすると、通常の着信に設定できます。
・連絡先着信音 をタップすると、連絡先の相手ごとに着信音を設定できます。

3

画面の指示に従って音楽を着信音に設定

音楽が着信音に設定されます。

・動画は着信音に設定できません。

プロパティを確認する

音楽／動画のプロパティを確認します。

1

音楽／動画リスト画面で対象の音楽／動画をロングタッチ   プロパティ

プロパティ画面が表示されます。

音楽／動画を削除する

1

音楽／動画リスト画面で   選択削除

2

対象の音楽／動画をタップ（ 表示）   削除

3

はい

音楽／動画が削除されます。

お気に入りを利用する

お気に入りを作成して音楽／動画を登録すると、お好みの音楽／動画をお好みの順番で再生できます。

お気に入り画面を表示する

1

ホーム画面で → （音楽・動画）

2

音楽／動画リスト画面で お気に入り

お気に入り画面が表示されます。

お気に入り画面について

お気に入り画面の見かたは次のとおりです。

1 音楽／動画リスト画面で ★ を付けた音楽／動画のリストを表示

2 お気に入りのリストを表示

3 ドラッグして項目を並び替え

お気に入りを作成する

1

お気に入り画面で 新しいお気に入りを作成

2

文字入力欄をタップ → 名前を入力 → OK

3

お気に入りに追加する音楽をタップ（ ✔ 表示） → 追加

お気に入りが作成されます。

・着うた®はお気に入りに追加できません。

お気に入りを編集する

1

お気に入り画面で対象のリストをタップ

2

曲追加 ／ 動画追加 ／ 登録解除 ／ 名称変更 ／ リスト削除

・お気に入りを削除したり、お気に入りから音楽／動画を解除しても、本体／SDカードの音楽／動画は削除されません。
・着うた®はお気に入りに追加できません。

3

画面の指示に従って操作

編集したお気に入りが保存されます。

お気に入りの再生順を並び替える

1

お気に入り画面で対象のリストをタップ → 対象の音楽／動画の ≡ をドラッグして移動したい場所で指を離す

お気に入りの再生順が並び替わります。

音楽を聴く

音楽を再生する

再生できるファイル形式（拡張子）は、aac、mp4、m4a、mp3、3gp、3g2、amr、awb、mkv（音声のみの動画の場合）、wav、ogg、wma、mid、xmf、mxmf、rtttl、rtx、ota、imyです。

・曲によっては、対応するファイル形式でも再生できない場合があります。

1

ホーム画面で → （Playミュージック）

ライブラリ画面が表示されます。

2

タブ領域でカテゴリをタップ

選択したカテゴリの内容が表示されます。

・タブ領域下の画面を左右にフリックしてもカテゴリを切り替えることができます。

3

項目をタップ → 再生する曲をタップ

曲が再生されます。

曲再生画面の見かた

1 曲リストに戻る
2 曲のイメージを表示／アルバム名
3 曲名／アーティスト名
4 前の曲を再生／現在の曲を最初から再生
5 一時停止／再生
6 曲を検索
7 曲詳細画面を表示
8 次の曲を再生

曲詳細画面の見かた

1 曲リストに戻る
2 曲のイメージを表示
3 曲名／アーティスト名／アルバム名
4 ドラッグで再生位置を移動
5 シャッフル再生を切り替え
6 前の曲を再生／現在の曲を最初から再生
7 一時停止／再生
8 曲を検索
9 曲を評価
10 全曲リピート／1曲リピート／通常再生を切り替え
11 次の曲を再生

プレイリストを作成する

1

ホーム画面で ⊞ → 🎧 （Playミュージック）

ライブラリ画面が表示されます。

2

タブ領域で プレイリスト

プレイリスト画面が表示されます。

・タブ領域下の画面を左右にフリックしてもプレイリスト画面を表示することができます。

3

＋

4

プレイリスト名を入力 ➔ OK

プレイリストが作成されます。

- 作成したプレイリストに曲を追加するときは、曲の一覧で曲名をロングタッチ ➔ プレイリストに追加 ➔ プレイリスト名をタップして追加します。
- プレイリストカテゴリで、作成したプレイリストをタップして音楽をタップすると、プレイリストが再生できます。

画面ロック中の再生について

曲再生中に一定時間何も操作しないと画面ロックがかかります。このとき、⏻または指紋センサーを押すと、画面ロック解除画面に曲操作パネルが表示され、画面ロックを解除しなくても曲の再生操作ができます。

再生中の曲をプレイリストに追加する

曲再生中に曲詳細画面で曲名をタップ ➔ プレイリスト名をタップ

音楽がプレイリストに追加されます。

- 曲詳細画面の曲名の ◢ ➔ プレイリストに追加 ➔ プレイリスト名をタップしても曲を追加できます。

静止画／動画を見る

静止画／動画を表示する

SDカードに保存された静止画／動画を表示できます。次のファイル形式に対応しています。

- ファイルによっては再生できない場合があります。

種類	ファイル形式
静止画	JPEG、BMP、GIF[1]、PNG、WebP
動画	H.263、H.264、MPEG-4、WMV9、VP8

1　GIFアニメーションは再生できません。

1

ホーム画面で ⊞ ➔ 🖼（ギャラリー）

アルバム一覧画面が表示されます。

2

任意のアルバムを選択

静止画／動画一覧画面が表示されます。

3

再生したい静止画／動画をタップ

静止画／動画が表示されます。

静止画を加工する

静止画を回転させる

1

ホーム画面で ➔ （ギャラリー）

アルバム一覧画面が表示されます。

2

任意のアルバムを選択

静止画／動画一覧画面が表示されます。

3

回転させる静止画をロングタッチ ➔ ➔ 左に回転 ／ 右に回転

静止画が回転します。

・ロングタッチで１つ目の静止画を選択してから、続けて静止画をタップすると、複数の静止画を選択できます。

静止画をトリミングする

1

ホーム画面で ➔ （ギャラリー）

アルバム一覧画面が表示されます。

2

任意のアルバムを選択

静止画／動画一覧画面が表示されます。

3

トリミングする静止画をロングタッチ ➔ ➔ トリミング

トリミング画面が表示されます。

4

トリミング枠や枠内をドラッグしてサイズや位置を調節 ➔ トリミング

トリミング後の静止画が保存されます。

トリミングについて

トリミングした静止画はSDカードにコピーして保存されます。編集前の静止画は変更されません。

ワンセグ

ワンセグを視聴する

日本国内の地上デジタルテレビ放送、移動体通信向けサービス「ワンセグ」を視聴することができます。

ワンセグ用アンテナについて

ワンセグを視聴する際は、放送波を十分受信できるようにアンテナを伸ばしてご利用ください。

・ワンセグアンテナは、最後までしっかり伸ばしてください。
・ワンセグアンテナの向きを変える場合は、アンテナの根元を持ち、無理な力を加えないでください。
・ワンセグアンテナを収納する場合は、アンテナをまっすぐにしてから収納してください。

チャンネルを設定する（はじめてお使いになるとき）

1

ホーム画面で 🔲 ➔ 📺（テレビ）

使用許諾画面が表示されます。

2

同意する

チャンネルリスト作成画面が表示されます。

3

地域選択（おすすめ）

・チャンネルスキャン をタップすると、現在地で受信可能な放送局をスキャンしてチャンネルを設定します。

4

地方をタップ ➔ 都道府県をタップ ➔ 地域をタップ

チャンネルのスキャン（検索）が始まり、チャンネル設定が終了すると確認メッセージが表示されます。

5

OK

ワンセグが起動します。

ワンセグを視聴する

1

ホーム画面で 📱 ➡ 📺 （テレビ）

ワンセグ視聴画面が表示されます。

2

テレビ映像エリアをタップ

テレビ操作画面が表示されます。

3

任意のチャンネルをタップ

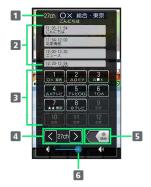
選択したチャンネルの放送画面が表示されます。

・テレビ映像エリアを左右にフリックしてチャンネルを切り替えることもできます。

ワンセグ視聴画面の見かた

1 テレビ映像エリア
2 データ放送エリア
3 字幕表示エリア
4 データ放送の操作ボタン

テレビ映像エリアをタップしてテレビ操作画面の表示／非表示を切り替えます。また、左右にフリックして選局します。

テレビ操作画面の見かた

項目	説明
1 番組情報	チャンネル、放送局名、番組名が表示されます。
2 視聴中のチャンネルの番組表	タップすると、番組内容を確認できます。ロングタッチすると、視聴予約／録画予約ができます。
3 選局ボタン	タップすると、チャンネルが切り替わります。
4 チャンネル切り替えボタン	< > をタップするとチャンネルが切り替わります。 ロングタッチすると、チャンネルサーチを実行できます。
5 録画開始／終了スイッチ	左にドラッグすると、録画が始まります。録画中に右にドラッグすると、録画が終了します。
6 音量調節バー	左右にドラッグすると、音量を調節できます。

ワンセグ利用時の操作

各種の設定をする

字幕、音声、表示などについての設定ができます。

ワンセグ視聴画面で ➔ 設定 ➔ 各項目を設定

視聴画面の表示を縦または横に固定／解除する

テレビ映像エリアまたは字幕表示エリアをロングタッチ

固定すると一定時間 （プッシュピン）が表示されます。

テレビリンクを登録する

データ放送エリアを表示 ➔ テレビリンク登録可能な項目を選択

・テレビリンクの登録方法は、番組によって異なります。

テレビリンクを表示する

登録したテレビリンクのサイトに接続します。

ワンセグ視聴画面で ≡ ➔ TVリンク ➔ テレビリンクをタップ

・テレビリンクには有効期限が設定されている場合があります。

テレビリンクを削除する

ワンセグ視聴画面で ≡ ➔ TVリンク ➔ テレビリンクをロングタッチ ➔ 削除 ➔ はい

こんなときは

Q. ワンセグが起動できない

A. 電池残量が少ないときはワンセグを起動できません。充電後に起動してください。

Q. ワンセグが視聴できない

A. ワンセグ用アンテナを十分引き出し、受信状態を確認してください。電波が十分でないと受信できません。電波の受信が強い場所に移動するなどして改善してください。室内では窓の近くの方がより受信状態が改善される場合があります。

ワンセグ利用時のご注意

こんなときは利用しないでください

自転車やバイク、自動車などの運転中はワンセグを利用しないでください。また、歩行中は、周囲の交通に十分ご注意ください。

海外でのご利用について

海外では、放送形式や放送の周波数が異なるため利用できません。

チャンネル設定について

放送局の周波数が変更された場合や、地域によっては地域選択ではチャンネルを正しく登録できないことがあります。その場合は、再度チャンネルを設定してください。

長時間の視聴について

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて視聴すると、聴力に悪い影響を与えることがあります。また、本機が温かくなり、長時間肌に触れたまま使用していると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。

番組を録画／再生する

放送中の番組を録画して、あとで再生することができます。

番組を録画する

1

ワンセグ視聴画面でテレビ映像エリアをタップ

テレビ操作画面が表示されます。

2

（録画開始／終了スイッチ）を左方向にドラッグ

録画が開始されます。

3

テレビ操作画面で （録画開始／終了スイッチ）を右方向にドラッグ

録画が終了し、番組がSDカードに保存されます。

録画した番組を再生する

1

ホーム画面で 🔲 ➔ 📺 （テレビ）

2

ワンセグ視聴画面で ☰ ➔ 録画リスト

録画リスト画面が表示されます。

3

再生したい番組名をタップ

番組が再生されます。

4

↩

再生が終了します。

再生中の画面の見かた

録画番組の再生中にテレビ映像エリアをタップすると再生操作画面が表示されます。

- 1 録画番組名
- 2 インジケータ
- 3 早戻し
- 4 再生速度切り替えボタン
- 5 早送り
- 6 再生（▶）／一時停止（⏸）

録画条件について

録画開始の条件について

録画を開始するにはSDカードの空き容量が10MB以上、電池残量が20%以上必要です。

録画の自動終了について

録画開始から6時間経過した場合や、録画中にSDカードの空き容量が2MB以下になったり、電池残量が10%以下になった場合は、自動的に録画を終了します。

・録画したテレビ番組が有料放送やコピー制御されている場合や、放送エリアが変わった場合は、録画が途中で終了する場合があります。

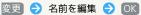
番組再生に関する操作

録画したファイルを削除する

録画リスト画面で録画ファイルをロングタッチ ➔ 削除 ➔ はい

・すべての録画ファイルを削除するには、録画リスト画面で ≡ ➔ 全件削除 ➔ はい をタップします。

録画したファイルのタイトルを変更する

録画リスト画面で録画ファイルをロングタッチ ➔ タイトル名変更 ➔ 名前を編集 ➔ OK

録画したファイルを保護／保護解除する

録画リスト画面で録画ファイルをロングタッチ ➔ 保護 ／ 保護解除

録画したファイルの詳細情報を表示する

録画リスト画面で録画ファイルをロングタッチ ➔ 詳細情報

録画／再生時のご注意

録画中のSDカードの操作について

録画中にSDカードのマウントを解除すると、録画に失敗したり、SDカード内のデータが破壊される恐れがあります。

再生できない録画データの時間について

録画時間が極端に短い（10秒未満）場合は、再生することができません。

録画中の他の操作について

録画中に他のアプリケーションを起動すると、正常に録画できない場合があります。また、データ通信サービスを行うと、ワンセグの電波状態が悪くなり、正常に録画できなくなる場合があります。

・録画中は、チャンネル切り替えの操作はできません。

録画中にタスクマネージャからワンセグを終了した場合の動作について

タスクマネージャからワンセグを終了すると録画中のデータは保存されません。

録画した番組の制限について

録画したテレビ番組は、著作権保護が設定されているデータとして保存されます。お使いになるメールアプリの種類によっては、メールに添付し送信できますが、受信側の機器で再生することはできません。

指定した時刻に視聴／録画する

指定した時刻に視聴／録画ができるようにします。

視聴／録画を予約する

1

ホーム画面で ➔ （テレビ）

ワンセグ視聴画面が表示されます。

2

≡ ➔ 視聴予約／録画予約

録画／視聴予約画面が表示されます。

3

録画予約 ／ 視聴予約

ワンセグ

4

新規予約 → 手動で予約

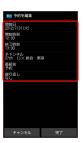
予約設定画面が表示されます。

・ 番組表から予約 をタップすると、「Gガイド番組表」アプリケーションから番組を選択して予約できます。

5

チャンネル、開始日時／終了日時などを入力

6

完了 → はい

予約が完了します。

予約内容を確認する

1

録画／視聴予約画面で 録画予約 ／ 視聴予約 → 予約内容をタップ

予約内容が表示されます。

・視聴予約は、予約の実行中は表示されません。

予約内容を削除する

1

録画／視聴予約画面で 録画予約 ／ 視聴予約 → 予約内容をロングタッチ

サブメニューが表示されます。

・視聴予約は、予約の実行中は表示されません。

2

予約を削除

3

はい

予約内容が削除されます。

録画予約／視聴予約時の操作

予約内容を編集する

録画／視聴予約画面で 録画予約 ／ 視聴予約 → 予約内容をロングタッチ → 予約を編集 → 内容を編集 → 完了 → はい

録画予約の結果を確認する

録画／視聴予約画面で 録画予約結果 → 結果をロングタッチ → 予約結果の詳細

結果の詳細が表示されます。

録画予約の結果を削除する

録画／視聴予約画面で 録画予約結果 → 結果をロングタッチ → 予約結果を削除

予約に関するご注意

予約開始前に、受信電波状況や電池残量、録画容量を確認しておいてください。録画するときはあらかじめSDカードを取り付けておいてください。

便利な機能

ブックを利用する

ソフトバンク ブックストアでは、ブックの購入や閲覧、管理ができます。ブックストアで購入したブックのほか、DOC、XLS、PDF、EPUB形式の自作ブックも閲覧、管理できます。

機能の切り替えについて

ブックを購入するには「ブックストア」、ブックを管理するには「マイブックス」を利用します。それぞれの機能は、アプリ内で切り替えて使用します。

1

ホーム画面で ⊞ ➔ 📖（ブック）

・はじめて起動したときは、規約画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。規約に同意すると、次回起動時以降は表示されません。

2

ストア ／ 本棚

タップするたびに、ブックストア画面／マイブックス画面が切り替わります。

ブックを購入して読む

1

ブックストア画面で対象のブックをタップ

ブックの情報画面が表示されます。

2

ブックの金額／ 無料 をタップ

3

購入する ／ ダウンロードする ➔ ダウンロードが終了したら ↩ ➔ 読む

ブックが表示されます。

本棚から読む

1

ホーム画面で ⊞ ➔ 📖（ブック）

マイブックス画面／ブックストア画面が表示されます。

2

マイブックス画面で対象のブックをタップ

ブックが表示されます。

書庫から読む

1

ホーム画面で ⊞ ➔ 📖（ブック）

マイブックス画面／ブックストア画面が表示されます。

2

マイブックス画面で ☰ ➔ 書庫 ➔ 対象のブックをタップ

ブックが表示されます。

購入履歴から読む

1

ブックストア画面で 購入履歴

2

対象のブックの 読む

ブックが表示されます。

購入履歴を確認する

これまでに購入したブックの履歴を表示できます。

1

ブックストア画面で 購入履歴

購入履歴が表示されます。

ブックを読むときの基本操作

項目	操作
次ページへ進む	タップ／フリック
前のページへ戻る	フリック
拡大または縮小する	タップ（2回）／ピンチ

ブック利用時の操作

レビューを確認する

ブックの情報画面で ユーザーレビュー

・ブックを購入済みのときは、ユーザーレビューの画面で 評価・コメントを投稿 をタップするとコメントを投稿することができます。

友達に教える

ブックについての情報をメールやTwitterで友達に教えることができます。

ブックの情報画面で 友達に教える メールで教える ／ Twitterで教える → 画面の指示に従って操作

同じ著者のブックを探す

選択したブックの著者名でブックストアを検索します。

ブックの情報画面で 著者名で検索

ページを移動する

ブック閲覧中に [≡] → 移動 → 移動先指定 → シークバーをドラッグ → OK

指定したページへ移動します。

ブック利用時のご注意

通信料について

ブックを購入する際の検索やダウンロードには通信料がかかります。

データ読み込みについて

マイブックスの起動時などは、データを読み込む際に画面が表示されるまで時間がかかることがあります。アプリケーションの終了時間が表示されたときは、 待機 をタップすると、画面が表示されるまでそのまま待機します。

ウェブ利用制限について

ウェブ利用制限に加入している場合は、購入時に暗証番号の入力が必要です。

本棚を利用する（ブック）

マイブックスの本棚（ブックの一覧）で、カテゴリ別の表示やブックの検索、削除などさまざまな操作を行うことができます。

本棚の表示を切り替える

本棚の表示方法には、「棚表示」／「リスト表示」があります。1つのタイトルで複数話あるときは、ブックがグループにまとまって表示されます。

1

ホーム画面で [田] → （ブック）

マイブックス画面／ブックストア画面が表示されます。

2

マイブックス画面の棚表示中に リスト

「リスト表示」に切り替わります。

カテゴリを切り替える

リスト表示では、お気に入り、タイトル、著者名、ジャンルの各カテゴリでブックが整理されます。それぞれのカテゴリからブックを選んで閲覧できます。

1

マイブックス画面でリスト表示中に お気に入り ／ タイトル ／ 著者名 ／ ジャンル

カテゴリが切り替わります。

ブックの並びかたを変更する

棚表示、またはリスト表示の「お気に入り」カテゴリでは、ブックの並びかたを自由に変更できます。

1

棚表示／リスト表示の「お気に入り」カテゴリで対象のブック／グループをロングタッチ

2

ドラッグして移動したい場所で指を離す

ブックの並びかたが変更されます。

・棚表示／リスト表示の「お気に入り」カテゴリのどちらかで並びかたを変更すると、両方の表示に反映されます。

本棚のブックを削除する

1

マイブックス画面でリスト表示中に

2

対象のブック／グループにチェックを入れる（ 表示）

3

OK → はい

ブックが削除されます。

本棚利用時の操作

カテゴリ別に表示順を変更する

リスト表示の「タイトル」／「著者名」／「ジャンル」カテゴリでは、50音順／購入順／更新順に表示順を変更できます。

リスト表示の「タイトル」／「著者名」／「ジャンル」カテゴリで

並び替え → 50音順 ／ 購入順 ／ 更新順

・「タイトル」／「著者名」／「ジャンル」カテゴリのいずれかで表示順を変更すると、各カテゴリの表示順に反映されます。

棚表示中にブックを削除する

マイブックス画面で棚表示中に対象のブック／グループをロングタッチ → ドラッグして の上で指を離す → はい

書庫を利用する（ブック）

ブック／ブックのグループを本棚から書庫に納め、本棚を整理することができます。書庫に納めると、本棚に表示されなくなります。

本棚のブックを書庫に納める

1

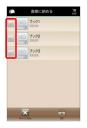
ホーム画面で ➔ （ブック）

マイブックス画面／ブックストア画面が表示されます。

2

マイブックス画面でリスト表示中に ➔ 書庫に納める

3

対象のブック／グループにチェックを入れる（ 表示）

4

OK ➔ はい

本棚に表示されなくなります。

書庫を確認する

1

マイブックス画面で ➔ 書庫

書庫画面が表示されます。

書庫のブックを本棚に戻す

1

書庫画面で ➔ 棚に戻す

2

対象のブック／グループにチェックを入れる（ 表示）

3

OK ➔ はい

本棚に表示されるようになります。

書庫のブックを削除する

1

書庫画面で ☰ ➔ 削除

2

対象のブック／グループにチェックを入れる（ ✔ 表示）

3

OK ➔ はい

ブックが削除されます。

棚表示中にブックを書庫に納める

マイブックス画面で棚表示中に対象のブック／グループをロングタッチ ➔ ドラッグして の上で指を離す ➔ はい

ブックを探す

ブックストア／SDカード内のブックを探すことができます。

購入したいブックを探す

1

ホーム画面で ➔ （ブック）

マイブックス画面／ブックストア画面が表示されます。

2

ブックストア画面で 検索

3

検索文字を入力 ➔ 検索

検索結果が表示されます。

SDカード内のブックを探す

1

マイブックス画面で [メニュー] ➔ 検索

2

検索の項目をタップ ➔ SDカードを検索

3

検索文字を入力 ➔ 検索

検索結果が表示されます。

ブックを読み終えたときに次話を探す

ブックを読み終えると作品終了メニューが表示され、次話を探すことができます。

ブック検索時の操作

ジャンル別に探す

「新着」／「ランキング」では、ジャンル別でブックを探すことができます。

ブックストア画面で 新着 ／ ランキング

ジャンル別にブックの情報が表示されます。

マイブックスからブックを探す

マイブックス画面で [メニュー] ➔ 検索 ➔ 検索の項目をタップ ➔ ストアを検索 ➔ 検索文字を入力 ➔ 検索

緊急速報メールを利用する

気象庁が配信する「緊急地震速報」および国や地方公共団体からの「災害・避難情報」を本機で受信し、表示できます（お買い上げ時の受信設定は「有効」となっています）。

緊急速報メールを受信すると

ステータスバーに とメッセージが表示され、緊急地震速報／災害・避難情報個別の警告音およびバイブレータでお知らせします。

・通話中、通信中および電波状態が悪いときは受信できません。
・受信時には、マナーモード設定中でも警告音が鳴動します。

1

ステータスバーを下方向にドラッグ

通知パネルが表示されます。

2

緊急速報メールをタップ

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

以前に受信した緊急速報メールを確認する

1

ホーム画面で → （緊急速報メール）

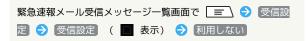
緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

2

確認する緊急速報メールをタップ

緊急速報メールが表示されます。

緊急速報メールを無効にする

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面で → 受信設定 → 受信設定 （■ 表示） → 利用しない

緊急速報メール利用時のご注意

受信について

お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

待受時間について

緊急速報メールを 利用する にしている場合、待受時間が短くなることがあります。

Googleマップを利用する

Googleマップでは、現在地の表示や目的地までの道案内などの機能を利用できます。渋滞情報を表示したり、航空写真で景色を確認することもできます。

指定した場所の地図を表示する

ホーム画面で ➔ （マップ）

マップ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

住所や都市、施設名などを入力 ➔ 選択候補から住所や都市、施設名などをタップ

指定した場所の地図が表示されます。

Googleマップ利用時の操作

現在地を表示する

あらかじめGPS機能を設定しておいてください。

マップ画面で

現在地付近の便利な情報を取得する

あらかじめGPS機能を設定しておいてください。

マップ画面で ➔ 取得する情報をタップ ➔ 確認する情報をタップ

地図に渋滞情報や航空写真などを表示する

あらかじめGPS機能を設定しておいてください。

マップ画面で ➔ 表示する情報をタップ

目的地までの経路を調べる

目的地までの経路を利用できます。

マップ画面で ➔ 現在地／目的地を入力 ➔ （自動車）／ （公共交通機関）／ （徒歩） ➔ 経路を検索

・目的地までの経路の候補がリストに表示されます。

マップの詳しい操作を調べる

マップ画面で ➔ ヘルプ

ナビを利用する

自動車を利用した目的地までの経路や所要時間を、画面や音声で確認できます。

経路を確認する

あらかじめGPS機能を設定しておいてください。

1

ホーム画面で ⊞ ➔ ▲（ナビ）

目的地の選択画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

目的地をキーボードで入力

3

目的地を入力 ➔ Go

ナビ画面が表示されます。

・候補一覧が表示されたときは、目的地をタップしてください。

ナビ利用時の操作

ナビの詳しい操作を調べる

ナビ画面で ≡ ➔ その他 ➔ ヘルプ

経路を変更する

ナビ画面で ≡ ➔ 経路と別の経路 ➔ ⇄ ➔ 対象の経路をタップ ➔ ▲

ナビを終了する

ナビ画面で ≡ ➔ ナビゲーションの終了

付近の便利な情報を取得する（ローカル）

レストランやガソリンスタンド、銀行ATMなど、現在地付近の便利な情報を取得できます。

情報を取得する

あらかじめ、GPS機能を設定しておいてください。

1

ホーム画面で （ローカル）

ローカル画面が表示されます。

2

取得する情報をタップ

情報が表示されます。

3

確認したい情報をタップ

情報の詳細が表示されます。

検索する情報の種類を追加する

ローカル画面で ≡ → 検索を追加 → 情報の種類を入力 → ＋

友人の位置／状況を確認する（Latitude）

地図上で友人同士の現在位置を確認しあったり、現在の状況を確認しあうことができます。

Latitudeに参加して友人を招待する

あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください。

1

ホーム画面で   （Latitude）

Latitude画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

3

連絡先から選択

・メールアドレスから友人を追加することもできます。

4

追加したい友人をタップ

友人が追加されます。

Latitude利用時の操作

マップ画面を表示する

Latitude画面で 地図表示

・Latitude画面に戻るときは、マップ画面で 友だちリスト をタップしてください。

Latitudeの詳しい操作を調べる

マップ画面で   ヘルプ

Googleトークを利用する

Googleトークは、Googleのインスタントメッセージサービスです。携帯電話やWebサイトのGoogleトーク利用者とコミュニケーションをとることができます。また、ビデオチャット、ボイスチャットも利用できます（あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください）。

友だちをトークに招待する

1

ホーム画面で   （トーク）

友だちリスト画面が表示されます。

2

3

追加したい友だちのGoogleアカウントを入力

友だちが招待を受け入れると、トーク画面に友だちのアカウントが表示されます。

トークを利用する

1

ホーム画面で ▦ → talk （トーク）

🏁 友だちリスト画面が表示されます。

2

チャットしたい友だちの名前をタップ

🏁 チャット画面が表示されます。

3

メッセージを入力 → ➤

🏁 メッセージが送信されます。

トーク利用時の操作

オンラインステータスとメッセージを設定する

友だちの画面に表示される自分のステータスとメッセージを設定できます。

友だちリスト画面で自分のアカウントをタップ → ステータスが表示されている領域をタップ → 設定するステータスをタップ → ステータスメッセージを入力

チャットの招待を受け入れる

Googleトークへ招待されると、友だちリスト画面に通知が表示されます。

友だちリスト画面で チャットへの招待 → 承諾

トークを終了する

友だちリスト画面で ☰ → ログアウト

チャット中の友だちを切り替える

複数の友だちとチャットをしているときは、会話を切り替えることができます。

チャット画面で ↩ → 友だちリスト画面でチャットしたい友だちをタップ

チャットをオフレコにする

友だちとのチャットの履歴を残さないようにできます。

チャット画面で ☰ → オフレコにする

Google検索を利用する

Google検索を利用して、本機のアプリケーションや本機に登録した情報、インターネット上の情報などを検索できます。

検索を行う

ホーム画面で ➔ （検索）

検索画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

検索するキーワードを入力 ➔

検索結果が表示されます。

・音声で検索する場合、 をタップして検索したい言葉を本機に向かって話してください。

検索対象を変更する

検索画面で ➔ 設定 ➔ 検索対象 ➔ 検索対象を選択

電卓で計算をする

電卓を利用する

1

ホーム画面で ➔ （電卓）

電卓画面が表示されます。

2

画面のキーをタップして計算を行う

計算結果が表示されます。

カレンダーを利用する

カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。インターネット上のGoogleカレンダーと同期することもできます。あらかじめGoogleアカウントでログインしておいてください。

カレンダーに予定を登録する

1

ホーム画面で 〔アイコン〕 ➔ 〔カレンダーアイコン〕 （カレンダー）

カレンダー画面が表示されます。

2

〔メニューキー〕 ➔ 予定を作成

予定登録画面が表示されます。

3

タイトル／開始日時／終了日時などを入力 ➔ 完了

予定が登録されます。

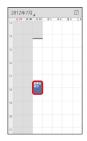
予定を確認する

1

ホーム画面で 〔アイコン〕 ➔ 〔カレンダーアイコン〕 （カレンダー）

カレンダー画面が表示されます。

2

予定をタップ

予定詳細画面が表示されます。

- 予定詳細画面で 〔編集アイコン〕 や 〔削除アイコン〕 をタップすると、予定の編集や削除ができます。

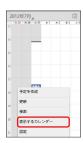
カレンダーを同期する

1

ホーム画面で [アイコン] → [アイコン]（カレンダー）

カレンダー画面が表示されます。

2

[メニュー] → 表示するカレンダー

3

アカウントをタップして同期設定を変更

タップするごとに、設定が切り替わります。

・同期するカレンダー をタップすると、アカウント登録されているカレンダー別に同期を設定できます。

カレンダー利用時の操作

カレンダー画面の表示を変更する

カレンダー画面で 2012年7月 → 日 ／ 週 ／ 月 ／ 予定リスト

・2012年7月 の表示は、現在表示されているカレンダーの表示形式によって変わります。

次／前の月を表示する（月表示時）

カレンダー画面で上下にフリック

次／前の週を表示する（週表示時）

カレンダー画面で左右にフリック

次／前の日を表示する（日表示時）

カレンダー画面で左右にフリック

次／前の時間帯を表示する（日／週表示時）

カレンダー画面で上下にフリック

目覚ましを利用する

あらかじめ指定した時刻に、アラーム音や振動でお知らせします。

スッキリ目覚ましを設定する

通常の目覚まし機能の他に、眠りの状態を検出し、「スッキリ目覚まし鳴動範囲設定」で設定した時間内の眠りが浅いときに、効果的にアラームを鳴動させることができます。

・内部センサーとマイク（音響）を利用しますので、本機を枕の近くに置いたままお休みください。

1

ホーム画面で ⊞ ➔ ⏰ （スッキリ目覚まし）

スッキリ目覚まし画面が表示されます。

2

目覚ましの設定

3

時刻を設定 ➔ 設定

4

スッキリ目覚まし設定 ON

5

スッキリ目覚まし鳴動範囲設定 ➔   OK

・必要に応じてその他の項目を設定してください。

6

保存 OK

スッキリ目覚ましがセットされます。

・注意文が表示された場合は OK をタップしてください。

スッキリ目覚ましの動作

アラーム通知時の動作

アラーム設定時刻になると、アラーム音や振動でお知らせします。

スッキリ目覚ましの動作

電池残量が少ない、マナーモード設定中、ステレオイヤホン（別売）またはBluetooth®対応イヤホンマイク接続中のときは、動作しません。

スッキリ目覚まし利用時の操作

アラームを止める

アラーム通知の画面で 停止

・スヌーズ をタップすると、設定時間経過後に再びアラームが鳴ります。

スッキリ目覚ましのスヌーズを解除する

ステータスバーを下方向にドラッグ ➔

スッキリ目覚ましの設定を削除する

スッキリ目覚ましの一覧で削除する設定の時刻をロングタッチ ➔ 削除

・アラーム画面でアラームをタップ ➔ 削除 ➔ 削除 をタップしても削除できます。

Twitterを利用する

Twitterを利用してツイートしたり（メッセージをつぶやく）、ほかの人のツイートを閲覧したりすることができます。Twitterを利用するためにはログインが必要となる場合があります。Twitterについて詳しくは、Twitterのサイトを参照してください。

Twitterでツイートする

1

ホーム画面で ➔ （Twitter）

Twitter画面が表示されます。

・はじめて起動したときは、ログイン をタップしてログインするか、登録 をタップしてアカウントを登録します。

2

➔ ツイートを入力 ➔ ツイート

ツイートが送信され、Twitter画面に表示されます。

Twitter利用時の操作

タイムラインを表示する

Twitter画面で （ホーム）

自分とフォローしている相手のツイートが表示されます。

Twitter内の情報を検索する

Twitter画面で ➔ 検索文字列を入力 ➔ 検索方法をタップ ➔ 目的の項目をタップ

YouTubeを利用する

YouTubeにアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴できます。本機から動画のアップロードを行うこともできます。

動画を閲覧する

ホーム画面で （YouTube）

YouTube画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

動画をタップ

動画が再生されます。

・動画再生中に画面をタップすると再生／一時停止ができます。

動画を投稿する

YouTube画面で アカウント → → 動画をタップ → タイトルを入力 → アップロード

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・あらかじめ、YouTubeのアカウントを設定しておいてください。

パソコン用ファイルを利用する

Microsoft® Office（Word、Excel®、PowerPoint®）で作成したファイルや、PDFを閲覧できます。

Document Viewerを利用する

Document Viewerでは、次のファイルを閲覧することができます。

・表示内容が、パソコンでの表示と異なっていたり、文書の一部が表示されない場合があります。

対象ファイル	拡張子
docファイル（Word）	doc、docx
xlsファイル（Excel）	xls、xlsx
pptファイル（PowerPoint）	ppt、pptx
pdfファイル（PDF）	pdf
txtファイル（テキスト）	txt

1

ホーム画面で → （Document Viewer）

Document Viewer画面が表示されます。

2

ファイルの種類をタップ

3

対象のファイルをタップ

ファイルが表示されます。

おサイフケータイ®を利用する

内蔵のICカードを利用して、本機をおサイフやクーポン券、チケット代わりに利用することができます。

利用の準備を行う

お使いになる前に、対応サービスのお申し込みや初期設定などの準備が必要です。

・詳しくは、おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。

1

ホーム画面で ➔ （おサイフケータイ）

おサイフケータイ®画面が表示されます。

2

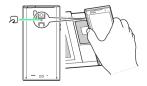
画面の指示に従って操作

初期設定が完了します。

サービスを利用する

IC カード内のデータをリーダー／ライターにかざして読み取りを行います。

1

本機の マーク付近をリーダー／ライターにかざす

読み取りが完了します。

・読み取り機の音や表示などで、読み取りが完了したことを確認してください。

おサイフケータイ®を利用禁止にする

1

ホーム画面で ➔ （おサイフケータイ）

おサイフケータイ®画面が表示されます。

2

ロック設定

おサイフケータイ®ロック設定画面が表示されます。

・はじめて設定するときはパスワードの設定が必要です。画面の指示に従って、パスワードを設定してください。

3

おサイフケータイ機能をロック

4

パスワードを入力 ➔ OK

「おサイフケータイ機能をロック」が有効（ ）になり、おサイフケータイ®ロックが設定されます。

・おサイフケータイ®ロック中は、ステータスバーに が表示されます。
・パスワード入力の代わりに指紋認証を利用する場合は、画面の指示に従って操作してください。

おサイフケータイ®利用時の操作

おサイフケータイ®ロックを解除する

おサイフケータイ®ロック設定画面で おサイフケータイ機能をロック → パスワードを入力 → OK

「おサイフケータイ機能をロック」が無効（ ）になり、おサイフケータイ®ロックが解除されます。

指紋認証を利用する

おサイフケータイ®ロック設定画面で 指紋認証を利用する → パスワードを入力 → OK

・指紋認証を利用するには、あらかじめ指紋設定が必要です。

メールリモートロックを設定する

おサイフケータイ®ロック設定画面で メールリモートロック → 認証操作 → 有効にする （ 表示） → 各項目を設定 → 保存 → OK

登録メールアドレス1 と 登録メールアドレス2 に設定したメールアドレスに設定完了メールが送信され、確認画面が表示されます。設定完了メールにはメールリモートロックをかける際に必要な情報が含まれていますので、取り扱いにご注意ください。

・設定項目については、メールリモートロック設定画面で → ヘルプ をタップして確認できます。

メールリモートロックを利用する

本機のS!メールのメールアドレス宛に、登録メールアドレスからメールを送信する

本機がメールを受信するとおサイフケータイ®機能がロックされ、メールの送信元のアドレスにおサイフケータイ®ロック完了通知が送信されます。

・本機に送信するメールは、設定完了メールに記載されている手順で作成してください。

こんなときは

Q. おサイフケータイ®が利用できない

A. 電池残量が不足していませんか。このときは電池パックを充電してください。

Q. 読み取りがうまくいかない

A. 本機をゆっくりかざしてください。リーダー／ライターにかざす時間が短いと、うまく読み取れないことがあります。

A. リーダー／ライターに対して、本機を平行にかざしてください。また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。

A. のある面をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。

Q. メールリモートロックがかからない

A. 本機がメールを受信できない状況の場合は、ロックがかかりません。

プライバシーモードを利用する

プライバシーモードを利用すると、特定の人の連絡先やメールを非表示にしたり、電話やメールの着信があっても表示や通知をしないようにしたりできます。また、ランチャー画面のアイコン、ブックマーク、画像も非表示にできます。

プライバシーモードを設定する

プライバシーモードの利用や、対象データの動作について設定します。

- プライバシーモードを設定するには、あらかじめセキュリティ解除方法を設定する必要があります。
- プライバシーの対象に設定したデータを非表示にするには、プライバシーモードの起動が必要です。

1

ホーム画面で   本体設定

2

セキュリティ・指紋

3

プライバシーモード設定

4

認証操作

プライバシーモード設定画面が表示されます。

- 認証操作は、あらかじめ設定したセキュリティ解除方法によって操作が異なります。画面の指示に従って操作してください。

5

プライバシーモード（ ☑ 表示）

各設定が選択できるようになります。

- プライバシーモード をタップするたびに、有効（☑）／無効（□）が切り替わります。
- 「プライバシーモードご利用時の注意事項について」の確認画面が表示された場合は、 機能説明・注意事項を表示 または 閉じる を選択します。

6

各項目を設定

プライバシーモードを利用するための設定が終了します。

プライバシーモードの設定項目について

次の項目について設定できます。

・各項目の設定操作については「セキュリティ・指紋の設定」の「プライシバーモード設定」を参照してください。

項目	説明
解除設定	プライバシーモードを解除する際の認証操作について設定します。 「操作非表示」を設定する場合は、「セキュリティ解除方法」で「指紋」を設定します。
電話・メールの設定	「電話帳・履歴」では、電話帳、履歴、簡易留守録、メール[1]を表示するかどうかを設定します。 「電話帳設定」では、電話帳・グループのプライバシー対象を個別に指定します。 「着信通知動作設定」では、プライバシー対象の相手からの電話着信時の動作を設定します。 「メール通知動作設定」では、プライバシー対象の相手からのメール着信時の通知動作を設定します。 「プライバシー新着通知」では、プライバシー対象の相手からの新着通知を表示するかどうかを設定します。ステータスバーに異なる電池アイコンを表示することができます。
その他の設定	「ホーム」では、プライバシー対象のアプリケーションのアイコン[2]を表示するかどうかを設定します。 「ホーム設定」では、非表示にするアプリケーションのアイコン[2]を指定します。 「ブラウザ」では、プライバシー対象のブラウザのフォルダやブックマークを表示するかどうかを設定します。 「ブラウザ設定」では、非表示にするフォルダやブックマークを指定します。 「画像」では、プライバシー対象のギャラリーの画像やアルバムを表示するかどうかを設定します。 「画像設定」では、非表示にする画像／アルバムを指定します。

1　SoftBankメール（ ）、Gmailアプリケーションはプライバシーモードに対応していません。

2　スライドインランチャーに設定したアプリケーションのアイコンはプライバシーモードに対応していません。

指紋センサーでプライバシーモードを起動／解除する

指紋センサーを使って、プライバシーモードの起動や解除をします。

指紋センサーを長押し

メッセージが表示され、プライバシーモードが起動、解除されます。

・解除するときは、認証操作が必要です。

ステータスバーでプライバシーモードを起動／解除する

ステータスバーの電池アイコンを使って、プライバシーモードの起動や解除をします。

1

ステータスバーを下方向にドラッグ

通知パネルが表示されます。

2

電池アイコンを右にフリック

メッセージが表示され、プライバシーモードが起動または解除されます。

・解除するときは認証操作が必要です。

プライバシーモードの利用について

プライバシーモード解除時の認証操作について

「解除設定」で「操作非表示」を設定し、「セキュリティ解除方法」で「指紋」を選択した場合、認証操作は不要です。

自動的にプライバシーモードが起動／解除される動作について

プライバシーモードが解除されていても、電源を入れたり、スリープモードになると連動して、プライバシーモードが起動します。また、プライバシーモードが起動しているときに、プライバシーモード設定をすると、プライバシーモードが解除されます。

プライバシーモード中のデータ移行について

プライバシーモード起動中は、プライバシーモードの対象に設定したデータ（連絡先やメール）を移行用のアプリケーションなどで、データ転送やバックアップなどの操作をしても正しく移行できない場合があります。全データを移行する場合は、プライバシーモードを解除してから操作することをおすすめします。

プライバシーモード中のアプリの表示について

プライバシーモードに非対応のアプリケーションで、プライバシー対象のデータが非表示になる場合があります。また、プライバシー対象のデータが、プライバシーモードに非対応のアプリケーションで意図せず表示される場合があります。ご利用の際はご注意ください。

電話帳のアカウント変更について

本体アカウント以外のアカウントで登録している電話帳をプライバシー対象に指定するには、本体アカウントに変更する必要があります。プライバシー対象の指定を解除する場合は、同期するアカウントを変更することができます。アカウントを変更すると、電話帳に登録した内容の一部が非表示になる場合があります。

機能説明や注意事項を確認する

ホーム画面で [メニュー] → 本体設定 → セキュリティ・指紋 → プライバシーモード設定 → 認証操作 → 機能説明・注意事項

FMトランスミッタを利用する

再生している音楽や音声をFM電波で送信し、FMチューナーを搭載しているカーステレオなどで聴くことができます。

FMトランスミッタの周波数を設定する

1

ホーム画面で →

2

その他の設定

3

FMトランスミッタ

4

周波数設定 → 周波数をタップ

周波数が設定されます。

FMトランスミッタで音声を出力する

1

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定

2

その他の設定

3

FMトランスミッタ

4

OFF

ON になり、FMトランスミッタが有効になります。

・ON をタップすると、 OFF になりFMトランスミッタが無効になります。

5

受信側の機器で周波数を合わせる

本機で再生中の音声が受信側の機器から出力されます。

・受信側の機器に電波が届きにくい場合は、本機のFMトランスミッタ用アンテナ（ワンセグ用アンテナと共用）を伸ばしてください。

FMトランスミッタの利用時の制限について

国際ローミング中、ステレオイヤホン接続中、MHL出力中、Bluetooth®機能がオンの場合は、FMトランスミッタを利用できません。また、音声通話中と電話着信中には音声は出力されません。

日本国内でのみご利用ください

FMトランスミッタは日本国内でご利用ください。海外でご利用になると罰せられることがあります。

温度・湿度の情報を利用する

温度・湿度センサーで計測した値を、温湿度チェッカーで確認できます。

温度・湿度を確認する

本機の状態や周囲の状況などにより、計測値が表示されるまでに時間がかったり、周囲温度・湿度との差異がある場合があります。計測値はあくまでも目安としてご利用ください。

1

ホーム画面で   （温湿度チェッカー）

周囲の温湿度と指数の画面が表示されます。

・はじめて起動したときは、「ご利用にあたって」の内容を確認して、 はい をタップします。

2

温度・湿度情報の表示領域をタップ

状態に対応したアドバイスが表示されます。

・温度・湿度情報の表示領域をタップするたびに、温度グラフ／湿度グラフとアドバイス表示が切り替わります。

温湿度チェッカー画面の見かた

1 情報（温度、湿度、快適指数）
2 温度グラフ
3 湿度グラフ

温度・湿度センサーについてのご注意

医療機器としてご利用できません

医療機器ではありません。体温計などの用途には使用しないでください。

水温は計測できません

お湯や水などの計測はできません。また、耐熱設計ではありません。

統合辞書を利用する

富士通モバイル統合辞書+を利用して、複数の辞書から用語を調べることができます。

辞書で検索する

1

ホーム画面で ➔ （統合辞書+）

統合辞書画面が表示されます。

2

キーワード入力領域に文字を入力 ➔ 検索

・検索 をタップしないで、検索候補のキーワードをタップすることもできます。
・文字入力中はキーワードに連動して検索候補が表示されます（インクリメンタルサーチ）。

3

候補一覧から調べたいキーワードをタップ

詳細説明が表示されます。

・TOP をタップすると、最初の画面に戻ります。

統合辞書画面の見かた

1 キーワード入力領域
2 辞書リストタブ
3 音声入力ボタン／検索開始ボタン
4 入力履歴タブ
5 詳細条件タブ

新しい辞書をダウンロードするには

ネットワーク経由またはパソコンを使ってダウンロードサイトから辞書データを追加できます。詳しくは辞書リストタブの 辞書を追加する をタップしてご覧ください。

・モバイルネットワーク経由で辞書データのダウンロードを利用すると通信料が高額になる場合がありますので、Wi-Fi（無線LAN）のご利用をおすすめします。

詳しい操作方法を調べる

統合辞書画面で ➔ ヘルプ

Wi-Fi／接続

USBマスストレージを使う

ホスト機能付きmicroUSBケーブル（市販品）で本機のSDカードとUSBマスストレージ（USBメモリ、USB接続の外付けハードディスクドライブなど）を接続して、データのやりとりができます。

USBマスストレージを接続する

端子キャップを開き、外部接続端子にホスト機能付きmicroUSBケーブル（市販品）を差し込む

本機のSDカードとUSBマスストレージが接続されます。

・接続コネクターの向きに注意して、外部接続端子に水平に差し込みます。
・複数のUSBマスストレージを接続した場合は1台のみマウントされます。

USBマスストレージを取り外す

1

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定 ➔ SDカードと端末容量

2

USBストレージのマウント解除 ➔ ホスト機能付きmicroUSBケーブル（市販品）を取り外す

本機のSDカードとUSBマスストレージとの接続が解除されます。

USBマスストレージ使用時の注意

USBマスストレージ使用時は次の点に注意してください。
・すべての機器との動作を保証するものではありません。本機能を使用することでのデータや機器へのすべての不具合につきまして、当社は一切の保証を致しかねます。
・ホスト機能付きmicroUSBケーブル（市販品）のUSBプラグをUSBマスストレージのUSBコネクターに直接接続してください。USBハブやUSB延長ケーブルを介して接続すると、正しく動作しないことがあります。
・SDカードをマウントしていない場合は、USBマスストレージを利用できません。
・USBマスストレージを接続しているときは、SDカードのマウントは解除できません。

Wi-Fiで接続する

本機はWi-Fi（無線LAN）に対応しており、ご家庭のWi-Fi環境などを通じて、インターネットを利用できます。Wi-Fiルーター（FON社製）をご利用のかたは、「FON Wi-Fiルーター設定ガイドBook (http://mb.softbank.jp/mb/special/network/pdf/wifi_howto_01.pdf)」を参照してください。

ネットワークを選択して接続する

検出したWi-Fiネットワークを選択して、接続します。

1

ホーム画面で

Wi-Fi設定画面が表示されます。

・「Wi-Fi」が「OFF」の場合は OFF をタップして「ON」にします。

2

Wi-Fiネットワークを選択 ➔ パスワードを入力

接続が完了します。

・パスワードは、ご家庭用の無線LANルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。

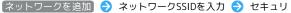
接続情報を手動で設定して接続する

1

ホーム画面で   本体設定   Wi-Fi

Wi-Fi設定画面が表示されます。

・「Wi-Fi」が「OFF」の場合は OFF をタップして「ON」にします。

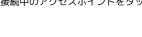
2

ネットワークを追加 → ネットワークSSIDを入力 → セキュリティ欄をタップ → 対象のセキュリティをタップ → パスワード入力欄をタップ → パスワードを入力 → 保存

接続が完了します。

・セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。
・選択したセキュリティによっては、その他の項目を設定する必要があります。

Wi-Fi接続を解除する

1

Wi-Fi設定画面で、接続中のアクセスポイントをタップ → 切断

Wi-Fi接続が解除されます。

自宅などのアクセスポイントを簡単に登録する

AOSS方式またはWPS方式に対応した無線LANアクセスポイントを利用して接続する場合は、簡単な操作で接続できます。

・AOSS方式は2.4GHzのみに対応しています。
・無線LANアクセスポイントによっては、AOSS方式での接続ができない場合があります。接続できない場合はWPS方式または手動で接続してください。

1

ホーム画面で   本体設定   Wi-Fi簡単登録

2

AOSS方式 / WPS方式 → 画面の指示に従って操作

接続が完了します。

・AOSS方式 をタップした場合はアクセスポイント側でAOSSボタンを押して OK をタップします。
・「WPS方式」で プッシュボタン方式 をタップした場合は、アクセスポイント側でWPSボタンを押します。
・「WPS方式」で PIN入力方式（8桁） または PIN入力方式（4桁） をタップした場合は、本機に表示されたPINコードをアクセスポイント側で入力し、 OK をタップします。

Wi-Fi Directで接続する

Wi-Fi Directとは、アクセスポイントやインターネットを経由せずに本機と他のWi-Fi機器間でWi-Fi通信ができる機能です。簡単な操作で接続することができます。

1

ホーム画面で ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔   ネットワーク設定

2

 Wi-Fi Direct （☑表示）

Wi-Fi Directが有効になります。

・Wi-Fi Direct をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

Wi-Fi設定時の操作

接続中のアクセスポイントの状況を確認する

Wi-Fi設定画面で、アクセスポイントをタップ

接続状況、電波強度、リンク速度、セキュリティ、IPアドレスが表示されます。

オープンネットワークが利用可能なときに通知する

Wi-Fi設定画面で ☰ ➔ 詳細設定 ➔ ネットワークの通知 （☑表示）

スリープ中にWi-Fi接続をするかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面で ☰ ➔ 詳細設定 ➔ Wi-Fiのスリープ設定 ➔ 設定項目をタップ

Wi-Fi通信が不安定なときにWi-Fiをオフにする

Wi-Fi設定画面で ☰ ➔ 詳細設定 ➔ 接続不良のとき無効にする （☑表示）

使用する周波数帯域を指定する

Wi-Fi設定画面で ☰ ➔ 詳細設定 ➔ Wi-Fi周波数帯域 ➔ 設定項目をタップ

アクセスポイントを変更する

Wi-Fi設定画面で、アクセスポイントをロングタッチ ➔ ネットワークを変更 ➔ 必要事項を変更 ➔ 保存

アクセスポイントを削除する

Wi-Fi設定画面で、アクセスポイントをロングタッチ ➔ ネットワークから切断

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®対応の携帯電話などと接続して通信を行ったり、ヘッドセットなどのハンズフリー機器と接続して利用できます。

Bluetooth®機能を有効にする

- 本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。
- 相手側の機器によっては、正しく接続できないことがあります。
- ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。

1

ホーム画面で   本体設定   その他の設定   Bluetooth

2

OFF をタップして ON にする

Bluetooth®機能が有効になります。

Bluetooth®機器を登録する

近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機に登録します。登録したBluetooth®機器には簡単な操作で接続できます。

- あらかじめ、登録するBluetooth®機器のBluetooth®機能を有効にしておいてください。

1

ホーム画面で   本体設定   その他の設定   Bluetooth

使用可能なデバイスを自動的に検索し、検索結果一覧画面が表示されます。

- 目的の機器が見つからないときは、 デバイスの検索 をタップし、再検索を行ってください。

2

機器をタップ → 画面の指示に従って機器を認証

Bluetooth®機器が本機に登録（ペア設定）されます。

- 登録する機器によっては、認証方法が異なります。

登録済みのBluetooth®機器と接続する

1

ホーム画面で   本体設定   その他の設定 Bluetooth

Bluetooth®設定画面が表示されます。

2

機器をタップ

タップした機器と接続されます。

こんなときは

Q. Bluetooth®機能を利用できない

A. 機内モードではありませんか。機内モードを設定すると Bluetooth®機能は一旦無効になります。

・機内モード設定中に再びBluetooth®機能を有効にすることができます。Bluetooth®機能を有効にする方法については「Bluetooth®機能を有効にする」を参照してください。

Bluetooth®機能利用時のご注意

送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

赤外線でデータをやりとりする

赤外線を利用して、携帯電話などほかの機器とデータをやりとりすることができます。

データを1件ずつ受信する

連絡先を例に説明します。

1

ホーム画面で ➔ （赤外線）

赤外線受信画面が表示されます。

2

1件受信

3

相手側でデータ送信の操作を実行 ➔   追加 ➔ OK

データが受信されます。

・スキップ をタップすると受信を中止します。

・アカウントの選択画面が表示された場合は、対象のアカウントをタップします。

機能ごとのデータを一括して受信する

連絡先を例に説明します。

1

ホーム画面で ▦ → （赤外線）

赤外線受信画面が表示されます。

2

全件受信

3

認証パスコードの入力欄をタップ → 認証パスコードを入力 → 受信

赤外線受信待機中画面が表示されます。

- 認証パスコードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します。特に決まった数字ではなく、その通信限りのものです。

4

相手側で認証コードを入力 → データ送信の操作を実行

受信方法の選択画面が表示されます。

5

追加 → OK

データが受信されます。

- スキップ をタップすると受信を中止します。
- アカウントの選択画面が表示された場合は、対象のアカウントをタップします。

データを1件ずつ送信する

連絡先を例に説明します。

1

ホーム画面で 🔲 ➔ 📗 （NX!電話帳）

2

送信する連絡先をタップ

3

▭ ➔ 赤外線

赤外線送信待機中画面が表示されます。

4

相手側でデータ受信の操作を実行 ➔ OK

データが送信されます。

データをすべて送信する

連絡先を例に説明します。

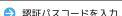
1

ホーム画面で 🔲 ➔ 📗 （NX!電話帳）

2

▭ ➔ 電話帳全件送信

3

認証パスコード入力欄をタップ ➔ 認証パスコードを入力 ➔ 送信

赤外線受信待機中画面が表示されます。

・認証パスコードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します。特に決まった数字ではなく、その通信限りのものです。

4

相手側でデータ受信の操作を実行 ➔ OK

データが送信されます。

赤外線通信について

送受信できるデータについて

連絡先、静止画などが送受信できます。

赤外線通信を行う方法

受信側、送信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにして送受信してください。

バージョンについて

本機の赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。

赤外線通信中の動作について

赤外線通信中にほかのアプリケーションが起動すると、通信が終了します。

データ容量について

送受信できる静止画のデータ容量は、送信は5Mバイトまで、受信は10Mバイトまでになります。

本機のデータを削除して受信する

受信方法の選択画面で 上書き

・本機（該当する機能）のすべてのデータが削除されます。ご注意ください。

こんなときは

Q. 送受信がうまくいかない

A. 赤外線ポートは正しく向き合っていますか。送受信時、赤外線ポート間に物を置かないでください。また、送受信終了まで、動かさないでください。また、相手機器やデータによっては、利用できなかったり、正しく転送されないことがあります。

赤外線通信利用時のご注意

赤外線通信を行うときは、赤外線ポートに目を向けないでください。目に影響を与えることがあります。

DLNA機能を利用する

Wi-Fi通信を利用して、本機と外部機器間で静止画や動画などのファイルを共有できます。本機のSDカードに保存したコンテンツをDLNA対応のパソコンやテレビで再生したり、DLNA対応のパソコンやネットワーク対応HDD（NAS）のコンテンツを本機で再生したりすることができます。

DLNA対応機器と連携するにはWi-Fi接続が必要です。

DLNA対応機器側での操作については、DLNA対応機器の取扱説明書をご覧ください。

本機はDTCP-IPに対応しています。

本機能は、本機とすべてのDLNA／DTCP-IP対応機器との連携を保証するものではありません。

DLNAサーバーを有効にする

1

ホーム画面で ⇒ （DiXiM）

2

設定する

DLNAサーバー設定画面が表示されます。

3

DiXiM Server （ 表示）

本機がDLNAサーバーとして設定（公開）されます。

・DiXiM Server をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

本機のコンテンツをDLNA対応機器側で再生する

・あらかじめ本機のDLNAサーバーを起動し、DLNA対応機器からのアクセスを許可しておきます。

1

DLNA対応機器側でコンテンツを操作

DLNA対応機器側でコンテンツが再生されます。

・DLNA対応機器側での操作については、DLNA対応機器の取扱説明書をご覧ください。
・本機のカメラで撮影した動画などは、本機以外のDLNA対応機器で撮影できない場合があります。

本機のコンテンツをDLNA対応機器に配信する

本機のコンテンツをDLNA対応機器に配信し、本機で再生の操作ができます。

・あらかじめ本機のDLNAサーバーを起動し、DLNA対応機器からのアクセスを許可しておきます。また、DLNA対応機器側でも本機からの制御を許可しておきます。

1

ホーム画面で ➔ （DiXiM）

2

視聴する

3

本機のサーバー名をタップ ➔ 設定 ➔ コンテンツタップ時の動作 ➔ リモート機器で再生

4

リモート再生機器の選択方法 ➔ その都度選ぶ ／ あらかじめ決めておく

・その都度選ぶ を選択した場合は、操作 **6** に進みます。

5

既定のリモート再生機器 ➔ 再生先のDLNA対応機器を選択

6

[戻る] ➔ 再生する種別を選択 ➔ フォルダを選択 ➔ コンテンツを選択

本機からコンテンツが配信されます。

- 「リモート再生機器の選択方法」で その都度選ぶ を選択した場合は、サーバー一覧から再生機器を選択してください。

DLNA対応機器のコンテンツを本機で再生する

あらかじめ本機のDLNA対応機器側でコンテンツを公開し、本機からのアクセスを許可しておきます。

1

ホーム画面で [アプリ] ➔ [DiXiM] (DiXiM)

2

視聴する

3

対象のDLNA対応機器のサーバー名をタップ ➔ 設定 ➔ コンテンツタップ時の動作 ➔ この端末で再生

- 「コンテンツタップ時の動作」で リモート機器で再生 をタップし、「リモート再生機器の選択方法」を設定することで、別のDLNA対応機器で再生することもできます。

4

（戻る） ➔ 再生する種別をタップ ➔ 対象のフォルダをタップ ➔ 対象のコンテンツをタップ ➔ プレーヤー画面で再生

コンテンツが再生されます。

・ドラマなどの連続放送の録画番組は、コンテンツが終了すると次のコンテンツを連続して再生します。
・プレーヤーとしてコンテンツを再生しているときに、本機とDLNA対応機器で再生先を切り替えると、コンテンツの続きから再生します。
・コンテンツ選択画面でコンテンツをロングタッチし、そのまま下方向にドラッグすると、コンテンツのダウンロードができます。ただし、著作権保護されたコンテンツはダウンロードできません。

デジタル録画番組を持ち出して再生する

レコーダーなどのDLNA対応機器に録画したデジタル録画番組を本機に保存し、再生できます。

・DLNA対応機器がコンテンツのアップロードに対応している必要があります。
・あらかじめDLNA対応機器から本機へのアクセスを許可してください。

1

ホーム画面で ➔ （DiXiM）

2

設定する ➔ はい ➔ DiXiM Server （☑ 表示） ➔ DLNA対応機器側でコンテンツをアップロード

「保存先設定」で設定した保存先に、コンテンツが保存されます。

3

ホーム画面で ➔ （DiXiM） ➔ 視聴する ➔ 持ち出し番組

4

持ち出し番組一覧からコンテンツを選択

コンテンツが再生されます。

DLNAサーバーを設定する

DLNAサーバー名を設定する

DLNAサーバー設定画面で サーバー名 → サーバー名を入力 → 変更

・ここで設定したサーバー名が、DLNA対応機器に表示されます。

接続機器のアクセス権を設定する

DLNAサーバー設定画面で アクセス権の設定 → 各項目を設定

接続機器に公開するフォルダを設定する

DLNAサーバー設定画面で 公開フォルダ設定 → 各項目を設定

起動時にメッセージを表示するかどうかを設定する

DLNAサーバー設定画面で 起動時のメッセージ → 表示する / 表示しない

画面ロック中でもサーバーの動作を継続する

DLNAサーバー設定画面で 画面ロック中の動作 → はい

テレビと接続して楽しむ

本機とテレビを接続して、テレビに静止画、動画、ブラウザ画面などを表示することができます。

テレビと接続する

接続にはMHLケーブル（市販品）が必要です。

・HDMIケーブル（市販品）をご利用になる場合は、MHLケーブルHDMI変換アダプタ（市販品）が必要となります。HDMI変換アダプタ（市販品）の接続方法については、HDMI変換アダプタ（市販品）の取扱説明書をご覧ください。

1

本機の外部接続端子とテレビ側のHDMI端子をMHLケーブル（市販品）で接続

・テレビ側のHDMI端子への接続方法や入力の切り替え、音量の調整などについてはテレビの取扱説明書をご覧ください。

2

本機側で静止画、動画、ブラウザ画面を操作

テレビに本機の画面の内容が表示されます。

MHL出力時の動作について

テレビのリモコンについて

MHL出力中は、テレビのリモコンで静止画や動画の操作ができる場合があります。

全画面表示について

MHL出力中は、コンテンツによっては、全画面表示ができない場合があります。また、本機のディスプレイが黒く表示される場合があります。

MHL出力中の制限について

MHL出力中は、FMトランスミッタをご利用できません。

海外でのご利用

海外でご利用になる前に

本機は世界対応ケータイです。お使いのソフトバンク携帯電話の電話番号をそのまま海外で利用できます。

通信方式を設定する

必要に応じて、海外の通信事業者の通信方式を選択してください。

1

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ ネットワーク設定

2

モバイルネットワーク

3

ネットワークモード ➔ 3Gのみ ／ GSMのみ ／ 自動

通信方式が設定されます。

・お買い上げ時は「3Gのみ」に設定されています。日本国内や3Gネットワークの通信事業者のみの地域で本機を使用する場合は設定を変更する必要はありません。

通信事業者を設定する

本機はお買い上げ時、自動的に滞在地域の適切な通信事業者に接続するように設定されています。特定の通信事業者を利用したい場合は、手動で選択することもできます。

1

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ ネットワーク設定

2

モバイルネットワーク

3

通信事業者

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

接続するネットワークをタップ

選択した通信事業者が設定されます。

・自動的に適切な通信事業者に接続する場合は、 自動選択 をタップします。
・利用可能なすべてのネットワークを検索する場合は、 ネットワークを検索 をタップします。

海外で電話をかける

海外にお出かけになるときは、「世界対応ケータイサービスガイド」を携帯してください。

海外から日本や日本以外の国へ国際電話をかける

1

ホーム画面で （NX!電話）

電話番号発信画面が表示されます。

2

0 をロングタッチ

「+」が表示されます。

3

国番号のあとに相手の電話番号（先頭の「0」を除く）を入力

・イタリア（国番号：39）にかける場合は、「0」を除かずに入力してください。

4

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

滞在国の一般電話／携帯電話にかける

日本国内で電話をかけるときと同じ操作で電話をかけることができます。

・国番号を入力したり、市外局番の先頭の「0」を省く必要はありません。

1

ホーム画面で （NX!電話）

電話番号発信画面が表示されます。

2

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力

3

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

端末設定

プロフィールの設定

プロフィールの設定

プロフィール

自分の電話番号やメールアドレスなどを確認する

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ プロフィール

プロフィールを編集する

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ プロフィール ➔ [メニュー] ➔ 編集

プロフィールを他の機器に赤外線で送信する

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ プロフィール ➔ [メニュー] ➔ 赤外線

プロフィールを他の機器にBluetooth®通信またはメール添付で送信する

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ プロフィール ➔ [メニュー] ➔ 共有 ➔ 共有ツールをタップ ➔ 画面の指示に従って操作

・確認画面が表示された場合は画面の指示に従って操作してください。

音・バイブ・ランプの設定

音・バイブ・ランプの設定

マナーモード

マナーモードを有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ マナーモード ➔ マナーモードを有効

・マナーモードを有効 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

マナーモードの種類を設定する

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ マナーモード ➔ マナーモード選択 ➔ 設定項目をタップ

オリジナルマナーを設定する

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ マナーモード ➔ オリジナルマナー ➔ 音量 ／ バイブレーション ➔ 各項目を設定

音量

電話の着信音やアラーム音などの音量を設定する

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ 音量 ➔ 各音量バーをドラッグ ➔ OK

・マナーモードを有効 が無効のときに設定できます。

気配り着信

周囲の騒音レベルに応じて電話やメールの着信音、通知音の音量を自動的に調整するかどうかを設定する

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ 気配り着信 ➔ 周囲に合わせて自動調整

・周囲に合わせて自動調整 をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。
・マナーモードを有効 が有効のときは、マナーモードの設定に合わせて動作します。オリジナルマナーモードの場合は自動で調整されます。
・緊急通報の場合は無効になります。

気配り着信の音量を確認する

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ 気配り着信 ➔ 静かな場所 ／ 騒がしい場所

・再生を終了するときは 再生終了 をタップします。

着信音と通知音

着信音の種類を設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ 着信音と通知音 ➔ 着信音 ➔ アプリケーションをタップ ➔ 設定項目をタップ ➔ OK

着信ランプの種類を設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ 着信音と通知音 ➔ 着信ランプ ➔ 設定項目をタップ ➔ OK

通知音の種類を設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ 着信音と通知音 ➔ 通知音 ➔ アプリケーションをタップ ➔ 設定項目をタップ ➔ OK

電話着信時にバイブレーションを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ 着信音と通知音 ➔ バイブレーションと着信音

・バイブレーションと着信音 をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。

操作音

ダイヤルキーをタップするときに操作音を鳴らすかどうかを設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ 操作音 ➔ ダイヤルパッドの操作音

・ダイヤルパッドの操作音 をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。
・ダイヤルパッドの操作音 を解除すると、電池パックの消耗を軽減できます。

メニューをタップしたときに操作音を鳴らすかどうかを設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ 操作音 ➔ タッチ操作音

・タッチ操作音 をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。
・タッチ操作音 を解除すると、電池パックの消耗を軽減できます。

画面ロックの設定／解除時に操作音を鳴らすかどうかを設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ 操作音 ➔ 画面ロックの音

・画面ロックの音 をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。
・画面ロックの音 を解除すると、電池パックの消耗を軽減できます。

バイブ

充電開始／終了時にバイブレーションを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ バイブ ➔ 充電通知バイブ

・充電通知バイブ をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。

画面ロック解除時にバイブレーションを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ バイブ ➔ ロック解除時バイブ

・ロック解除時バイブ をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。

はっきりタッチ

画面をタップしたときにバイブレーションを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ はっきりタッチ ➔ はっきりタッチ

・はっきりタッチ をタップするたびに、有効（☑）／無効（□）が切り替わります。

タッチ操作時のバイブレーションの強さを設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ はっきりタッチ ➔ 振動の強さ ➔ 強度をタップ

・はっきりタッチ が有効のときに設定できます。

歩いているときのバイブレーションを強くするかどうかを設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ はっきりタッチ ➔ 歩行中の強度アップ

・歩行中の強度アップ をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。
・はっきりタッチ が有効のときに設定できます。

マイク入力

ステレオイヤホン接続時に使用するマイクを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 音・バイブ・ランプ ➔ マイク入力 ➔ 設定項目をタップ

壁紙・ディスプレイの設定

壁紙・ディスプレイの設定

壁紙

ギャラリーの画像を壁紙に設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 壁紙・ディスプレイ ➔ 壁紙 ➔ ギャラリー ➔ 画像／アルバムを選択 ➔ 枠をドラッグして表示範囲を調整 ➔ トリミング

・スライドあり ／ スライドなし をタップして、ホーム画面の表示を変更できます。

あらかじめ登録されている画像を壁紙に設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 壁紙・ディスプレイ ➔ 壁紙 ➔ ライブ壁紙 ／ 壁紙 ➔ 画像を選択 ➔ 壁紙に設定

・設定する壁紙によっては、その他の設定も行えます。

ロック画面

ロック画面を表示するかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 壁紙・ディスプレイ ➔ ロック画面 ➔ ロック画面の表示

・ロック画面の表示 をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

ロック画面の背景画像を設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 壁紙・ディスプレイ ➔ ロック画面 ➔ フォトスクリーン ➔ 画像設定 ➔ フォルダ ➔ フォルダをタップ ➔ このフォルダを設定

・Flickr ／ Picasa を選択したときは、画面の指示に従って操作します。

ロック画面の背景画像を更新する間隔を設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 壁紙・ディスプレイ ➔ ロック画面 ➔ フォトスクリーン ➔ 更新間隔 ➔ 設定項目をタップ

ロック画面の背景画像を更新する時刻を設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 壁紙・ディスプレイ ➔ ロック画面 ➔ フォトスクリーン ➔ 更新時刻の指定 ➔ 時刻を設定

・更新間隔 を 指定時刻 に設定したときに設定できます。

フォトスクリーンの更新に利用するネットワークを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 壁紙・ディスプレイ ➔ ロック画面 ➔ フォトスクリーン ➔ 利用するネットワーク ➔ 設定項目をタップ

ロック画面を表示している時間を設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 壁紙・ディスプレイ ➔ ロック画面 ➔ ロック画面の消灯時間 ➔ 設定項目をタップ

画面の明るさ

画面の明るさを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 壁紙・ディスプレイ ➔ 画面の明るさ ➔ 明るさを自動調整 ➔ バーをドラッグ ➔ OK

- 明るさを自動調整 をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。
- 明るさを自動調整 を解除したときは、上段のバーをドラッグして調整できます。
- 暗くするほど、電池パックの消耗を軽減できます。

スリープ／持ってる間ON

無操作のままで画面が消灯するまでの時間を設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 壁紙・ディスプレイ ➔ スリープ／持ってる間ON ➔ スリープ ➔ 設定項目をタップ

- 点灯時間を短くすると、電池パックの消耗を軽減できます。

手に持っている間（最大10分）はスリープモードにならないようにするかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 壁紙・ディスプレイ ➔ スリープ／持ってる間ON ➔ 持ってる間ON

- 持ってる間ON をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。

平らな場所に置くなど本機が水平になったら約5秒で画面をロックするかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 壁紙・ディスプレイ ➔ スリープ／持ってる間ON ➔ 水平時すぐにロック

- 水平時すぐにロック をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。
- 持ってる間ON を設定しているときに設定できます。

画面の自動回転

画面を自動回転させるかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 壁紙・ディスプレイ ➔ 画面の自動回転

- 画面の自動回転 をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。
- 画面の自動回転 を解除すると、電池パックの消耗を軽減できます。

プライバシービュー

周囲の人に画面を見えにくくするかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 壁紙・ディスプレイ ➔ プライバシービュー

- プライバシービュー をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。

フォント

画面に表示される文字の書体を設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 壁紙・ディスプレイ ➔ フォント ➔ フォント ➔ 設定項目をタップ ➔ OK

画面に表示される文字のサイズを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 壁紙・ディスプレイ ➔ フォント ➔ フォントサイズ ➔ 設定項目をタップ

電池アイコン

電池アイコンの表示パターンを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 壁紙・ディスプレイ ➔ 電池アイコン ➔ 設定項目をタップ

あわせるズーム

本機の揺れを検知してブラウザの画面を拡大して表示するかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 壁紙・ディスプレイ ➔ あわせるズーム ➔ あわせるズーム

- あわせるズーム をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。
- 標準のブラウザのみ対応しています。

揺れが停止したときは拡大を解除するかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 壁紙・ディスプレイ ➔ あわせるズーム ➔ 揺れ停止時の拡大解除

・揺れ停止時の拡大解除 をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。
・あわせるズーム を設定しているときに設定できます。

揺れの停止状態から通常表示に戻す時間を設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 壁紙・ディスプレイ ➔ あわせるズーム ➔ 拡大解除時間 ➔ 設定項目をタップ

・揺れ停止時の拡大解除 を設定しているときに設定できます。

インテリカラー

周囲の明るさに応じて画面の色合いを自動で調整するかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 壁紙・ディスプレイ ➔ インテリカラー ➔ 色合いの自動設定 ➔ OK

・色合いの自動設定 をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。
・ノーマル ／ ダイナミック を設定できます。

画面の色合いを手動で調整する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 壁紙・ディスプレイ ➔ インテリカラー ➔ 色合いの手動設定 のバーをドラッグして調整 ➔ OK

・色合いの自動設定 を解除したときに調整できます。

戻ってシェイク

画面が自動回転したときに、2回以上振って元に戻すかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 壁紙・ディスプレイ ➔ 戻ってシェイク ➔ 戻ってシェイク

・戻ってシェイク をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。
・画面が自動回転した直後に2回以上振ることで画面の向きを元に戻して固定できます。端末の向きを元に戻すと自動で固定が解除されます。

画面の回転を元に戻すとき、バイブレーションで通知するかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 壁紙・ディスプレイ ➔ 戻ってシェイク ➔ バイブ通知

・バイブ通知 をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。
・戻ってシェイク を設定しているときに設定できます。

利き手

片手操作時の利き手を設定して、タッチの精度をアップするかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 壁紙・ディスプレイ ➔ 利き手 ➔ 設定項目をタップ

セキュリティ・指紋の設定

セキュリティ・指紋の設定

画面ロックの認証設定

画面ロックを解除するときに認証操作を行うかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ 画面ロックの認証設定 ➔ 認証操作

・画面ロックの認証設定 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
・あらかじめ、セキュリティ解除方法を設定しておいてください。

セキュリティ解除方法

パターンを指でなぞってロック解除するように設定する

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ セキュリティ解除方法 ➔ 認証操作 ➔ パターン ➔ 画面内の注意事項を確認 ➔ 次へ ➔ 新しいロック解除パターンを入力 ➔ 次へ ➔ 新しいロック解除パターンを再度入力 ➔ 確認

暗証番号を入力してロックを解除するように設定する

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ セキュリティ解除方法 ➔ 認証操作 ➔ 暗証番号 ➔ 新しい暗証番号を入力 ➔ 次へ ➔ 新しい暗証番号を再度入力 ➔ OK

パスワードを入力してロック解除するように設定する

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ セキュリティ解除方法 ➔ 認証操作 ➔ パスワード ➔ 新しいパスワードを入力 ➔ 次へ ➔ 新しいパスワードを再度入力 ➔ OK

指紋認証でロック解除するように設定する

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ セキュリティ解除方法 ➔ 認証操作 ➔ 指紋 ➔ 画面内の説明事項を確認 ➔ 画面の指示に従って操作

顔認証でロック解除するように設定する

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ セキュリティ解除方法 ➔ 認証操作 ➔ 顔認証 ➔ 画面内の説明事項を確認 ➔ 画面の指示に従って操作

パターン／暗証番号／パスワードの変更

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ パターンの変更 ／ 暗証番号の変更 ／ パスワードの変更 ➔ 認証操作 ➔ 画面の指示に従って操作

顔認識の精度を改善

顔認証がしやすくなるように設定する

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ 顔認識の精度を改善 ➔ 認証操作 ➔ 画面内の説明事項を確認 ➔ 画面の指示に従って操作

・セキュリティ解除方法を 顔認証 に設定した場合に設定できます。

指紋の変更･削除

登録した指紋を変更・削除する

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ 指紋の変更・削除 ➔ 認証操作 ➔ 画面内の説明事項を確認 ➔ 画面の指示に従って操作

パターンを表示

ロック解除時にパターンを線で表示するかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ パターンを表示

・パターンを表示 をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。
・セキュリティ解除方法 を パターン に設定しているときに設定できます。

自動ロック

スリープモードになったとき自動的に画面ロックがかかるまでの時間を設定する

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ 自動ロック ➔ 設定項目をタップ

タッチ操作バイブ

パターン・暗証番号・パスワードの入力時にバイブレーションを動作させるかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ タッチ操作バイブ

- タッチ操作バイブ をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。

電源ボタンですぐにロックする

電源ボタンを押したらすぐに画面ロックがかかるようにするかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ 電源ボタンですぐにロックする

- 電源ボタンですぐにロックする をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。

所有者情報

ロック画面に所有者情報を表示するかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ 所有者情報 ➔ ロック画面に所有者情報を表示

- ロック画面に所有者情報を表示 をタップするたびに、有効（☑）／無効（□）が切り替わります。

ロック画面に表示するテキストを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ 所有者情報 ➔ テキストを入力

- ロック画面に所有者情報を表示 が有効のときに設定できます。

パスワードを表示

パスワード入力時に、文字を隠さずに表示するかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ パスワードを表示

- パスワードを表示 をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。

パスワードマネージャー

IDやパスワードなどの認証情報を設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ パスワードマネージャー ➔ 認証操作 ➔ 新規登録 ➔ 各項目を設定 ➔ OK

- あらかじめ、セキュリティ解除方法を設定しておいてください。

プライバシーモード設定

プライバシー対象に指定したデータの利用を制限するかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ プライバシーモード設定 ➔ 認証操作 ➔ プライバシーモード

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- プライバシーモード をタップするたびに、有効（☑）／無効（□）が切り替わります。
- あらかじめ、セキュリティ解除方法を設定しておいてください。

プライバシーモードを解除する際の認証操作を設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ プライバシーモード設定 ➔ 認証操作 ➔ 解除設定 ➔ 解除操作 ➔ 設定する項目をタップ

- 操作非表示 に設定すると、プライバシーモードを解除する際の認証画面が表示されません。
- 操作非表示 に設定する場合は、 セキュリティ解除方法 で 指紋 を設定する必要があります。
- プライバシーモード が有効のときに設定できます。

プライバシー対象に指定した電話帳・履歴、メールを表示するかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ プライバシーモード設定 ➔ 認証操作 ➔ 電話・メールの設定 ➔ 電話帳・履歴 ➔ 設定項目をタップ

- プライバシーモード が有効のときに設定できます。

電話帳・グループのプライバシー対象を設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ プライバシーモード設定 ➔ 認証操作 ➔ 電話・メールの設定 ➔ 電話帳設定 ➔ 電話帳 ／ グループ ➔ 🔒 をタップ

- 🔒 をタップするたびに、設定（🔓）／解除（🔒）が切り替わります。
- プライバシーモード が有効で、 電話帳・履歴 が 非表示 のときに設定できます。
- 本体アカウント以外のアカウントに登録された電話帳やグループをプライバシー対象に指定する場合は、本体アカウントに変更する必要があります。アカウント変更の確認画面が表示された場合は、内容を確認して OK をタップします。

プライバシー対象に指定した相手からの電話・メールの着信時の通知動作を設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ プライバシーモード設定 ➔ 認証操作 ➔ 電話・メールの設定 ➔ 着信通知動作設定 ／ メール通知動作設定 ／ プライバシー新着通知 ➔ 設定項目をタップ

- プライバシーモード が有効のときに設定できます。

プライバシー対象に指定したアプリケーション／ブックマーク／画像を表示するかどうかを設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ プライバシーモード設定 ➔ 認証操作 ➔ その他の設定 ➔ ホーム ／ ブラウザ ／ 画像 ➔ 設定する項目をタップ

- プライバシーモード が有効のときに設定できます。

アプリケーションのプライバシー対象を設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ プライバシーモード設定 ➔ 認証操作 ➔ その他の設定 ➔ ホーム設定 ➔ アプリケーションをタップ ➔ OK ➔ OK

アプリケーションをタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

- プライバシーモード が有効のときに設定できます。

ブックマーク／画像のプライバシー対象を設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ プライバシーモード設定 ➔ 認証操作 ➔ その他の設定 ➔ ブラウザ設定 ／ 画像設定 ➔ 開始 ➔ 🔒 をタップ ➔ 完了

- 🔒 をタップするたびに、設定（🔓）／解除（🔒）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- プライバシーモード が有効のときに設定できます。

プライバシーモードの機能説明・注意事項を確認する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ プライバシーモード設定 ➔ 認証操作 ➔ 機能説明・注意事項

USIMカードロック設定

電源を入れたとき、PINコードを入力しないと本機を操作できないようにするかどうかを設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ USIMカードロック設定 ➔ USIMカードをロック ➔ PINコードを入力 ➔ OK

- PINコードの入力を3回間違えると、PINロックが設定され、本機の使用が制限されますのでご注意ください。

PINコードを変更する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ USIMカードロック設定 ➔ USIM PINの変更 ➔ 現在のPINコードを入力 ➔ OK ➔ 新しいPINコードを入力 ➔ OK ➔ 新しいPINコードを再度入力 ➔ OK

- PINコードとは、USIMカードの暗証番号です。USIMカードお買い上げ時には、「9999」に設定されています。
- PINコードは、メモに控えておくなどしてお忘れにならないよう、また他人には知られないようご注意ください。
- PINコードの変更は、PINコードを有効にしている場合のみ行えます。

デバイス管理機能の選択

デバイス管理機能を有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ デバイス管理機能の選択 ➔ 管理者をタップ ➔ 画面の指示に従って操作

提供元不明のアプリ

Google Play以外から入手したアプリケーションのインストール許可を設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ 提供元不明のアプリ

- 提供元不明のアプリ をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

信頼できる認証情報

証明書と他の認証情報へのアクセスをアプリケーションに許可するかどうかを設定する

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ 信頼できる認証情報 ➔ システム ／ ユーザー ➔ 証明書をタップ ➔ 証明書の確認画面をフリックして下部を表示 ➔ 無効にする ／ 削除 ／ 有効にする ➔ OK

SDカードからインストール

暗号化された認証情報をSDカードからインストールする

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ SDカードからインストール ➔ 証明書をタップ ➔ 認証情報のパスワードを入力 ➔ OK ➔ 証明書の名前をタップ ➔ OK ➔ 認証ストレージのパスワードを入力 ➔ OK

- 証明書が1件のときは、証明書をタップする必要はありません。
- 条件によっては、証明書の名前をタップする操作や、パスワードを入力する操作は必要ありません。
- 認証情報は、Wi-Fiネットワークを設定する際に必要となる場合があります。入手方法は配布先によって異なります。

認証ストレージの消去

すべての認証情報を削除して認証ストレージのパスワードもリセットする

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ・指紋 ➔ 認証ストレージの消去 ➔ OK

- 認証ストレージの消去を行うと、すべてのVPN設定も消去されます。

NX!エコの設定

NX!エコの設定

タイマーエコモード

エコモードをタイマーで起動するかどうかを設定する

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ NX!エコ ➔ 時間帯1 ／ 時間帯2 の OFF ／ ON をタップ

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- OFF をタップすると ON に、 ON をタップすると OFF に切り替わります。
- ON に設定すると、指定した時間に確認画面が表示され、 はい をタップするとエコモードが起動します。

エコモードが自動的に起動する時間帯を設定する

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ NX!エコ ➔ タイマーエコモード の時間帯設定欄をタップ ➔ 開始時刻 ／ 終了時刻 ➔ 時刻を設定 ➔ 設定

設定した電池残量以下になったときにエコモードを起動させるかどうかを設定する

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ NX!エコ ➔ 電池残量エコモード の OFF ／ ON

- OFF をタップすると ON に、 ON をタップすると OFF に切り替わります。
- ON に設定すると、指定した電池残量以下になったときに確認画面が表示され、 はい をタップするとエコモードが起動します。
- お買い上げ時は、電池をフル充電の状態にしてから本機能をお使いください。充電が十分でない場合、電池残量エコモードが起動しないことがあります。

エコモードが起動する電池残量を設定する

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ NX!エコ ➔ 電池残量エコモード の XX%以下 ➔ 設定する項目をタップ ➔ 設定

すぐにエコモードを起動する

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ NX!エコ ➔ 今すぐエコモード の OFF （ ON 表示に） ➔ OK

- OFF をタップすると ON に、 ON をタップすると OFF に切り替わります。

エコレベルを設定する

ホーム画面で ☰ → 本体設定 → NX!エコ → 各項目の エコレベル をタップ → エコレベルを選択（◉ 表示）→ 決定

・設定内容を確認するときは、 確認 をタップします。

オリジナルエコモードを設定する

ホーム画面で ☰ → 本体設定 → NX!エコ → 各項目の エコレベル をタップ → オリジナルエコモード → 編集 → 設定項目をタップ → 完了 → OK → 決定

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・設定項目によっては、使用する機能やデータを選択する操作が必要です。
・一括して他と同じエコレベルに設定するときは、 一括設定 の設定値をタップし、設定する項目をタップします。 最初から設定 をタップすると、お買い上げ時の設定に戻ります。

充電時にエコモードを解除するかどうかを設定する

ホーム画面で ☰ → 本体設定 → NX!エコ → 充電時はエコモードを解除する

・ 充電時はエコモードを解除する をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

アカウントと同期の設定

アカウントと同期の設定

自動同期

アプリケーションの自動同期を設定する

ホーム画面で ☰ → 本体設定 → アカウントと同期 → OFF ／ ON

・ OFF をタップすると ON に、 ON をタップすると OFF に切り替わります。

同期するアプリケーションをアカウントごとに設定する

ホーム画面で ☰ → 本体設定 → アカウントと同期 → アカウントをタップ → アプリケーションやデータをタップ

アカウントを追加

アカウントを追加する

ホーム画面で ☰ → 本体設定 → アカウントと同期 → アカウントを追加 → 設定項目をタップ → 画面の指示に従って操作

Wi-Fi設定

Wi-Fi設定

Wi-Fi

Wi-Fiを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で ➔ 本体設定 ➔ Wi-Fi ➔ OFF ／ ON

・OFF をタップすると ON に、ON をタップすると OFF に切り替わります。

ネットワークを追加する

ホーム画面で ➔ 本体設定 ➔ Wi-Fi ➔ ネットワークを追加 ➔ ネットワークSSIDを入力 ➔ セキュリティ 欄をタップ ➔ セキュリティ種別をタップ ➔ 保存

・Wi-Fi が ON のときに設定できます。
・セキュリティ方式によっては、その他の項目を設定／入力する必要があります。

詳細設定

オープンネットワークが利用できるとき、通知するかどうかを設定する

ホーム画面で ➔ 本体設定 ➔ Wi-Fi ➔ ➔ 詳細設定 ➔ ネットワークの通知

・Wi-Fi が ON のときに設定できます。
・ネットワークの通知 をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

スリープモード時のWi-Fiの動作を設定する

ホーム画面で ➔ 本体設定 ➔ Wi-Fi ➔ ➔ 詳細設定 ➔ Wi-Fiのスリープ設定 ➔ 設定項目をタップ

インターネット接続が安定しているときだけ接続するかどうかを設定する

ホーム画面で ➔ 本体設定 ➔ Wi-Fi ➔ ➔ 詳細設定 ➔ 接続不良のとき無効にする

・接続不良のとき無効にする をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

Wi-Fiの周波数帯域を選択する

ホーム画面で ➔ 本体設定 ➔ Wi-Fi ➔ ➔ 詳細設定 ➔ Wi-Fi周波数帯域 ➔ 設定項目をタップ

MACアドレスを確認する

ホーム画面で ➔ 本体設定 ➔ Wi-Fi ➔ ➔ 詳細設定

・MACアドレス 欄の下部にMACアドレスが表示されます。

IPアドレスを確認する

ホーム画面で ➔ 本体設定 ➔ Wi-Fi ➔ ➔ 詳細設定

・IPアドレス 欄の下部にIPアドレスが表示されます。

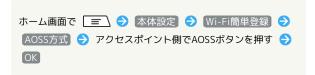
Wi-Fi簡単登録の設定

Wi-Fi簡単登録の設定

AOSS方式

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ Wi-Fi簡単登録 ➔ AOSS方式 ➔ アクセスポイント側でAOSSボタンを押す ➔ OK

WPS方式

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ Wi-Fi簡単登録 ➔ WPS方式 ➔ 登録方法を選択

- プッシュボタン方式 を選択した場合は、アクセスポイント側で専用ボタンを押します。
- PIN入力方式 を選択した場合は、本機に表示されたPINコードをアクセスポイント側で入力して OK をタップします。

SoftBank Wi-Fiスポット設定

SoftBank Wi-Fiスポット設定

SoftBank Wi-Fiスポット設定

SoftBank Wi-Fiスポットの利用を設定する

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ SoftBank Wi-Fiスポット設定 ➔ パスワード入力欄をタップ ➔ パスワードを入力 ➔ OK ➔ ソフトバンクWi-Fiスポット のスイッチを 利用する へドラッグ ➔ FONルーターの利用を設定 ➔ OK

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

通話設定

通話設定

留守電・転送電話

留守番電話サービスを設定する

ホーム画面で → 本体設定 → 通話 → 留守電・転送電話 → 留守番電話 → 呼出なし ／ 呼出あり → 設定内容を確認して OK

・呼出あり を選択したときは、呼び出し時間を設定します。

転送電話サービスを利用する

ホーム画面で → 本体設定 → 通話 → 留守電・転送電話 → 転送電話 → 電話番号を入力 → はい → 呼出なし ／ 呼出あり → 設定内容を確認して OK

・呼出あり を選択したときは、呼び出し時間を設定します。

留守番電話サービスのボイスメールを再生する

ホーム画面で → 本体設定 → 通話 → 留守電・転送電話 → 留守番メッセージ再生 → OK → 音声ガイダンスの指示に従って操作

留守番電話サービス・転送電話サービスを停止する

ホーム画面で → 本体設定 → 通話 → 留守電・転送電話 → 留守電・転送停止 → OK → OK

留守番電話サービス・転送電話サービスの現在の設定を確認する

ホーム画面で → 本体設定 → 通話 → 留守電・転送電話 → 現在の設定確認 → 表示内容を確認して OK

割込通話

割込通話サービスを開始／停止する

ホーム画面で → 本体設定 → 通話 → 割込通話 → 設定 ／ 停止 → OK → OK

割込通話サービスの現在の設定を確認する

ホーム画面で → 本体設定 → 通話 → 割込通話 → 現在の設定確認 → 表示内容を確認して OK

発信者番号通知

発信者番号の通知を設定／停止する

ホーム画面で → 本体設定 → 通話 → 発信者番号通知 → 設定 ／ 停止 → OK → OK

発信者番号通知の現在の設定を確認する

ホーム画面で → 本体設定 → 通話 → 発信者番号通知 → 現在の設定確認 → 表示内容を確認して OK

サブアドレス設定

電話番号の「＊」以降をサブアドレスとして認識させるかどうかを設定する

ホーム画面で → 本体設定 → 通話 → サブアドレス設定

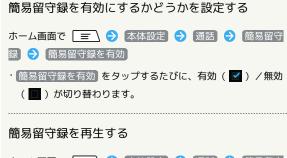
・サブアドレス設定 をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

簡易留守録

簡易留守録を有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で → 本体設定 → 通話 → 簡易留守録 → 簡易留守録を有効

・簡易留守録を有効 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

簡易留守録を再生する

ホーム画面で → 本体設定 → 通話 → 簡易留守録 → 簡易留守録リスト → 再生するデータをタップ

・リストをロングタッチすると、削除／発信／登録ができます。

・リスト一覧画面で を押すと、全件削除ができます。

簡易留守録が応答するまでの時間を設定する

ホーム画面で → 本体設定 → 通話 → 簡易留守録 → 応答時間設定 → 時間（秒）を設定 → 設定

応答ガイダンスを設定する

ホーム画面で → 本体設定 → 通話 → 簡易留守録 → 応答ガイダンス設定 → ガイダンス選択 → 設定項目をタップ

・ガイダンスの録音 をタップして、自分の声で応答ガイダンスを録音することもできます。

響カット

通話中の反響を消して相手に聞きやすくするかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 通話 ➔ 響カット

・響カット をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。

インターネット通話設定

インターネット電話アドレス宛にかかってきた電話を受けるかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 通話 ➔ インターネット通話設定 ➔ アカウント ➔ 着信を許可

・着信を許可 をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。

インターネット通話を行うためのSIPアカウントを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 通話 ➔ インターネット通話設定 ➔ アカウント ➔ アカウントを追加 ➔ 設定項目をタップ ➔ 画面の指示に従って設定 ➔ 保存

・オプション設定 をタップすると、ユーザー名と異なる表示名にするなど、その他の設定が行えます。

Wi-Fiネットワーク接続中にインターネット通話を利用して電話をかけるかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ 通話 ➔ インターネット通話設定 ➔ インターネット通話を使用 ➔ 設定項目をタップ

かんたんお引越し

かんたんお引越し

かんたんお引越し

SDカードにバックアップした携帯電話（スマートフォン以外）のデータをまとめて移行する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ かんたんお引越し ➔ 画面の注意事項を確認 ➔ OK ➔ 復元するデータを確認 ➔ 復元開始 ➔ 終了したら件数などを確認 ➔ OK

・カレンダーにスケジュールのデータを移行するには、Googleアカウントが必要です。
・かんたんお引越しでデータを移行できる機種は、東芝製のソフトバンク携帯電話820T、821T、822T、921T、823T、824T、830T、831T、832Tです。

自分からだ設定

自分からだ設定

基本情報

誕生日や身長、体重などを設定する

ホーム画面で ➔ 本体設定 ➔ 自分からだ設定 ➔ 基本情報 ➔ 各項目を設定 ➔ 登録

あわせるボイス

相手の声が聞きやすくなるように音質を設定する

ホーム画面で ➔ 本体設定 ➔ 自分からだ設定 ➔ あわせるボイス ➔ あわせるボイス

- あわせるボイス をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
- 年齢に合わせる を解除しているときに、 音質設定 で聞きやすい音質を設定できます。

年齢に合わせて自動で聞きやすくなるように設定する

ホーム画面で ➔ 本体設定 ➔ 自分からだ設定 ➔ あわせるボイス ➔ 年齢に合わせる

- 年齢に合わせる をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

ウォーキング／Exカウンタ利用設定

歩数計を利用するかどうかを設定する

ホーム画面で ➔ 本体設定 ➔ 自分からだ設定 ➔ ウォーキング／Exカウンタ利用設定 ➔ 歩数計利用

- 歩数計利用 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
- 歩数計の全履歴を削除 で 実行 をタップすると、歩数／活動量／カロリー情報の履歴を削除できます。

スライドインランチャーの設定

スライドインランチャーの設定

機能を有効にする

スライドインランチャーを有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で ➔ 本体設定 ➔ スライドインランチャー ➔ 機能を有効にする

- 機能を有効にする をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
- スタートガイド をタップすると、スライドインランチャーの使い方の説明を表示できます。

スライドスポット

スライド操作をする位置とランチャーの表示を設定する

ホーム画面で ➔ 本体設定 ➔ スライドインランチャー ➔ スライドスポット ➔ 設定する位置をタップ ➔ 設定項目をタップ

ランチャーに登録するアプリケーション／ウィジェットを設定する

ホーム画面で ➔ 本体設定 ➔ スライドインランチャー ➔ ランチャー設定 ➔ 設定するランチャーをタップ ➔ をタップ ➔ 画面の指示に従って操作

- 最大4件のランチャーに、それぞれ8件のアプリケーション／ウィジェットを登録できます。
- ランチャーをロングタッチすると、ランチャー名（全角／半角6文字まで）を設定できます。

ランチャーを表示するときにバイブレーションで知らせるかどうかを設定する

ホーム画面で ➔ 本体設定 ➔ スライドインランチャー ➔ バイブレーション

- バイブレーション をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。

データ使用の設定

データ使用の設定

データ使用

モバイルデータを有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ データ使用 ➔ モバイルデータ 欄の ON ／ OFF

・OFF をタップすると ON に、 ON をタップすると OFF に切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

モバイルデータを制限するかどうかを設定する

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ データ使用 ➔ モバイルデータの制限を設定する

・モバイルデータの制限を設定する をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・モバイルデータの制限を設定する を有効にしているときは、グラフの横棒（赤色）をタップ、または右端をドラッグすると、データ使用量の上限を設定できます。

データ使用量がリセットされる期間を設定する

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ データ使用 ➔ データ使用サイクル 欄の日付をタップ ➔ サイクルを変更… ➔ リセット日を選択 ➔ 設定

データ使用量が上限に近づいたときに警告する量を設定する

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ データ使用 ➔ グラフの横棒（オレンジ色）をタップ、または右端をドラッグして設定

・データ使用量はあくまでも目安です。

バックグラウンドでのモバイルデータ通信を制限するかどうかを設定する

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ データ使用 ➔ [メニュー] ➔ バックグラウンドデータ制限

・バックグラウンドデータ制限 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
・モバイルデータの制限を設定する を有効にしているときに設定できます。

電池の設定

電池の設定

電池

電池の使用量や使用時間を確認する

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ 電池 ➔ 項目をタップ

・電池使用量を調整できる項目には機能名が表示されます。機能名をタップすると、機能を調整する画面が表示されます。

アプリ電池診断で電池を消費しているアプリケーションを表示する

ホーム画面で [メニュー] ➔ 本体設定 ➔ 電池 ➔ [アイコン]

・表示されたアプリケーションをタップして、強制停止や無効にするなどの設定ができます。
・[アイコン] をタップすると、診断の通知についての設定や、診断結果の初期化ができます。

SDカードと端末容量の設定

SDカードと端末容量の設定

合計容量

本機やSDカードの容量を確認する

ホーム画面で [メニュー] → 本体設定 → SDカードと端末容量

・合計容量は、 合計容量 欄の下部にそれぞれ表示されます。

空き容量

本機やSDカード内の空き容量を確認する

ホーム画面で [メニュー] → 本体設定 → SDカードと端末容量

・空き容量は、 空き容量 欄の下部にそれぞれ表示されます。

SDカードのマウント解除

SDカードの認識を解除する

ホーム画面で [メニュー] → 本体設定 → SDカードと端末容量 → SDカードのマウント解除 → OK

・SDカードを再度認識させるには、 SDカードをマウント をタップします。
・USBマスストレージを接続しているときは、SDカードのマウント解除はできません。

SDカード内データを消去

SDカードを初期化する

ホーム画面で [メニュー] → 本体設定 → SDカードと端末容量 → SDカードのマウント解除 → OK → SDカード内データを消去 → SDカード内データを消去 → すべて消去

・SDカード内のデータはすべて消去されます。初期化してよいか、十分確認したうえで操作してください。
・セキュリティ解除方法が設定されているときは、認証操作が必要です。

アプリケーション設定

アプリケーション設定

すべてのアプリケーション

インストール済みのアプリケーションの名前／バージョン、メモリ使用状況などを確認する

ホーム画面で [メニュー] → アプリの管理 → タブをフリックして すべて をタップ → アプリケーションをタップ

・ストレージの使用状況は画面下部の 内部ストレージ で確認できます。
・アプリケーションによってはアンインストール、強制停止、無効にするなどの設定ができます。

実行中のサービス

現在実行中のサービスを表示する

ホーム画面で [メニュー] → アプリの管理 → タブをフリックして 実行中 をタップ

・画面下部の キャッシュしたプロセスを表示 をタップすると、表示が切り替わります。
・実行中のサービスを停止するときは、停止するサービスをタップしたあと、 停止 をタップします。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Bluetooth®設定

Bluetooth®設定

Bluetooth

Bluetooth®を利用するかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ Bluetooth ➔ OFF ／ ON

・OFF をタップすると ON に、ON をタップすると OFF に切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

他の機器に表示される本機の名前を変更する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ Bluetooth ➔ ≡ ➔ 端末の名前を変更 ➔ 名前入力欄をタップ ➔ 名前を入力 ➔ 名前を変更

・名前に絵文字は使用できません。
・Bluetooth が ON のときに設定できます。

他の機器から本機を検索できるようにするかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ Bluetooth ➔ 本機の名前をタップ

・端末名の下の表示が 周辺のすべてのBluetoothデバイスに表示 に切り替わり、表示のタイムアウト で設定した時間内は、他のBluetooth®機器から本機が検出可能になります。
・表示のタイムアウト で設定した時間が経過すると、自動的に検出不可となり、ペア設定していない機器には本機が表示されなくなります。
・Bluetooth が ON のときに設定できます。

検索がタイムアウトする時間を変更する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ Bluetooth ➔ ≡ ➔ 表示のタイムアウト ➔ 設定項目をタップ

・Bluetooth が ON のときに設定できます。

Bluetooth®機器を登録（ペア設定）する

あらかじめ、ペア設定するBluetooth®機器を検出できる状態にしておいてください。

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ Bluetooth ➔ 使用可能なデバイス 欄から機器をタップ ➔ 画面の指示に従って操作

・本機と登録する機器とを認証し合うための認証パスキーの入力が必要になることがあります。
・目的の機器が表示されないときは、デバイスの検索 をタップして、再検索してください。
・Bluetooth が ON のときに設定できます。

ペア設定した機器を確認する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ Bluetooth

・ペアリングされたデバイス 欄にペア設定している機器名が表示されます。
・ハンズフリー機器などの場合は、機器名をタップして接続／切断ができます。
・Bluetooth が ON のときに設定できます。

ペア設定した機器の名前を変更する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ Bluetooth ➔ ペア設定した機器の ➔ 名前を変更 ➔ 名前を入力 ➔ OK

・名前に絵文字は使用できません。
・Bluetooth が ON のときに設定できます。

ペア設定を解除する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ Bluetooth ➔ ペア設定した機器の ➔ ペアを解除

・Bluetooth が ON のときに設定できます。

サービスを選択してBluetooth®機器と接続する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ Bluetooth ➔ 接続する機器の ➔ 項目をタップ

・Bluetooth が ON のときに設定できます。

Bluetooth®通信で受信したファイルを確認する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ Bluetooth ➔ ≡ ➔ 受信済みファイルを表示 ➔ 画面の指示に従って操作

FMトランスミッタの設定

FMトランスミッタの設定

FMトランスミッタ

FMトランスミッタを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ FMトランスミッタ ➔ OFF ／ ON

・OFF をタップすると ON に、 ON をタップすると OFF に切り替わります。

FMトランスミッタの周波数を設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ FMトランスミッタ ➔ 周波数設定 ➔ 周波数をタップ

ネットワーク設定

ネットワーク設定

機内モード

電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効にするかどうかを設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ ネットワーク設定 ➔ 機内モード

・機内モード をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。

VPN設定

VPNを追加する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ ネットワーク設定 ➔ VPN設定 ➔ VPNネットワークの追加 ➔ 設定項目をタップ ➔ 内容を設定 ➔ 保存

・追加したVPNをタップすると、接続／切断できます。また、追加したVPNをロングタッチすると、VPNを編集／削除できます。
・セキュリティ解除方法を設定する必要がある旨のメッセージが表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Wi-Fi Direct

Wi-Fi Directでデータ通信を行うかどうかを設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ ネットワーク設定 ➔ Wi-Fi Direct

・Wi-Fi が ON のときに Wi-Fi Direct を ON にすると、 Wi-Fi は自動的に OFF になります。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示従って操作してください。

モバイルネットワーク

モバイルネットワーク経由のデータ通信を有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ ネットワーク設定 ➔ モバイルネットワーク ➔ データ通信を有効にする

・データ通信を有効にする をタップするたびに、有効（☑）／無効（□）が切り替わります。

ローミング時のデータ通信を有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で ［メニュー］ → 本体設定 → その他の設定 → ネットワーク設定 → モバイルネットワーク → データローミング

- データローミング をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

使用するネットワークモードを自動で設定する

ホーム画面で ［メニュー］ → 本体設定 → その他の設定 → ネットワーク設定 → モバイルネットワーク → ネットワークモード → 自動

使用するネットワークモードを手動で設定する

ホーム画面で ［メニュー］ → 本体設定 → その他の設定 → ネットワーク設定 → モバイルネットワーク → ネットワークモード → 3Gのみ ／ GSMのみ

アクセスポイントを追加する

ホーム画面で ［メニュー］ → 本体設定 → その他の設定 → ネットワーク設定 → モバイルネットワーク → アクセスポイント名 → ［メニュー］ → 新しいAPN → 設定項目をタップ → 各項目を設定 → ［メニュー］ → 保存

追加したアクセスポイントを削除し、お買い上げ時の状態に戻す

ホーム画面で ［メニュー］ → 本体設定 → その他の設定 → ネットワーク設定 → モバイルネットワーク → アクセスポイント名 → ［メニュー］ → 初期設定にリセット

接続する通信事業者を設定する

ホーム画面で ［メニュー］ → 本体設定 → その他の設定 → ネットワーク設定 → モバイルネットワーク → 通信事業者 → OK → 自動選択 ／検索結果から接続するネットワークをタップ

- 自動選択 をタップすると、検索結果の中から自動的に最適なネットワークが設定されます。
- 検索をやり直すときは、 ネットワークを検索 または 自動選択 をタップします。

Bluetooth Low Energy設定

Bluetooth® Low Energyで他の機器と接続する場合の設定をする

ホーム画面で ［メニュー］ → 本体設定 → その他の設定 → ネットワーク設定 → Bluetooth Low Energy設定 → 各項目を設定

マルチメディアの設定

マルチメディアの設定

画質補正

テレビや動画の映像／ギャラリーの画像を高画質化するかどうかを設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ マルチメディア ➔ 画質補正

- 画質補正 をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。
- 動画の画質補正は、最大で1080pまでのサイズに適用されます。

Dolby Mobile設定

Dolby Mobile機能を使用するかどうかを設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ マルチメディア ➔ Dolby Mobile設定 ➔ 設定する項目をタップ

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

動画ジャンル設定

動画のジャンルに合わせて音質を設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ マルチメディア ➔ 動画ジャンル設定 ➔ 設定する項目をタップ

音楽ジャンル設定

音楽のジャンルに合わせて音質を設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ マルチメディア ➔ 音楽ジャンル設定 ➔ 設定する項目をタップ

エフェクト自動設定

コンテンツに特殊効果を適用するかどうかを設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ マルチメディア ➔ エフェクト自動設定

- エフェクト自動設定 をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。
- Dolby Mobile設定 を設定しているときに設定できます。

位置情報サービスの設定

位置情報サービスの設定

Googleの位置情報サービス

現在地の位置情報取得に無線ネットワークを使用するかどうかを設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 位置情報サービス ➔ Googleの位置情報サービス

- Googleの位置情報サービス をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

GPS機能

現在地の位置情報取得にGPS機能を使用するかどうかを設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 位置情報サービス ➔ GPS機能

- GPS機能 をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- GPS機能 を解除すると、電池パックの消耗を軽減できます。

位置情報とGoogle検索

Googleが位置情報を使用することを許可するかどうかを設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 位置情報サービス ➔ 位置情報とGoogle検索

- 位置情報とGoogle検索 をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。

言語と文字入力の設定

言語と文字入力の設定

言語（Language）を選択

画面に表示される言語を設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ 言語（Language）を選択 ➔ 設定項目をタップ

スペルチェッカー

入力時にスペルチェックをするかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ スペルチェッカー

- スペルチェッカー をタップするたびに、有効（☑）／無効（□）が切り替わります。
- をタップすると、スペルチェッカーの動作が設定できます。

ユーザー辞書

ユーザー辞書に単語を登録する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ ユーザー辞書 ➔ ＋ ➔ 単語を入力 ➔ OK

- 単語を削除するときは、削除する単語の ✕ をタップします。

デフォルト

利用する入力方法を設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ デフォルト ➔ 入力方法をタップ

- 入力方法の設定 をタップすると、入力方法の動作が設定できます。

Androidキーボード

Androidキーボードの動作を設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ Androidキーボード の ➔ 設定項目をタップ ➔ 画面の指示に従って操作

- 設定項目をタップすると、設定が終了するものもあります。

Google音声入力

音声入力を利用するかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ Google音声入力

- Google音声入力 をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。
- をタップすると、音声入力の動作が設定できます。

NX!input

NX!inputの動作を設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ NX!input の ➔ 設定分類をタップ ➔ 設定項目をタップ ➔ 画面の指示に従って操作

- 設定項目をタップすると、設定が完了するものもあります。

キーボード配列

キーボード配列を設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ キーボード配列 ➔ 設定項目をタップ

音声検索

音声入力時の言語を設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ 音声検索 ➔ 言語 ➔ 設定項目をタップ

セーフサーチ（検索結果のフィルタ）を設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ 音声検索 ➔ セーフサーチ ➔ 設定項目をタップ

不適切な語句をブロックするかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 言語と文字入力 ➔ 音声検索 ➔ 不適切な語句をブロック

- 不適切な語句をブロック をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。

テキスト読み上げの出力

音声読み上げ用の音声合成エンジンを設定する

ホーム画面で [≡] → 本体設定 → その他の設定 → 言語と文字入力 → テキスト読み上げの出力 → エンジンをタップ（ 表示に）

- をタップすると、音声合成エンジンの動作が設定できます。
- お買い上げ時に登録されているGoogleテキスト読み上げエンジンは、日本語には対応していません。

音声読み上げ時の速度を設定する

ホーム画面で [≡] → 本体設定 → その他の設定 → 言語と文字入力 → テキスト読み上げの出力 → 音声の速度 → 速度をタップ

サンプルを再生する

ホーム画面で [≡] → 本体設定 → その他の設定 → 言語と文字入力 → テキスト読み上げの出力 → サンプルを再生

ポインタの速度

マウス／トラックパッド利用時のポインタの速度を設定する

ホーム画面で [≡] → 本体設定 → その他の設定 → 言語と文字入力 → ポインタの速度 → バーをドラッグ → OK

- バーが長いほど、速度が速くなります。

日付と時刻の設定

日付と時刻の設定

自動設定

日付と時刻を自動で補正する

ホーム画面で [≡] → 本体設定 → その他の設定 → 日付と時刻 → 自動設定

- 自動設定 をタップするたびに、有効（☑）／無効（□）が切り替わります。

タイムゾーンの自動設定

ネットワークから提供されたタイムゾーンを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で [≡] → 本体設定 → その他の設定 → 日付と時刻 → タイムゾーンの自動設定

- タイムゾーンの自動設定 をタップするたびに、有効（☑）／無効（□）が切り替わります。

日付設定

日付を手動で設定する

ホーム画面で [≡] → 本体設定 → その他の設定 → 日付と時刻 → 日付設定 → 日付を選択 → 設定

- 自動設定 が無効のときに設定できます。

時刻設定

時刻を手動で設定する

ホーム画面で [≡] → 本体設定 → その他の設定 → 日付と時刻 → 時刻設定 → 時刻を入力 → 設定

- 自動設定 が無効のときに設定できます。

タイムゾーンの選択

タイムゾーンを手動で設定する

ホーム画面で [≡] → 本体設定 → その他の設定 → 日付と時刻 → タイムゾーンの選択 → 設定項目をタップ

- タイムゾーンの自動設定 が無効のときに設定できます。

24時間表示

時刻表示を24時間表示にするかどうかを設定する

ホーム画面で ≡ → 本体設定 → その他の設定 → 日付と時刻 → 24時間表示

・ 24時間表示 をタップするたびに、設定（☑）／解除（□）が切り替わります。

日付形式

日付の表示形式を設定する

ホーム画面で ≡ → 本体設定 → その他の設定 → 日付と時刻 → 日付形式 → 日付形式をタップ

コンテンツキーバックアップの設定

コンテンツキーバックアップの設定

コンテンツキーバックアップ

著作権保護ファイルのコンテンツキーをSDカードにバックアップする

ホーム画面で ≡ → 本体設定 → その他の設定 → コンテンツキーバックアップ → 保存 → OK

SDカードに保存したコンテンツキーを読み込む

ホーム画面で ≡ → 本体設定 → その他の設定 → コンテンツキーバックアップ → 読込み → OK

卓上ホルダ充電の設定

卓上ホルダ充電の設定

卓上ホルダ充電

卓上ホルダーでの充電方法を設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 卓上ホルダ充電 ➔ 設定項目をタップ

・卓上ホルダーとパソコンをmicroUSBケーブル（市販品）で接続して充電するときは 通常充電 に設定します。

ユーザー補助の設定

ユーザー補助の設定

ユーザー補助

ユーザー補助サービスを利用するかどうかを設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ ユーザー補助 ➔ ユーザー補助サービス ➔ ON ／ OFF ➔ OK

・お買い上げ後に初めて設定するときは、画面の指示に従ってGoogle Playからユーザー補助アプリケーションをダウンロードしてください。
・OFF をタップすると ON に、 ON をタップすると OFF に切り替わります。

ユーザー補助アプリケーションの動作を設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ ユーザー補助 ➔ ユーザー補助サービス ➔ 設定

ユーザー補助機能を設定する

ホーム画面で [≡] ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ ユーザー補助 ➔ 設定項目をタップ

開発者向けオプションの設定

開発者向けオプションの設定

開発者向けオプション

開発者向けオプションの動作を設定する

本項目は、開発者向けの設定メニューとなりますので、開発目的でご使用されないお客様は、設定を変更しないようご注意ください。設定を変更すると、正しく機能しなくなることがあります。

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 開発者向けオプション ➔ OK ➔ 設定項目をタップ ➔ 画面の指示に従って操作

・設定項目をタップすると、設定が終了するものもあります。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

端末情報

端末情報

ソフトウェア更新

ソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときはソフトウェア更新を実行する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 端末情報 ➔ ソフトウェア更新 ➔ 画面の指示に従って操作

端末の状態

本機の状態を確認する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 端末情報 ➔ 端末の状態

法的情報

著作権情報や利用規約などを確認する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 端末情報 ➔ 法的情報 ➔ 項目をタップ

モデル番号

モデル番号を確認する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 端末情報

・モデル番号は、 モデル番号 欄の下部に表示されます。

Androidバージョン

Androidバージョンを確認する

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ 端末情報

・Androidバージョンは、 Androidバージョン 欄の下部に表示されます。

ベースバンドバージョン

ベースバンドバージョンを確認する

ホーム画面で [メニュー] → 本体設定 → その他の設定 → 端末情報

・ベースバンドバージョンは、 ベースバンドバージョン 欄の下部に表示されます。

カーネルバージョン

カーネルバージョンを確認する

ホーム画面で [メニュー] → 本体設定 → その他の設定 → 端末情報

・カーネルバージョンは、 カーネルバージョン 欄の下部に表示されます。

ビルド番号

ビルド番号を確認する

ホーム画面で [メニュー] → 本体設定 → その他の設定 → 端末情報

・ビルド番号は、 ビルド番号 欄の下部に表示されます。

データの初期化

データの初期化

データの初期化

本機内のすべてのデータを消去する

ホーム画面で [メニュー] → 本体設定 → その他の設定 → データの初期化 → 画面内の注意事項を確認 → 携帯端末をリセット → すべて消去

・セキュリティ解除方法が設定されているときは、認証操作が必要です。
・初期化すると、本機内のすべてのデータが消去されます。事前に、必要なデータはバックアップを取ることをおすすめします。
・消去された内容は元に戻せません。十分に確認したうえで操作してください。

困ったときは

トラブルシューティング

故障とお考えになる前に

気になる症状の内容を確認しても症状が改善されない場合は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

こんなときは

Q. フリーズ／動作が不安定

A. 電源を入れ直してください。電源を切ることができない場合は、電池パックをいったん取り外したあと再度取り付け、電源を入れ直してください。電源を入れ直すと、編集中のデータは消去されます。

A. ⏻ を長押しして、 再起動 をタップし、本機を再起動してください。

Q. 電話やメール、インターネットが利用できない

A. 電波の弱い場所や圏外の場所にいないかご確認ください。

A. 電源を入れ直してください。

A. 機内モードになっていませんか。次の操作で機内モードが解除されていることを確認してください。

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ ネットワーク設定 ➔ 機内モード （ □ 表示）

A. データ通信が無効になっていませんか。次の操作でデータ通信が有効になっていることを確認してください。

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ ネットワーク設定 ➔ モバイルネットワーク ➔ データ通信を有効にする （ ☑ 表示）

A. 無効なアクセスポイントが設定されていませんか。次の操作で初期設定に戻すことができます。

ホーム画面で ≡ ➔ 本体設定 ➔ その他の設定 ➔ ネットワーク設定 ➔ モバイルネットワーク ➔ アクセスポイント名 ➔ ≡ ➔ 初期設定にリセット

Q. 電池パックの消耗が早い

A. 電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いませんか。電波の弱い状態で通話したり、圏外の場所にいると、電池パックを多く消耗します。

Q. アプリケーションがインストールできない

A. 本機またはSDカードの空き容量が少ないとアプリケーションのインストールができません。空き容量の確認については「SDカードと端末容量の設定」を参照してください。本機に対応していないアプリケーションは、インストールできません。

Q. 画面ロックが解除できない

A. 電源を入れ直してください。電源を切ることができない場合は、電池パックをいったん取り外したあと再度取り付け、電源を入れ直してください。電源を入れ直すと、編集中のデータは消去されます。

Q. ワンセグが視聴できない

A. ワンセグ用アンテナを十分引き出し、受信状態を確認してください。電波が十分でないと受信できません。電波の受信が強い場所に移動するなどして改善してください。室内では窓の近くの方がより受信状態が改善される場合があります。

A. 視聴している場所に対応したチャンネルを設定してください。

ホーム画面で （テレビ）   設定 チャンネル設定

Q. 指紋認証や登録の際、センサーに指を触れていないのに警告メッセージが表示され、操作できない

A. センサー表面がぬれていたり、結露していたりすることが考えられます。柔らかい布で水分を取り除いてからご使用ください。

Q. パソコンなどと本機を接続したときに指紋認証できない

A. デスクトップパソコンなどアースを必要とする機器と本機をmicroUSBケーブル（市販品）で接続するときは、必ず機器のアースが接続されていることを確認してください。アースが接続されていない状態で接続している間は、指紋認証できない場合があります。その場合は、接続する機器の金属部分（本体や外部接続用コネクタなど）に触れながら指紋認証を行うか、本機を機器から取り外して指紋認証を行ってください。

仕様

本体

項目	説明
質量	電池パック装着時：約138g
連続通話時間	約430分（3Gモード） 約350分（GSMモード）
連続待受時間	約440時間（3Gモード） 約390時間（GSMモード）
充電時間	約210分
ワンセグ視聴時間	約6時間
サイズ（幅×高さ×奥行）	約64×130×9.9mm（突起部除く）
最大出力	0.25W（3Gモード） 2.0 W（GSMモード）

電池パック

項目	説明
電圧	3.7V
使用電池	リチウムイオン電池
容量	1800mAh
サイズ（幅×高さ×奥行）	約49×64.9×5mm（突起部除く）

保証とアフターサービス

保証について

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

・お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
・内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
・保証期間は、保証書をご覧ください。

注意

損害について

本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、お問い合わせ先または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

・保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
・保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

ソフトバンクカスタマーサポート

総合案内

ソフトバンク携帯電話から157（無料）
一般電話から 0800-919-0157（無料）

紛失・故障受付

ソフトバンク携帯電話から113（無料）
一般電話から 0800-919-0113（無料）
IP電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが下記の番号へおかけください。
東日本地域：022-380-4380（有料）
東海地域：052-388-2002（有料）
関西地域：06-7669-0180（有料）
中国・四国・九州・沖縄地域：092-687-0010（有料）

スマートフォン テクニカルサポートセンター

スマートフォンの操作案内はこちら
ソフトバンク携帯電話から151（無料）
一般電話から 0800-1700-151（無料）

ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡
+81-3-5351-3491（有料、ソフトバンク携帯電話からは無料）

101F 取扱説明書 索引

あ

い

え

お

か

き

く

け

こ

し

す

せ

そ

た

つ

て

と

な

ね

は

ひ

ふ

ほ

ま

め

も

ゆ

わ

SoftBank 101F　取扱説明書

2012年10月　第2版
ソフトバンクモバイル株式会社

※ご不明な点はお求めになられた
　ソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：SoftBank 101F
製造元：富士通モバイルコミュニケーションズ株式会社